



農林中央金庫

NORINCHUKIN

半期ディスクロージャー誌

# INTERIM REPORT 2025



私たち農林中央金庫の仕事は、  
ある日突然、世界を大きく変えるようなものではない。

なぜなら私たちが向き合う農林水産業とは、  
自然を相手にし、一朝一夕に変化や成果を生み出すものではないから。  
モノをつくるのではなく、「いのち」を生み、育て、繋いでいくものだから。

だからこそ私たちは、世界の金融市場で安定した利益をあげるという挑戦を続け、  
規模の大小を問わず、地域と農林水産業を守る人々に尽くす金融機関として生きてきた。  
そうして、100年の歴史を重ねてきた。

しかしこれからは、それだけでは十分とはいえない。  
農林水産業が、時代の変化をとらえ発展し続ける産業になるためには、  
私たちは、これまで以上の役割を果たさなければならない。

金融の知見を活かしながら、いままでの機能や範囲を超えた新たな貢献へ。  
現場の課題の解決に、身をもって真摯に挑んでいく。  
生産者はもちろん加工や流通、そして消費者と向き合い、その声に応えていく。

農林水産業から生まれる「いのち」は、  
その先に連なるたくさんの「いのち」の営みに繋がっている。

いまこそ、私たち一人ひとりが、持てるすべてを発揮する時。  
未来へと受け継がれるこの「いのち」の連鎖を、  
より豊かで確かなものにするために。

持てるすべてを「いのち」に向けて。

Dedicated to sustaining all life.

**農林中央金庫**

# 目次 Table of contents

- P.3 … トップメッセージ
- P.4 … 2025年度半期決算の概況
- P.5 … 農林中央金庫の目指す姿
- P.6 … 2025年度半期の業務運営実績
- P.7 … 地方創生・地域活性化に資する取組み
- P.10 … データ編
  - P.11 … 財務データ
  - P.44 … バーゼルⅢデータ
  - P.109 … 内部統制
  - P.110 … コーポレートデータ

本誌では、農業協同組合をJA（農協）またはJA、漁業協同組合をJF（漁協）またはJF、森林組合をJForest（森組）またはJForestとそれぞれ記載しています。

本誌には、当金庫の2025年9月末時点における財務状況および業績に関する実績値のほか、当金庫に関連する予想、見込み、見通し、計画、目標などの将来に関する記述が含まれています。これらの記述は、本誌の作成時点において当金庫が入手している情報に基づく予測等を基礎としています。また、これらの記述は、一定の前提（仮定）のもとになされており、これらの記述または前提（仮定）が、客観的には不正確である、または将来実現しない可能性があります。当金庫は、これらの記述に対する更新の義務を負いません。

# トップメッセージ



みなさまには、平素より当金庫の業務に関し、多大なるご支援等を賜り、厚く御礼申し上げます。このたび、2025年度半期の決算概況を紹介した「半期ディスクロージャー誌」を発行しましたので、ぜひご一読ください。

2025年度半期の金融市場を振り返りますと、米国では労働市場の減速を背景に、9月に調整的な利下げが実施された一方、日本では財政規律の緩みが意識されたことで長期金利が上昇しました。株式市場では、引き続き好調な企業業績や米国による関税影響の懸念が後退したことを受けて、株価が堅調な水準で推移しました。為替市場では、特に欧州における利下げサイクルの終点が意識されたことで、ユーロ対比で円安が進行しました。引き続き、米国政権下での諸政策や地政学リスクの高まり、それらが影響を与える物価・労働市場のデータ次第で、変動が大きく先行きの不透明な市場環境が継続することが見込まれています。

このような不透明な市場環境のなかで、当金庫は健全性に重点を置いた財務運営を行い、2025年度半期では連結経常利益862億円、連結純利益846億円の黒字を確保しました。また健全性を示す連結自己

資本比率も、有価証券評価損益の改善もあり普通出資等Tier1比率が18.22%となりました。これらは昨年度に会員のみなさまからいただいた1.4兆円規模の資本増強を土台に、中長期の収益力強化に向けて、当期において収益源の分散化など「稼ぐ力の再構築」に着実に取り組んだ結果と認識しています。現時点では、上記の不透明な市場環境が継続することを考慮し、2025年度通期で300～700億円の黒字見通しを維持しています。2026年度以降も含めた安定的な黒字確保に向けて、更なる収益源の分散化や財務運営・リスク管理の強化等に取り組んでまいります。

また、当金庫のパーパス(私たちの存在意義)のもと、農林水産業の持続的発展にも貢献してまいります。昨年度から「2030年のありたい姿」を5つ掲げた「中期ビジョン」に基づく業務運営をスタートさせましたが、その一つに「農林水産業・地域の持続的な発展」を掲げました。担い手の減少をはじめ、ここ数年の物価上昇や円安に伴う資材価格の高騰、さらには気候変動や度重なる自然災害の発生など、農林水産業は厳しい環境が続いています。こうした環境認識を踏まえ、当金庫は、生産から加工・流通、そして消費に至るまでの食農バリューチェーン全体にアプローチできる強みと、国内外に有する多様なネットワークを活かし、出融資はもとより担い手へのコンサルティングから輸出支援、ひいては環境課題への対応支援を含む様々なソリューションを展開し、農林水産業の生産現場を含む食農バリューチェーン全体の課題解決・付加価値向上に取り組んでまいります。

最後に、JAバンク、JFマリンバンク、JForestグループおよび当金庫としては、今後とも、協同組合ならではの役割・機能を発揮しつつ、みなさまから安心・信頼される金融機関・組織を目指してまいります。これまで以上にお引き立て賜りますよう、お願い申し上げます。

2026年1月

農林中央金庫  
経営管理委員会会長

山野 徹

農林中央金庫  
代表理事理事長

北林 太郎

# 2025年度半期決算の概況

## 損益の概況

当半期の連結経常利益は862億円(前年同期は8,588億円の損失)、親会社株主に帰属する連結半期純利益は846億円(前年同期は8,939億円の損失)となりました。

また、当金庫単体の経常利益は946億円(前年同期は8,804億円の損失)、半期純利益は972億円(前年同期は9,118億円の損失)となりました。

また、当金庫単体の総資産は前年度末比4,162億円減少の79兆1,436億円となりました。主要な勘定残高については、資産の部では貸出金が18兆9,345億円、有価証券が33兆6,885億円となりました。負債の部では預金が53兆8,255億円となり、農林債が5,968億円となりました。

## 残高の概況

当半期末の連結総資産は83兆2,928億円と前年度末に比べて2,059億円減少しました。連結純資産は前年度末比4,125億円増加の5兆1,280億円となりました。

## 自己資本比率

当半期末の国際統一基準による連結自己資本比率は、普通出資等Tier1比率が18.22%、Tier1比率が20.05%、総自己資本比率が22.47%となりました。また、単体自己資本比率は、普通出資等Tier1比率が17.77%、Tier1比率が19.78%、総自己資本比率が22.17%となりました。

## 主要な経営指標の推移

(連結)

(単位：億円)

	2023年度半期	2023年度	2024年度半期	2024年度	2025年度半期
連結経常収益	15,474	30,180	10,863	19,844	10,945
連結経常利益又は連結経常損失(△)	1,855	1,342	△8,588	△17,690	862
親会社株主に帰属する連結半期(当年度)純利益又は親会社株主に帰属する連結半期(当年度)純損失(△)	1,443	636	△8,939	△18,078	846
連結半期(当年度)包括利益	△9,044	△11,685	1,272	△5,287	4,130
連結純資産額	47,042	44,403	53,027	47,154	51,280
連結総資産額	1,019,539	998,048	917,243	834,988	832,928
連結自己資本比率(国際統一基準)					
普通出資等Tier1比率(%)	14.02	16.43	20.17	17.70	18.22
Tier1比率(%)	18.12	21.18	22.26	19.65	20.05
総自己資本比率(%)	18.13	21.23	22.35	22.28	22.47

注「連結自己資本比率(国際統一基準)」は、「農林中央金庫がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農林水産省告示第4号)に基づき算出しています。

(単体)

(単位：億円)

	2023年度半期	2023年度	2024年度半期	2024年度	2025年度半期
経常収益	15,301	29,844	10,531	19,106	10,855
経常利益又は経常損失(△)	1,769	1,195	△8,804	△18,132	946
半期(当年度)純利益又は半期(当年度)純損失(△)	1,412	599	△9,118	△18,425	972
出資総額	40,401	40,401	47,762	48,174	48,174
出資総口数(千口)	40,151,988	40,151,988	47,512,573	47,924,278	47,924,278
純資産額	44,801	42,115	49,430	43,406	47,956
総資産額	986,916	964,167	880,535	795,599	791,436
預金残高	652,891	628,519	589,081	561,354	538,255
農林債残高	4,352	3,795	3,582	4,498	5,968
貸出金残高	173,183	169,907	171,276	174,761	189,345
有価証券残高	444,319	441,231	383,741	315,946	336,885
職員数(人)	3,415	3,314	3,394	3,273	3,380
単体自己資本比率(国際統一基準)					
普通出資等Tier1比率(%)	13.66	16.13	19.92	17.24	17.77
Tier1比率(%)	17.85	20.97	22.13	19.41	19.78
総自己資本比率(%)	17.86	21.02	22.23	22.04	22.17

注1 預金残高には譲渡性預金を含みません。

注2「単体自己資本比率(国際統一基準)」は、「農林中央金庫がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農林水産省告示第4号)に基づき算出しています。

# 農林中央金庫の目指す姿

農林中央金庫の目指す姿

## 理念

Purpose

持続可能な環境や社会のために未来に向けてどのような貢献をしていくのか

パーパス  
(私たちの存在意義)

## Materiality

中長期的に向き合っていく環境・社会課題

パーパス実現のための  
重要課題

## 事業活動

Vision/Strategy

重要課題の解決に向けて、  
私たちが中期的に目指す姿

中期ビジョン

## 価値観

Shared Value

目指す姿の実現に向け、  
私たちが日々業務を実践  
するための土台

共有価値観



## Purpose

パーパス(私たちの存在意義)

持てるすべてを「いのち」に向けて。

～ステークホルダーのみなさまとともに、農林水産業をはぐくみ、  
豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます～

## Materiality

パーパス実現のための重要課題



## Vision/Strategy

中期ビジョン

「Nochu Vision 2030 ～未来を見据え、変化に挑む～」



※ 当金庫の主なステークホルダー：JA・JF・JForestなどの会員 / 会員の組合員(農林水産業に従事するみなさま) / 地域社会のみなさま / 農林水産関連企業をはじめとする預貯金や貸出のお取引先 / 投資家のみなさま / ビジネスパートナー / 行政 / 農林中央金庫グループ職員

# 2025年度半期の業務運営実績

当金庫は、中期ビジョンにおいて「2030年のありたい姿」を5つ定めています。これらに基づく2025年度半期の業務運営実績について紹介します。

## 1 地球環境・社会・経済へのインパクト創出

投融资先等との対話（エンゲージメント）により、企業が抱える環境・社会領域の課題を把握するとともに、その解決を後押しするために、ファイナンスを含む様々なソリューションを提供しました。

また、生産から加工・流通・小売に至る食農バリューチェーンを持続可能なものとしていくために、会員のみならずとも連携しながら、農林水産業由来のカーボンクレジット組成・販売の支援に取り組みました。加えて、食農関連企業・団体19社とともにインセッティングコンソーシアム<sup>※1</sup>を運営し、インセッティングの普及に向けた議論を進めました。

※1 インセッティングとは、企業が自社の間接的な温室効果ガス排出（Scope3）の削減に取り組む際、同じバリューチェーン上の企業に対して排出削減に資する投資や支援を行うことで、その効果を自社だけでなくバリューチェーン全体で享受するという考え方。本コンソーシアムでは、参加企業・団体とともにインセッティングの普及に向けた議論を行い、国内企業向けのガイドライン作成を目指しています。

## 2 農林水産業・地域の持続的な発展<sup>※2</sup>

食農バリューチェーン全体の成長を牽引し、また強靱で持続可能な食料システム構築へ貢献していくことを目指し、農林水産業者・食農関連企業に対して金融・非金融両面からの様々なサポートに取り組みました。

金融面では、融資やグループ会社のアグリビジネス投資育成（株）を通じた出資に対応したほか、取引先の適切な経営改善や事業承継等の支援も行いました。非金融面では、担い手の成長支援に向けたコンサルティング、輸出支援、M&Aアドバイザー支援等に取り組みました。

※2 P.7「地方創生・地域活性化に資する取組み」もご覧ください。

## 3 デジタルとリアルの最適融合による組合員・利用者への価値創造

JAバンク・JFマリンバンク<sup>※3</sup>の全国金融機関として、JAやJF等の経営戦略高度化や貸出を中心とした収益基盤強化への支援に取り組みました。また、JAバンク・JFマリンバンク全体でマネーローディングや金融犯罪対策とその強化に向けた取組みも進めました。

このうちJAバンクでは、JAバンク中期戦略で掲げる「つながり強化戦略」の実践に向けて、利用者数の増加や更なる取引深耕を目的に、全国キャンペーン等の企画・実践に取り組みました。また、「リアルとデジタルを融合した利用者接点の構築」に向けて、対面取引ではJA店舗窓口へのタブレット端末の導入、非対面取引では振込・振替等の機能を搭載した「JAバンクアプリ プラス」の機能改善等により、対面・非対面それぞれのチャネルにおいて顧客利便性の向上に取り組みました。

※3 JAバンクおよびJFマリンバンクは、それぞれの会員が実質的にひとつの金融機関として機能するグループの名称です。JAバンクはJA・信用農業協同組合連合会（JA信農連）・当金庫を、JFマリンバンクはJF・信用漁業協同組合連合会（JF信漁連）・当金庫を会員として構成されています。

## 4 会員への安定的な収益・機能還元の発揮

昨年度より取り組んできたポートフォリオの改善等を通じ、2025年度半期で連結純利益846億円の黒字に回復いたしました。「稼ぐ力の再構築」に向けた収益源の分散化として、ポートフォリオにおけるアセット・地域・年限・投資時期等の分散を進めたほか、当金庫内に担当部署を設置したうえでグループ会社を通じた資産運用ビジネスの強化に取り組みました。

また、上記の土台となる財務運営・リスク管理の強化に向けて、財務戦略委員会の設置をはじめとする財務・リスク・投資執行が適切な牽制をきかせる新たな経営管理態勢の構築とその運用に努めてまいりました。

## 5 変化に挑戦し続ける柔軟で強靱な組織の実現

人材獲得競争が激化するなかで、リファラル採用の本格導入など、主に中途採用強化にかかる取組みを進めました。

システム基盤更改やBCP態勢の高度化、サイバーセキュリティへの対応強化等を通じて、安定的なIT・業務インフラの運営に取り組みました。また、生成AIをはじめとするITデジタル・データ利活用の一層の推進等を通じて、各ビジネスを支える業務基盤の効率化・高度化に向けた取組みを進展させました。

# 地方創生・地域活性化に資する取組み

## JAバンクの農業金融

JAバンクは、JA・JA信農連・当金庫で役割分担のうえ、各種資金対応を通じて農業者の農業経営と生活をサポートしています。これまでもJA・JA信農連・当金庫それぞれの農業融資担当者が農業者のもとに「出向く活動」等に注力し、幅広い資金ニーズに対応してきました。2025年3月末時点のJAバンクの農業関係資金残高は1兆8,449億円(うち農業者向け貸付金1兆2,325億円)、(株)日本政策金融公庫等の受託貸付金残高は6,256億円となっています。

### 資金種類別農業関係資金残高 (単位：億円)

種類	2024年3月末	2025年3月末
プロパー農業資金	14,773	14,711
農業制度資金	3,875	3,738
うち 農業近代化資金	2,066	2,074
うち その他制度資金	1,808	1,664
合計	18,648	18,449

- 注1 プロパー農業資金とは、JAバンク原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。  
 注2 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJAバンクが低利融資するものが該当します。  
 注3 その他制度資金には、農業経営改善促進資金(スーパー5資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。  
 注4 上表に含まれる当金庫の貸出残高からは、信用事業を行う系統団体に対する日銀成長基盤強化支援資金等の制度資金の原資資金を除いています。

### 農業資金の受託貸付金残高 (単位：億円)

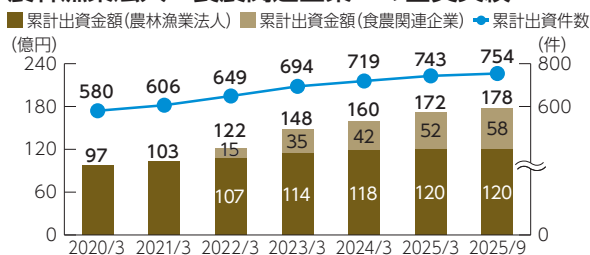
種類	2024年3月末	2025年3月末
日本政策金融公庫資金	6,357	6,254
その他	1	2
合計	6,359	6,256

## 農林漁業法人・食農関連企業への出資

当金庫およびグループ会社は、農林水産業者の自己資本充実、そして食農バリューチェーンおよび食農分野のイノベーションを支える企業の成長支援を目的とした出資を行っています。2025年9月末時点で全体の残高は累計1,094億円となっています。

このうち、当金庫グループ会社のアグリビジネス投資育成(株)は、農林漁業法人および食農関連企業に対して、2025年9月末までで累計754件、178億円の出資を実行しています。

## アグリビジネス投資育成(株)による農林漁業法人・食農関連企業への出資実績



注1 四捨五入のため、各数値の合計が一致しない場合があります。また、食農関連企業向けの出資件数・出資額には、当金庫による一部出資の移管分が含まれます。

注2 2021年の「農林漁業法人等に対する投資の円滑化に関する特別措置法」の施行に伴い、アグリビジネス投資育成の出資対象が従来の農業法人から、農林漁業法人・食農関連企業まで拡大しました。

## 次世代の農業経営者の育成

当金庫は、(一社)アグリフューチャー日本のメインスポンサーとして、同社団が運営する日本農業経営大学校による次世代の農業経営者の育成を後押ししています。同校では、2013年の開校以来128名が卒業し、全国で就農しています。

開校10周年の節目を迎えた2023年には「AFJ日本農業経営大学校」に校名を変更のうえ、農業経営教育のすそ野の拡大に向けて、オンラインスクールの展開を新たに開始しています。経営ステージや役割に応じた12の講座を通年で展開しており、年間約200名が受講しています。

さらに2024年4月にはアグリビジネス領域の課題を解決し、新たな価値を創出するイノベーター人材の育成を目指す「イノベーター養成アカデミー」を開講する等、農業界への一層の貢献に挑戦しています。

## (公社)日本農業法人協会との連携強化

2025年3月末時点で全国2,109の先駆的な農業法人を擁する(公社)日本農業法人協会と、2014年2月に包括的なパートナーシップ協定を締結しました。農業法人の設備投資や経営の効率化、農畜産物の付加価値向上等、同協会の会員が抱える課題の解決に円滑に取り組めるようにするほか、当金庫の持つネットワークを活用し、取引先の開拓や農畜産物の輸出など幅広く支援することとしています。

2024年度には、毎年開催している都市部消費者に対して、全国の農業法人等が農産物の展示販売

やワークショップ等を展開する「ファーマーズ&キッズフェスタ」(2010年度より協賛)や、意欲ある若手農業者を集めた「次世代農業サミット」(2016年度より協賛)への協賛などを行っています。

### 農林水産業みらい基金

当金庫は、農林水産業者・事業者の主体的な取組みを後押しするため、2014年に「農林水産業みらい基金」を設立し、200億円を拠出しました。これまで合計75件の事業・取組みに対して助成を行っています。

### 食農教材本贈呈の取組み

食農教育を通じ、次世代を担う子ども達の理解をはぐくみ、農業ファン層の拡大や地域の発展にも寄与することを願って、農業や食料をテーマとした小学5年生向け教材本の贈呈等を支援しています。2008年度以降、全国の小学校や海外の日本人学校に累計2,000万冊以上の教材本を配布し、2025年度は約125万冊を贈呈しました。

### 森林・林業・木材関連産業界のネットワーク構築

当金庫は、2016年10月に森林・林業・木材関連産業の発展を願う川上・川中・川下の関連企業・団体が参画したウッドソリューション・ネットワーク(WSN)を立ち上げました。当金庫が東京大学に設置した木材利用システム学の寄付講座とも連携しながら、木材空間デザインのアプローチブックの作成・普及等に取り組むなど、WSNでは木材利用の拡大に向けた活動を続けています。また、2021年12月には、森林・林業の成長産業化および地方創生を推進し、脱炭素化等、持続可能な社会の実現を図り、広く社会に貢献することを目的に設立された「一般社団法人日本ウッドデザイン協会」に参画しています。

### JForestグループによる付加価値向上策へのサポート

当金庫では、農林水産業者所得向上に向けた取組みの一つとして、JForestグループによる付加価値向上策へのサポートを行っています。JForestグ

ループが国産材の利用促進および森林資材を活用した持続可能な社会の実現を目指していることを踏まえ、具体的にはJForestグループで取り組んでいる国産材利用拡大活動に対しての費用助成等を行っています。

### 農中森力基金

荒廃の危機にある民有林の再生を通じて、森林の多面的機能の持続的発揮を目指す活動に対する助成を行うため、「農中森力基金」を設立しています。2005～2024\*年までに全国136事業、合計で28.2億円の助成を行っています。2024年度からは、従来の森林整備に加え、森林の空間利用や生物多様性保全に関する事業も助成対象とするよう拡充しています。

※ 2005～2013年までは前身の「森林再生基金(FRONT80)」

### 森林由来クレジットの創出から販売までを一気通貫でサポートするプラットフォームの構築

JForestグループと共同で、森林・林業のグリーン成長化、カーボンニュートラル社会への貢献を目的として、森林由来クレジットにかかるプラットフォームを立ち上げています。2024年3月の立ち上げ以来、本プラットフォームを通じた売買が複数件成立しています。引き続き全国のJForestによる円滑な森林クレジット創出サポートから、プラットフォーム上でのクレジット売買にかかるJForestと購入希望企業の引き合わせサポートまでを一気通貫で行ってまいります。

### JAバンクにおける「ふるさと共創事業」の展開

当金庫では、JAが起点となり、地域関係者と連携して取り組む地域活性化策を後押しする事業として、「ふるさと共創事業」を以下のとおり実施しています。地域が抱える課題や地域の実情に応じた地域活性化策が実践されることを通じて、JAバンクならではの金融仲介機能を発揮していくことを目指しています。

#### (1) 情報格差解消への取組み—JAスマホ教室の展開

くらしの様々な場面でデジタルサービスの存在感が急拡大しており、スマートフォンは、これまで

以上に個人の生活における重要なインフラツールとなっています。当金庫は全国農業協同組合中央会(JA全中)とともに2021年7月から大手スマートフォンキャリアと連携のうえ、「JAスマホ教室」を展開しており、2025年9月末までに累計で約6,000回開催しています。

### (2) 金融リテラシーの向上—地域金融教育の展開

金融経済教育は、経済・社会環境や生活環境の変化を踏まえて学習指導要領が拡充される等、その重要性が高まっています。JAバンクでは2024年度から全国的な取組みとして、小学生向けには食農イベントとセットで実施できる金融教室を、高校生向けには高等学校等での出前授業を展開しており、2025年9月末までに全国累計で100回以上の授業を実施しています。地域に密着したJAバンクらしさを生かした「地域金融教育」として実施し、「お金」や「資産形成」に留まらず、職業としての農業や将来の働き方・生き方の価値観等にも目を向けてもらうきっかけになるよう取り組んでいます。

### (3) 地域の防災拠点化—JAとしての機能発揮

災害大国と呼ばれるわが国では、気候変動等の影響から自然災害の激甚化・頻発化が進んでおり、これらへの備えは喫緊の社会課題となっています。

JAバンクは約5,800の店舗網に加え、総合事業体としてのJAが有する物流やエネルギー関連の多くの施設を通じて、農業者の生業と地域に暮らすみなさまの生活を支えています。

全国津々浦々に根差したインフラを、いざというときのライフライン機能として活かすため、JAバンクではJA店舗を緊急避難所として提供するほか、店舗で備蓄している食料・水・生活物資・復旧用物資・電力・エネルギーを提供する等、防災拠点化の取組みを進めています。

当金庫は、こうした取組みをさらに加速させるため、防災拠点化にあたって必要な手順等をまとめたマニュアルや全国の事例集を作成し、JAバンク内で展開しています。

## | JFマリンバンク漁場環境保全活動サポート

海水温上昇による生態系の変化、国境を越えた漂流ごみ・海洋プラスチックごみ問題等、漁業をと

りまく環境が変化している一方で、漁業者は減少を続けており、これらの問題に対応するJF・漁業者の負担は増えています。

このような状況を踏まえ、2023年度よりJFマリンバンク漁場環境保全活動サポートを開始し、JFマリンバンクによる伴走支援を行うことで、JF・漁業者の漁場環境保全活動の拡大を後押ししています。2025年9月末までに全国累計で6件の取組みを実施しています。

# データ編

営業状況やバーゼルⅢ等も踏まえた財務内容に加え、資本・会員の状況、役員、グループ会社、店舗も含む組織情報をまとめています。

## 財務データ

### 連結

半期連結財務諸表	11
セグメント情報等	20
開示債権の状況（連結ベース）	21
損益の状況（連結ベース）	21
営業の状況（連結ベース）	22
有価証券等の時価情報（連結ベース）	23

### 単体

半期財務諸表	26
損益の状況	31
営業の状況（預金）	33
営業の状況（農林債）	34
営業の状況（貸出等）	34
営業の状況（農林水産業貸出等）	37
開示債権の状況	38
営業の状況（証券）	39
有価証券等の時価情報	40

## バーゼルⅢデータ

自己資本の充実の状況等（連結ベース）	44
流動性にかかる経営の健全性の状況（連結ベース）	95
自己資本の充実の状況等	98
流動性にかかる経営の健全性の状況	106

## 内部統制

財務諸表の適正性等にかかる確認	109
-----------------	-----

## コーポレートデータ

資本・会員の状況	110
役員の一覧	111
当金庫のグループ会社一覧	112
店舗一覧	113

- 当金庫の任意の委嘱に基づき、半期連結財務諸表の作成の基礎となる当金庫の2025年度の中間連結会計期間にかかる中間連結財務諸表、すなわち、中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結包括利益計算書、中間連結剰余金計算書、中間連結キャッシュ・フロー計算書、中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項およびその他の注記について、EY新日本有限責任監査法人の中間監査を受けております。
- 当金庫の任意の委嘱に基づき、半期財務諸表の作成の基礎となる当金庫の2025年度の中間会計期間にかかる中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、重要な会計方針およびその他の注記について、EY新日本有限責任監査法人の中間監査を受けております。

# 半期連結財務諸表

## 半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目		2024年度半期末 (2024年9月30日現在)	2025年度半期末 (2025年9月30日現在)
資産の部	貸出金	17,797,411	19,604,839
	外国為替	286,395	221,837
	有価証券	38,076,341	33,407,542
	金銭の信託	8,534,736	7,664,521
	特定取引資産	33,704	143,439
	買入金銭債権	271,601	199,501
	買現先勘定	106	37,314
	現金預け金	20,941,595	16,441,559
	その他資産	2,291,476	1,585,167
	有形固定資産	126,614	136,293
	無形固定資産	61,565	74,345
	退職給付に係る資産	42,659	57,197
	繰延税金資産	3,555	3,107
	支払承諾見返	3,384,262	3,831,692
	貸倒引当金	△ 127,672	△ 115,459
	資産の部合計	91,724,355	83,292,899
負債の部	預金	58,923,704	53,818,454
	譲渡性預金	1,251,857	1,183,199
	農林債	358,224	596,801
	特定取引負債	5,407	18,608
	借入金	3,943,366	3,561,246
	コールマネー及び売渡手形	892,400	1,255,400
	売現先勘定	9,274,859	6,646,561
	外国為替	400	104
	受託金	3,685,145	2,856,982
	その他負債	4,620,449	4,293,808
	賞与引当金	7,840	7,623
	退職給付に係る負債	2,505	2,164
	役員退職慰労引当金	1,232	1,118
	繰延税金負債	69,306	90,582
	再評価に係る繰延税金負債	646	541
	支払承諾	3,384,262	3,831,692
	負債の部合計	86,421,610	78,164,889
純資産の部	資本金	4,776,257	4,817,427
	資本剰余金	23,399	23,399
	利益剰余金	1,260,280	458,590
	会員勘定合計	6,059,936	5,299,417
	その他有価証券評価差額金	△ 792,564	△ 180,174
	繰延ヘッジ損益	△ 17,337	△ 35,458
	土地再評価差額金	△ 4,346	△ 4,678
	為替換算調整勘定	17,854	7,363
	退職給付に係る調整累計額	28,302	29,978
	その他の包括利益累計額合計	△ 768,091	△ 182,969
	非支配株主持分	10,899	11,562
	純資産の部合計	5,302,744	5,128,010
	負債及び純資産の部合計	91,724,355	83,292,899

## ■ 半期連結損益計算書及び半期連結包括利益計算書

## 半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2024年度半期 (2024年4月1日から2024年9月30日まで)	2025年度半期 (2025年4月1日から2025年9月30日まで)
経常収益	1,086,348	1,094,555
資金運用収益	903,192	855,390
(うち貸出金利息)	(216,190)	(217,890)
(うち有価証券利息配当金)	(586,054)	(565,827)
役員取引等収益	15,212	18,604
特定取引収益	830	1,446
その他業務収益	97,897	46,359
その他経常収益	69,215	172,754
経常費用	1,945,203	1,008,354
資金調達費用	1,262,295	856,611
(うち預金利息)	(138,734)	(113,219)
役員取引等費用	9,057	7,449
特定取引費用	322	—
その他業務費用	499,006	29,816
事業管理費	90,281	86,205
その他経常費用	84,240	28,272
経常利益又は経常損失 (△)	△ 858,855	86,200
特別利益	1,855	—
特別損失	788	207
税金等調整前半期純利益又は税金等調整前半期純損失 (△)	△ 857,787	85,993
法人税、住民税及び事業税	3,909	4,336
法人税等還付税額	△ 59,807	△ 4,756
法人税等調整額	91,404	1,297
法人税等合計	35,507	877
半期純利益又は半期純損失 (△)	△ 893,295	85,116
非支配株主に帰属する半期純利益	652	508
親会社株主に帰属する半期純利益又は親会社株主に帰属する半期純損失 (△)	△ 893,947	84,608

## 半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

科 目	2024年度半期 (2024年4月1日から2024年9月30日まで)	2025年度半期 (2025年4月1日から2025年9月30日まで)
半期純利益又は半期純損失 (△)	△ 893,295	85,116
その他の包括利益	1,020,532	327,964
その他有価証券評価差額金	1,021,779	366,959
繰延ヘッジ損益	△ 10,547	△ 29,745
土地再評価差額金	△ 2,247	—
為替換算調整勘定	16,086	△ 4,391
退職給付に係る調整額	△ 3,210	△ 3,168
持分法適用会社に対する持分相当額	△ 1,328	△ 1,689
半期包括利益	127,236	413,080
(内訳)		
親会社株主に係る半期包括利益	126,594	412,524
非支配株主に係る半期包括利益	642	555

## ■ 半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	2024年度半期 (2024年4月1日から2024年9月30日まで)	2025年度半期 (2025年4月1日から2025年9月30日まで)
資本剰余金の部		
資本剰余金当年度当初残高	23,399	23,399
資本剰余金増加高	—	—
資本剰余金減少高	—	—
資本剰余金半期末残高	23,399	23,399
利益剰余金の部		
利益剰余金当年度当初残高	2,154,228	373,982
利益剰余金増加高	—	84,608
親会社株主に帰属する半期純利益	—	84,608
利益剰余金減少高	893,947	—
親会社株主に帰属する半期純損失	893,947	—
利益剰余金半期末残高	1,260,280	458,590

# 半期連結財務諸表

## ■ 半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	2024年度半期 (2024年4月1日から2024年9月30日まで)	2025年度半期 (2025年4月1日から2025年9月30日まで)
<b>I 事業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前半期純利益又は税金等調整前半期純損失 (△)	△ 857,787	85,993
減価償却費	12,087	14,032
減損損失	—	147
負ののれん発生益	△ 1,855	—
段階取得に係る差損益 (△は益)	704	—
持分法による投資損益 (△は益)	△ 7,331	△ 4,484
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	993	△ 14,881
賞与引当金の増減額 (△は減少)	191	△ 94
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△ 1,203	△ 1,048
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	28	△ 347
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△ 44	△ 235
資金運用収益	△ 903,192	△ 855,390
資金調達費用	1,262,295	856,611
有価証券関係損益 (△は益)	418,080	△ 81,141
金銭の信託の運用損益 (△は運用益)	82,173	△ 24,868
為替差損益 (△は益)	833,317	△ 263,116
固定資産処分損益 (△は益)	84	59
特定取引資産の純増 (△) 減	△ 29,220	△ 133,976
特定取引負債の純増減 (△)	1,978	9,793
貸出金の純増 (△) 減	△ 131,792	△ 1,444,653
預金の純増減 (△)	△ 3,938,221	△ 2,326,722
譲渡性預金の純増減 (△)	△ 1,130,394	△ 410,303
農林債の純増減 (△)	△ 21,323	146,977
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)	455,940	△ 5,361
有利息預け金の純増 (△) 減	△ 1,439,336	322,038
コールローン等の純増 (△) 減	△ 5,062	△ 15,686
コールマネー等の純増減 (△)	△ 5,481,585	970,095
受託金の純増減 (△)	2,136,301	475,201
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	△ 5,023	△ 20,230
外国為替 (負債) の純増減 (△)	400	104
資金運用による収入	930,921	835,979
資金調達による支出	△ 1,131,158	△ 665,278
その他	△ 227,624	△ 91,686
小計	△ 9,176,661	△ 2,642,475
法人税等の支払額 (△) または還付額	△ 36,488	6,265
<b>事業活動によるキャッシュ・フロー</b>	△ 9,213,149	△ 2,636,209
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△ 6,585,096	△ 6,392,957
有価証券の売却による収入	5,933,540	1,033,553
有価証券の償還による収入	5,904,731	3,948,750
金銭の信託の増加による支出	△ 362,085	△ 539,373
金銭の信託の減少による収入	2,536,052	623,244
有形固定資産の取得による支出	△ 387	△ 637
無形固定資産の取得による支出	△ 10,703	△ 11,247
有形固定資産の売却による収入	—	0
資産除去債務の履行による支出	△ 37	—
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	1,907	—
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	7,417,921	△ 1,338,666
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
劣後特約付借入金の返済による支出	△ 716,968	—
出資の増額による収入	736,058	—
非支配株主からの払込みによる収入	11	261
非支配株主への配当金の支払額	△ 870	△ 761
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	18,231	△ 499
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	15,521	△ 9,629
<b>V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	△ 1,761,475	△ 3,985,004
<b>VI 現金及び現金同等物の当年度当初残高</b>	19,527,951	19,624,843
<b>VII 現金及び現金同等物の半期末残高</b>	17,766,476	15,639,839

## 半期連結財務諸表の作成方針 (2025年度半期)

## 1 連結の範囲に関する事項

- (1) 連結される子会社・子法人等 25社  
 主要な会社名  
 農中信託銀行株式会社  
 協同住宅ローン株式会社  
 Norinchukin Bank Europe N.V.  
 なお、オーナーズクラス株式会社は新規設立により、当半期連結会計期間から連結しております。
- (2) 非連結の子会社・子法人等 4社  
 主要な会社名  
 農林中金イノベーション投資事業有限責任組合  
 非連結の子会社・子法人等は、その資産、経常収益、半期純損益（持分に見合う額）、利益剰余金（持分に見合う額）およびその他の包括利益累計額（持分に見合う額）等からみて、連結の範囲から除いても企業集団の財政状態および経営成績に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいため、連結の範囲から除外しております。
- (3) 他の会社等の議決権の過半数を自己の計算において所有しているにもかかわらず子会社・子法人等としなかった当該他の会社等 3社  
 主要な会社名  
 株式会社ティスコ  
 投資育成や事業再生を図りキャピタルゲイン獲得を目的とする営業取引として株式を所有し、「連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第22号）第16項の要件を満たしているため、子会社・子法人等として取り扱っておりません。

## 2 持分法の適用に関する事項

- (1) 持分法適用の非連結の子会社・子法人等 0社
- (2) 持分法適用の関連法人等 5社  
 主要な会社名  
 JA三井リース株式会社  
 持分法適用により生じたのれん相当額については、20年間の均等償却を行っております。
- (3) 持分法非適用の非連結の子会社・子法人等 4社  
 主要な会社名  
 農林中金イノベーション投資事業有限責任組合
- (4) 持分法非適用の関連法人等 0社  
 持分法非適用の非連結の子会社・子法人等は、半期純損益（持分に見合う額）、利益剰余金（持分に見合う額）およびその他の包括利益累計額（持分に見合う額）等からみて、持分法の対象から除いても半期連結財務諸表に重要な影響を与えないため、持分法の対象から除いております。

## 3 連結される子会社（農林中央金庫法第24条第4項に規定する子会社をいう。）・子法人等（農林中央金庫法施行令第8条第2項に規定する子法人等（同法第24条第4項に規定する子会社を除く。）をいう。）の半期決算日等に関する事項

- (1) 連結される子会社・子法人等の半期決算日は次のとおりであります。
- |      |     |
|------|-----|
| 6月末日 | 10社 |
| 9月末日 | 15社 |
- (2) 連結される子会社・子法人等は、それぞれの半期決算日の半期財務諸表により連結しております。  
 半期連結決算日と上記の半期決算日等との間に生じた重要な取引については、必要な調整を行っております。

## 注記事項 (2025年度半期)

## 1 会計方針に関する事項

- (1) 特定取引資産・負債の評価基準および収益・費用の計上基準  
 金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる短期的な変動、市場間の格差等を利用して利益を得る等の目的（以下、「特定取引目的」という。）の取引については、取引の約定時点を基準とし、半期連結貸借対照表上「特定取引資産」および「特定取引負債」に計上するとともに、当該取引からの損益を半期連結損益計算書上「特定取引収益」および「特定取引費用」に計上しております。  
 特定取引資産および特定取引負債の評価は、有価証券および金銭債権等については半期連結決算日の時価により、スワップ・先物・オプション取引等の派生商品については半期連結決算日において決済したものとみなした額により行っております。  
 また、特定取引収益および特定取引費用の損益計上は、当半期連結会計期間中の受払利息等に、有価証券および金銭債権等については前連結会計年度末と当半期連結会計期間末における評価損益の増減額を、派生商品については前連結会計年度末と当半期連結会計期間末におけるみなし決済からの損益相当額の増減額を加えております。  
 なお、派生商品については、特定の市場リスクまたは特定の信用リスクに関して金融資産および金融負債を相殺した後の正味の資産または負債を基礎として、当該金融資産および金融負債のグループを単位とした時価を算定しております。
- (2) 有価証券の評価基準および評価方法  
 a 有価証券の評価は、満期保有目的の債券については移動平均法による償却原価法（定額法）、その他有価証券については時価法（売却原価は移動平均法により算定。）と、ただし市場価格のない株式等については移動平均法による原価法により行っております。  
 なお、その他有価証券の評価差額については、時価ヘッジの適用により損益に反映させた額を除き、全部純資産直入法により処理しております。  
 b 金銭の信託において信託財産を構成している有価証券の評価は、上記（1）および（2）aと同じ方法により行っております。
- (3) デリバティブ取引の評価基準および評価方法  
 デリバティブ取引（特定取引目的の取引を除く。）の評価は、時価法により行っております。  
 なお、特定の市場リスクまたは特定の信用リスクに関して金融資産および金融負債を相殺した後の正味の資産または負債を基礎として、当該金融資産および金融負債のグループを単位とした時価を算定しております。
- (4) 固定資産の減価償却の方法  
 a 有形固定資産（リース資産を除く。）  
 当金庫の有形固定資産は、定率法（ただし、1998年4月1日以後に取得した建物（建物附属設備を除く。）ならびに2016年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物については定額法）を採用し、年間減価償却費見積額を期間により按分計上しております。  
 また、主な耐用年数は次のとおりであります。
- |     |         |
|-----|---------|
| 建物  | 15年～50年 |
| その他 | 5年～15年  |
- 連結される子会社・子法人等の有形固定資産については、資産の見積耐用年数に基づき、主として定率法により償却しております。
- b 無形固定資産（リース資産を除く。）  
 無形固定資産は、定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、当金庫ならびに連結される子会社・子法人等で定める利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。
- c リース資産  
 所有権移転外ファイナンス・リース取引にかかる「有形固定資産」および「無形固定資産」中のリース資産は、リ

## 半期連結財務諸表

一期間を耐用年数とした定額法により償却しております。なお、残存価額については、リース契約上に残価保証の取決めがあるものは当該残価保証額とし、それ以外のものは零としております。

### (5) 貸倒引当金の計上基準

当金庫の貸倒引当金は、あらかじめ定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。

破産、特別清算等法的に経営破綻の事実が発生している債務者（以下、「破綻先」という。）にかかる債権およびそれと同等の状況にある債務者（以下、「実質破綻先」という。）にかかる債権については、以下のなお書きに記載されている直接減額後の帳簿価額から、担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。また、現在は経営破綻の状況にないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者（以下、「破綻懸念先」という。）にかかる債権については、債権額から、担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認める額を計上しております。

〔2 半期連結貸借対照表関係〕(3)の貸出条件緩和債権等を有する債務者（以下、「要管理先」という。）ならびにその他今後の管理に注意を要する債務者（以下、「その他要注意先」という。）で与信額が一定額以上の大口債務者のうち、債権の元本の回収および利息の受取りにかかるキャッシュ・フローを合理的に見積もることができる債権については、当該キャッシュ・フローを貸出条件緩和実施前の約定利率等で割引いた金額と債権の帳簿価額との差額を貸倒引当金とする方法（キャッシュ・フロー見積法）により計上しております。

上記以外の要管理先は今後3年間の予想損失額を、その他要注意先および業績良好かつ財務内容に特段の問題がないと認められる債務者にかかる債権については、今後1年間の予想損失額を見込んで計上しております。予想損失額は、1年間または3年間の貸倒実績を基礎とした貸倒実績率の長期平均値に基づき損失率を求め、これに将来に関する予測に基づき把握したリスクを加味して算定しております。具体的には、貸倒実績との相関の高いマクロ指標（景気動向指数（CI一致指数））と、当金庫内で策定している景気変動の見通しから、景気循環における足元の立ち位置と今後の見通しを踏まえたシナリオ毎の実現可能性に応じて、過去の貸倒実績を参照のうえ、貸倒引当金を計上するものであります。将来に関する予測に関しては、経営層で構成される会議体（統合リスク管理会議）での協議を経て、理事の決定を受けております。

特定海外債権については、対象国の政治経済情勢等に起因して生ずる損失見込額を特定海外債権引当額として計上しております。なお、当半期連結会計期間末において、将来損失が見込まれる特定海外債権が存在しないため、特定海外債権引当額は計上しておりません。

すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が資産査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しております。

なお、破綻先および実質破綻先に対する担保・保証付債権等については、債権額から担保の評価額および保証による回収が可能と認められる額を控除した残額を取立不能見込額として債権額から直接減額しており、その金額は34,189百万円であります。

連結される子会社・子法人等の貸倒引当金は、一般債権については過去の貸倒実績率等を勘案して必要と認められた額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額をそれぞれ計上しております。

### (6) 投資損失引当金の計上基準

当金庫の投資損失引当金は、投資に対する損失に備えるため、有価証券の発行会社の財政状態等を勘案して必要と認められる額を計上しております。なお、当半期連結会計期間末において、必要と認められる額が零であるため、投資損失引当金は計上しておりません。

### (7) 賞与引当金の計上基準

賞与引当金は、従業員への賞与の支払いに備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当半期連結会計期間に帰属する額を計上しております。

### (8) 役員退職慰労引当金の計上基準

役員退職慰労引当金は、役員（執行役員を含む。以下同じ。）への退職慰労金の支払いに備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見込額のうち、当半期連結会計期間末までに発生していると認められる額を計上しております。

### (9) 退職給付にかかる会計処理の方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当半期連結会計期間末までの期間に帰属させる方法については給付算定式基準によっております。また、過去勤務費用および数理計算上の差異の費用処理方法または損益処理方法は次のとおりであります。

過去勤務費用： その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数（10年）による定額法により費用処理

数理計算上の差異： 各連結会計年度の発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数（10年）による定率法により、翌連結会計年度から損益処理

なお、一部の連結される子会社・子法人等は、退職給付に係る負債および退職給付費用の計算に、退職給付にかかる当半期連結会計期間末の自己都合要支給額を退職給付債務とする方法等を用いた簡便法を適用しております。

### (10) 外貨建の資産および負債の本邦通貨への換算基準

当金庫の外貨建資産・負債および海外支店勘定は、主として半期連結決算日の為替相場による円換算額を付しております。

連結される子会社・子法人等の外貨建資産・負債については、それぞれの半期決算日等の為替相場により換算しております。

### (11) ヘッジ会計の方法

#### a 金利リスク・ヘッジ

当金庫の金融資産・負債から生じる金利リスクに対するヘッジ会計の方法は、「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」（日本公認会計士協会業種別委員会実務指針第24号 2022年3月17日。以下、「業種別委員会実務指針第24号」という。）に規定する繰延ヘッジによっております。ヘッジ有効性評価の方法については、相場変動を相殺するヘッジについて、ヘッジ対象となる預金・貸出金等とヘッジ手段である金利スワップ取引等を一定の残存期間ごとにグルーピングのうえ特定し評価しております。また、キャッシュ・フローを固定するヘッジについては、ヘッジ対象とヘッジ手段の金利変動要素の相関関係の検証により有効性の評価をしております。

#### b 為替変動リスク・ヘッジ

当金庫の外貨建金融資産・負債から生じる為替変動リスクに対するヘッジ会計の方法は、「銀行業における外貨建取引等の会計処理に関する会計上及び監査上の取扱い」（日本公認会計士協会業種別委員会実務指針第25号 2020年10月8日。以下、「業種別委員会実務指針第25号」という。）に規定する繰延ヘッジによっております。ヘッジ有効性評価の方法については、外貨建金銭債権債務等の為替変動リスクを減殺する目的で行う通貨スワップ取引および為替スワップ取引等をヘッジ手段とし、ヘッジ対象である外貨建金銭債権債務等に見合うヘッジ手段の外貨ポジション相当額が存在することを確認することによりヘッジの有効性を評価しております。

また、外貨建有価証券（債券以外）の為替変動リスクをヘッジするため、事前にヘッジ対象となる外貨建有価証券の銘柄を特定し、当該外貨建有価証券について外貨ベースで取得原価以上の直先負債が存在していること等を条件に包括ヘッジとして繰延ヘッジおよび時価ヘッジを適用しております。

## c 連結会社間取引等

デリバティブ取引のうち連結会社間および特定取引勘定とそれ以外の勘定との間、または内部部門間の内部取引については、ヘッジ手段として指定している金利スワップ取引および通貨スワップ取引等に対して、業種別委員会実務指針第24号および同第25号に基づき、恣意性を排除し厳格なヘッジ運営が可能と認められる対外カバー取引の基準に準拠した運営を行っているため、当該金利スワップ取引および通貨スワップ取引等から生じる収益および費用は消去せずに損益認識または繰延処理を行っております。

なお、一部の資産・負債については、繰延ヘッジ、時価ヘッジあるいは金利スワップの特例処理を行っております。

## (12) 半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、半期連結貸借対照表上の「現金預け金」のうち現金、無利息預け金および日本銀行への預け金であります。

## (13) 税効果会計に関する事項

半期連結会計期間にかかる法人税等の額および法人税等調整額は、当金庫の事業年度において予定している剰余金の処分による固定資産圧縮積立金の積立および取崩しを前提として、当半期連結会計期間にかかる金額を計算しております。

## (14) 関連する会計基準等の定めが明らかでない場合に採用した会計処理の原則及び手続

投資信託の解約益および解約損については、「資金運用収益(有価証券利息配当金)」に計上しております。

## 2 半期連結貸借対照表関係

## (1) 非連結の子会社・子法人等ならびに関連法人等の株式および出資金の総額

159,730百万円

## (2) 無担保の消費貸借契約(債券貸借取引)により貸し付けている有価証券はありません。

無担保の消費貸借契約(債券貸借取引)により借り入れている有価証券および現先取引ならびに現金担保付債券貸借取引等により受け入れている有価証券のうち、売却または担保(再担保を含む。)という方法で自由に処分できる権利を有する有価証券で、担保(再担保を含む。)に差し入れている有価証券は580,642百万円、当半期連結会計期間末に当該処分をせずに所有している有価証券は24,968百万円であります。なお再貸付に供している有価証券はありません。

## (3) 農林中央金庫法および金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく債権は次のとおりであります。なお、債権は、半期連結貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還および利息の支払の全部または一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未取利息および仮払金ならびに支払承諾見返の各勘定に計上されるものならびに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借または賃貸借契約によるものに限る。)であります。

破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	7,026百万円
危険債権額	53,782百万円
三月以上延滞債権額	1,371百万円
貸出条件緩和債権額	19,036百万円
合計額	81,215百万円

破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権であります。

危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権で破産更生債権及びこれらに準ずる債権に該当しないものであります。

三月以上延滞債権とは、元本または利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で破産更生債権及びこれらに準ずる債権ならびに危険債権に該当しないものであります。

貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権ならびに三月以上延滞債権に該当しないものであります。

なお、上記債権額は、貸倒引当金控除前の金額であります。

## (4) 手形割引は、業種別委員会実務指針第24号に基づき金融取引として処理しております。これにより受け入れた銀行引受手形、商業手形、荷付為替手形および買入外国為替等は、売却または担保という方法で自由に処分できる権利を有しておりますが、その額面金額は1,115百万円であります。

## (5) 担保に供している資産は次のとおりであります。

担保に供している資産

貸出金	2,361,713百万円
有価証券	6,729,031百万円

担保資産に対応する債務

借入金	1,900,907百万円
売現先勘定	6,404,582百万円

上記のほか、為替決済、デリバティブ等の取引の担保あるいは先物取引証拠金等の代用として、有価証券10,952,566百万円および外国為替121,353百万円(それぞれ金銭の信託内で保有するものを含む。)を差し入れております。

また、その他資産には、先物取引差入証拠金113,421百万円、金融商品等差入担保金720,019百万円、その他差入現金担保金61,266百万円および保証金・敷金5,790百万円が含まれております。

## (6) 当座貸越契約および貸付金にかかるコミットメントライン契約は、顧客からの融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸し付けることを約する契約であります。これらの契約にかかる融資未実行残高は、5,678,095百万円であります。このうち任意の時期に無条件で取消可能なものが3,151,998百万円あります。

なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当金庫ならびに連結される子会社・子法人等の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。これらの契約の多くには、金融情勢の変化、債権の保全およびその他相当の事由があるときは、当金庫ならびに連結される子会社・子法人等が実行申し込みを受けた融資の拒絶または契約極度額の減額をすることができる旨の条項が付けられております。また、契約時において必要に応じて不動産・有価証券等の担保を徴求するほか、契約後も定期的にあらかじめ定めている当金庫ならびに連結される子会社・子法人等内の手続に基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。

## (7) 土地の再評価に関する法律(平成10年3月31日公布法律第34号)に基づき、当金庫の事業用の土地の再評価を行い、評価差額については、当該評価差額にかかる税金相当額を「再評価に係る繰延税金資産」又は「再評価に係る繰延税金負債」として資産の部又は負債の部に計上し、これを控除した金額を「土地再評価差額金」として純資産の部に計上しております。

再評価を行った年月日	平成10年3月31日
同法律第3条第3項に定める再評価の方法	

土地の再評価に関する法律施行令(平成10年3月31日公布政令第119号)第2条第5号に定める鑑定評価等に基づいて、合理的に算出

## (8) 有形固定資産の減価償却累計額

78,012百万円

## (9) 借入金には、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付借入金1,242,834百万円が含まれております。

## (10) 「有価証券」中の社債のうち、有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)による社債に対する保証債務の額は、3,426百万円であります。

# 半期連結財務諸表

## 3 半期連結損益計算書関係

- (1) 「その他経常収益」には、株式等売却益65,796百万円、金銭の信託運用益101,527百万円および持分法による投資利益4,484百万円を含んでおります。
- (2) 「その他経常費用」には、貸倒引当金繰入額2,540百万円、貸出金償却362百万円、株式等売却損14,725百万円、株式等償却275百万円および金銭の信託運用損4,461百万円を含んでおります。
- (3) 「事業管理費」には、給料・手当30,814百万円および事務委託費21,704百万円を含んでおります。
- (4) 「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第46号 2024年3月22日) 第7項を適用しているため、当半期連結会計期間においては、グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等を計上していません。

## 4 半期連結キャッシュ・フロー計算書関係

現金及び現金同等物の半期末残高と半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

2025年9月30日現在	
現金預け金勘定	16,441,559百万円
有利利息預け金	△ 801,719百万円
現金及び現金同等物	15,639,839百万円

## 5 リース取引関係

- (1) ファイナンス・リース取引  
所有権移転外ファイナンス・リース取引
- a リース資産の内容  
有形固定資産  
電子計算機、コンピュータ端末機および通話システム機器等の一部であります。
- b リース資産の減価償却の方法  
「1 会計方針に関する事項」の「(4) 固定資産の減価償却の方法」に記載のとおりであります。
- (2) オペレーティング・リース取引  
オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものにかかる未經過リース料
- | 1年以内     | 1年超      | 合計       |
|----------|----------|----------|
| 1,954百万円 | 5,442百万円 | 7,397百万円 |

## 6 金融商品関係

- (1) 金融商品の時価等に関する事項  
2025年9月30日における半期連結貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額は、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等は、次表には含めておりません(注1)参照)。また、買現先勘定、現金預け金、譲渡性預金、コールマネー及び売渡手形、売現先勘定および受託金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

(単位:百万円)

	半期連結貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 貸出金 貸倒引当金(※1)	19,604,839 △ 106,777		
	19,498,062	19,376,207	△ 121,854
(2) 有価証券 満期保有目的の債券 その他有価証券(※2)	16,255,845 15,906,641	15,666,545 15,906,641	△ 589,300 —
(3) 金銭の信託(※1) 運用目的の金銭の信託 満期保有目的の金銭の信託 その他の金銭の信託(※3)	112,305 1 7,546,488	112,305 1 7,511,493	— — △ 34,995
(4) 特定取引資産(※4) 売買目的有価証券	124,501	124,501	—
(5) 買入金銭債権	199,501	198,619	△ 881
資産計	59,643,347	58,896,314	△ 747,032
(1) 預金	53,818,454	53,807,557	△ 10,896
(2) 農林債	596,801	591,842	△ 4,958
(3) 借入金	3,561,246	3,560,205	△ 1,040
負債計	57,976,501	57,959,606	△ 16,895
デリバティブ取引(※5) ヘッジ会計が適用されていないもの ヘッジ会計が適用されているもの	1,331 (374,199)	1,331 (374,199)	— —
デリバティブ取引計	(372,868)	(372,868)	—

- (※) 1 貸出金、金銭の信託に対応する一般貸倒引当金および個別貸倒引当金を控除しております。なお、金銭の信託に対する貸倒引当金については、重要性が乏しいため、半期連結貸借対照表計上額から直接減額しております。
- 2 評価差額のうち、時価ヘッジの適用により損益に反映させた額は、34,390百万円(利益)になります。
- 3 評価差額のうち、時価ヘッジの適用により損益に反映させた額は、2,069百万円(損失)になります。
- 4 デリバティブ取引は含めておりません。
- 5 特定取引資産・負債およびその他資産・負債に計上しているデリバティブ取引を一括して表示しております。デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については、( )で表示しております。
- なお、金利スワップの特例処理によるものは、ヘッジ対象とされている貸出金、農林債、借入金と一体として処理されているため、その時価は、当該貸出金等の時価に反映しております。

(注1) 市場価格のない株式等および組合出資金等の半期連結貸借対照表計上額は次のとおりであり、金融商品の時価情報の「資産(2)有価証券」には含まれておりません。

(単位:百万円)

区分	半期連結貸借対照表計上額
市場価格のない株式等(※1)	250,874
組合出資金等(※2)	994,179

- (※) 1 当半期連結会計期間において、非上場株式について275百万円の減損処理を行っております。
- 2 組合出資金は、「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日)第24-16項に基づき、時価開示の対象とはしていません。

## (2) 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性および重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産または負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算出した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接または間接的に観察可能なインプットを用いて算出した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算出した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

a 時価をもって半期連結貸借対照表計上額とする金融資産および金融負債は次のとおりであります。

(単位：百万円)

区分	時価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券				
その他有価証券				
株式	557,813	—	—	557,813
債券	2,109,440	520,657	12,217	2,642,315
国債	2,109,440	—	—	2,109,440
地方債	—	106,870	—	106,870
社債	—	413,786	12,217	426,003
その他	6,711,796	5,946,829	47,885	12,706,512
外国債券	6,053,057	2,550,895	26,436	8,630,390
外国株式	57,823	—	—	57,823
投資信託	600,915	3,395,934	21,448	4,018,298
金銭の信託				
運用目的の金銭の信託	45,811	66,493	—	112,305
その他の金銭の信託	4,873,339	2,366,104	107	7,239,550
特定取引資産				
売買目的有価証券	124,501	—	—	124,501
買入金銭債権	—	89,519	289	89,808
資産計	14,422,702	8,989,604	60,499	23,472,807
デリバティブ取引				
通貨関連	—	(482,705)	—	(482,705)
金利関連	(5)	110,071	—	110,066
債券関連	(228)	—	—	(228)
デリバティブ取引計	(234)	(372,634)	—	(372,868)

b 時価をもって半期連結貸借対照表計上額としない金融資産および金融負債は次のとおりであります。

(単位：百万円)

区分	時価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
貸出金	—	—	19,376,207	19,376,207
有価証券				
満期保有目的の債券				
国債	2,311,519	—	—	2,311,519
社債	—	97,799	—	97,799
その他	—	13,257,226	—	13,257,226
外国債券	—	13,257,226	—	13,257,226
金銭の信託				
満期保有目的の金銭の信託	1	—	—	1
その他の金銭の信託	—	5,042	266,900	271,942
買入金銭債権	—	78,322	30,488	108,810
資産計	2,311,520	13,438,389	19,673,596	35,423,507
預金	—	53,429,207	378,350	53,807,557
農林債	—	591,842	—	591,842
借入金	—	3,560,205	—	3,560,205
負債計	—	57,581,256	378,350	57,959,606

(注1) 時価の算定に用いた評価技法およびインプットの説明は次のとおりであります。

### 資産

#### 貸出金

貸出金のうち、変動金利によるものは、短期間で市場金利を反映するため、貸出先の信用状態が実行後大きく異なっていない限り、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。固定金利によるものは、ディスカウント・キャッシュ・フロー法により時価を算定しており、債務者の現行格付に基づくデフォルト率や回収率が主なインプットであります。住宅ローンについては、ディスカウント・キャッシュ・フロー法により時価を算定しており、デフォルト率や回収率、期限前償還率が主なインプットであります。

また、破綻懸念先等に対する債権については、見積将来キャッシュ・フローの割引現在価値または担保および保証による回収見込額等により時価を算定しております。

貸出金のうち、当該貸出を担保資産の範囲内に限るなどの特性により、返済期限を設けていないものについては、返済見込み期間および金利条件等から、時価は帳簿価額と近似しているものと想定されるため、帳簿価額を時価としております。算出された時価はいずれもレベル3に分類しております。

#### 有価証券

有価証券については、活発な市場における無調整の相場価格を利用できるものはレベル1の時価に分類しております。主に上場株式や国債がこれに含まれております。

公表された相場価格を用いていたとしても市場が活発でない場合にはレベル2の時価に分類しております。主に地方債、社債がこれに含まれております。相場価格が入手できない場合には、外部情報ベンダー等の第三者から入手した評価価格またはディスカウント・キャッシュ・フロー法などの評価モデルを用いて時価を算定しております。評価にあたっては観察可能なインプットを最大限利用しており、インプットには、デフォルト率、回収率、期限前償還率および割引率等が含まれております。算定にあたり重要な観察できないインプットを用いている場合には、レベル3の時価に分類しております。

また、投資信託については、上述のほか、基準価額での解約・売却などの取引可能性を踏まえてレベル分類を行っております。なお、一部投資信託については基準価額に対して流動性ディスカウントを反映する調整を行っており、その場合には、レベル3の時価に分類しております。

#### 金銭の信託

信託財産を構成している貸出金や有価証券の時価は、上記「貸出金」および「有価証券」と同様の方法により評価・分類しております。

#### 特定取引資産

特定取引目的で保有している債券等の有価証券の時価は、上記「有価証券」と同様の方法により評価・分類しております。

#### 買入金銭債権

上記「貸出金」および「有価証券」と同様の方法により評価・分類しております。

### 負債

#### 預金

要求払預金については、半期連結決算日に要求された場合の支払額（帳簿価額）を時価とみなし、レベル2に分類しております。定期預金等のうち、変動金利によるものは、短期間で市場金利を反映し、また、当金庫ならびに連結される子会社・子法人等の信用状態は取組後大きく異なっていないことから、時価は帳簿価額と近似していると考えられるため、当該帳簿価額を時価とし、レベル2に分類しております。固定金利によるものは、新規に預金を受け入れる際に使用する利率、または市場金利に一定の調整を加えた金利をインプットとするディスカウント・キャッシュ・フロー法により算定しており、時価に対して観察できないインプットによる影響額が重要な場合にはレベル3の時価、そうでない場合はレベル2の時価に分類しております。なお、預入期間が短期間（1年以内）のものは、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし、レベル2に分類しております。

# 半期連結財務諸表

## 農林債

農林債のうち公表された相場価格があるものは当該価格、それ以外のものは同様の農林債を発行した場合に適用されると想定される利率をインプットとするディスカウント・キャッシュ・フロー法により時価を算定しております。取得時価および算出された時価は当該債券の市場流動性等を勘案し、レベル2に分類しております。

## 借入金

借入金のうち、変動金利によるものは、短期間で市場金利を反映し、また、当金庫ならびに連結される子会社・子法人等の信用状態は実行後大きく異なっていないことから、時価は帳簿価額と近似していると考えられるため、当該帳簿価額を時価とし、レベル2に分類しております。

固定金利によるものは、同様の借入において想定される利率をインプットとするディスカウント・キャッシュ・フロー法により時価を算定しており、時価に対して観察できないインプットによる影響額が重要な場合はレベル3の時価、そうでない場合はレベル2の時価に分類しております。なお、借入期間が短期間（1年以内）のものは、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし、レベル2に分類しております。

## デリバティブ取引

デリバティブ取引については、活発な市場における無調整の相場価格を利用できるものはレベル1の時価に分類しており、主に債券先物取引や金利先物取引がこれに含まれております。

公表された相場価格が利用できない場合、取引の種類や満期までの期間に応じて現在価値技法やオプション価格計算モデル等により算出した価額によっております。それらの評価モデルで用いている主なインプットは、金利や為替レート、ボラティリティ等であります。また、取引相手の信用リスクおよび当金庫自身の信用リスクに基づく価格調整を行っております。観察できないインプットを用いていないまたはその影響が重要でない場合はレベル2の時価に分類しており、重要な観察できないインプットを用いている場合はレベル3の時価に分類しております。

(注2) 時価をもって半期連結貸借対照表計上額とする金融資産および金融負債のうちレベル3の時価に関する情報は次のとおりであります。

- (1) 重要な観察できないインプットに関する定量的情報 該当ありません。
- (2) 期首残高から期末残高への調整表、当期の損益に認識した評価損益は次のとおりであります。

(単位：百万円)

区分	期首残高	当期の損益またはその他の包括利益		購入、売却、発行および決済の純額
		損益に計上	その他の包括利益に計上(※)	
有価証券				
その他有価証券				
債券	12,854	—	28	△ 665
社債	12,854	—	28	△ 665
その他	48,113	—	1,509	△ 1,737
外国債券	24,973	—	△ 182	1,645
投資信託	23,140	—	1,691	△ 3,382
金銭の信託				
その他の金銭の信託	350	—	△ 224	△ 18
買入金銭債権	323	—	0	△ 35
資産計	61,642	—	1,313	△ 2,456

(単位：百万円)

区分	レベル3の時価への振替	レベル3の時価からの振替	期末残高	当期の損益に計上した額のうち半期連結貸借対照表日において保有する金融資産および金融負債の評価損益
有価証券				
その他有価証券				
債券	—	—	12,217	—
社債	—	—	12,217	—
その他	—	—	47,885	—
外国債券	—	—	26,436	—
投資信託	—	—	21,448	—
金銭の信託				
その他の金銭の信託	—	—	107	—
買入金銭債権	—	—	289	—
資産計	—	—	60,499	—

(※) 半期連結包括利益計算書の「その他の包括利益」の「その他有価証券評価差額金」に含まれております。

## (3) 時価の評価プロセスの説明

当金庫は、時価算定統括部署にて時価の算定に関する方針および手続を定めており、これに沿って時価算定部署が時価を算定しております。算定された時価は、独立した検証部署にて、時価の算定結果の適切性を検証し統合リスク管理会議に報告され、時価の算定の方針および手続に関する適切性が確保されております。

時価の算定にあたっては、個々の資産の性質、特性およびリスクを最も適切に反映できる評価モデルを用いております。また、第三者から入手した相場価格を利用する場合においても、利用されている評価モデルおよびインプットの確認や類似の金融商品の時価との比較等の適切な方法により価格の妥当性を検証しております。

## (4) 重要な観察できないインプットを変化させた場合の時価に対する影響に関する説明

該当ありません。

## 7 出資一口当たり情報

- (1) 出資一口当たりの純資産額 176円11銭  
(注) 非支配株主持分、後配出資にかかる残余財産相当額を分子より、後配出資にかかる口数を分母よりそれぞれ控除しております。
- (2) 出資一口当たりの半期純利益 19円87銭  
(注) 後配出資にかかる口数を分母より控除しております。

## 8 重要な後発事象

該当ありません。

# セグメント情報等

## ■ セグメント情報

当金庫グループは、協同組織金融業のみの報告セグメントであるため、記載を省略しております。

## ■ 関連情報

### 2024年度半期

#### 1 サービスごとの情報

(単位：百万円)

	貸出業務	有価証券投資業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	218,730	687,774	179,843	1,086,348

注 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

#### 2 地域ごとの情報

##### (1) 経常収益

(単位：百万円)

日本	米州	欧州	その他	合計
889,805	116,605	43,700	36,236	1,086,348

注1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

注2 経常収益は、営業拠点を基礎とし、国または地域に分類しております。

注3 米州にはアメリカ合衆国およびケイマン諸島を、欧州には英国を含めております。

##### (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米州	欧州	その他	合計
124,884	175	1,038	516	126,614

#### 3 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称または氏名	経常収益	関連するセグメント名
アメリカ合衆国財務省	73,901	—

注 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

### 2025年度半期

#### 1 サービスごとの情報

(単位：百万円)

	貸出業務	有価証券投資業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	219,433	753,843	121,278	1,094,555

注 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

#### 2 地域ごとの情報

##### (1) 経常収益

(単位：百万円)

日本	米州	欧州	その他	合計
970,589	57,023	34,361	32,580	1,094,555

注1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

注2 経常収益は、営業拠点を基礎とし、国または地域に分類しております。

注3 米州にはアメリカ合衆国およびケイマン諸島を、欧州には英国を含めております。

##### (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米州	欧州	その他	合計
134,567	179	1,053	493	136,293

#### 3 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称または氏名	経常収益	関連するセグメント名
アメリカ合衆国財務省	34,765	—

注 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

## ■ 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当金庫グループは、協同組織金融業のみの報告セグメントであるため、記載を省略しております。

## ■ 報告セグメントごとののれんの償却額および未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

## ■ 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

# 開示債権の状況 (連結ベース)

## 農林中央金庫法および金融再生法に基づく開示債権額

(単位：億円)

	2024年度半期	2025年度半期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16	70
危険債権	789	537
要管理債権	164	204
三月以上延滞債権	10	13
貸出条件緩和債権	153	190
小計	969	812
正常債権	211,248	233,600
合計	212,218	234,412

注 本表記載の開示債権額は、「農林中央金庫法」および「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(平成10年法律第132号)第6条に基づき、半期連結貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還および利息の支払の全部または一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息および仮払金ならびに支払承諾見返の各勘定に計上されるもの、ならびに欄外に注記することとされている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借または貸借契約によるものに限る。)について、債務者の財政状態および経営成績等を基礎として、次のとおり区分するものであります。

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権であります。
- 危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権に該当しないものであります。
- 三月以上延滞債権とは、元本または利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権ならびに危険債権に該当しないものであります。
- 貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権ならびに三月以上延滞債権に該当しないものであります。
- 正常債権とは、債務者の財政状態および経営成績に特に問題がないものとして、上記1から4までに掲げる債権以外のものに区分される債権であります。

## 貸倒引当金

(単位：億円)

	2024年度半期	2025年度半期
貸倒引当金	1,276	1,154

# 損益の状況 (連結ベース)

## 資金運用・調達勘定平均残高・利息・利回り

(単位：億円、%)

		2024年度半期				2025年度半期			
		国内	海外	相殺消去額	合計	国内	海外	相殺消去額	合計
資金運用勘定	平均残高	1,106,851	173,430	△ 474,428	805,853	922,521	100,977	△ 332,326	691,172
	利息	6,993	4,529	△ 2,490	9,031	8,132	2,209	△ 1,788	8,553
	利回り	1.26	5.20		2.23	1.75	4.36		2.46
資金調達勘定	平均残高	1,047,856	168,040	△ 468,826	747,069	876,198	93,531	△ 326,669	643,060
	利息	9,441	4,099	△ 2,482	11,059	7,688	1,837	△ 1,778	7,747
	利回り	1.79	4.86		2.95	1.75	3.91		2.40

注1 「国内」とは当金庫(海外店を除く。)および国内連結子会社であります。

注2 「海外」とは当金庫の海外店および海外連結子会社であります。

注3 平均残高は、原則として日々の残高の平均に基づいて算出しておりますが、連結子会社については半年ごとの残高に基づく平均残高を利用しております。

## 役務取引の状況

(単位：億円)

	2024年度半期				2025年度半期			
	国内	海外	相殺消去額	合計	国内	海外	相殺消去額	合計
役務取引等収益	138	20	△ 6	152	141	52	△ 8	186
役務取引等費用	59	38	△ 6	90	55	27	△ 8	74

注1 「国内」とは当金庫(海外店を除く。)および国内連結子会社であります。

注2 「海外」とは当金庫の海外店および海外連結子会社であります。

## 特定取引の状況

(単位：億円)

	2024年度半期				2025年度半期			
	国内	海外	相殺消去額	合計	国内	海外	相殺消去額	合計
特定取引収益	8	—	—	8	14	—	—	14
特定取引費用	3	—	—	3	—	—	—	—

注1 「国内」とは当金庫(海外店を除く。)および国内連結子会社であります。

注2 「海外」とは当金庫の海外店および海外連結子会社であります。

# 営業の状況 (連結ベース)

## 種類別預金残高

(単位：億円、%)

	2024年度半期 (構成比)			2025年度半期 (構成比)		
	国内	海外	相殺消去額	国内	海外	相殺消去額
定期性預金	498,875 ( 84.8)	— ( —)	—	472,285 ( 88.3)	— ( —)	—
流動性預金	33,384 ( 5.7)	— ( —)	—	24,322 ( 4.6)	— ( —)	—
その他預金	55,857 ( 9.5)	1,119 (100.0)	—	38,153 ( 7.1)	3,423 (100.0)	—
計	588,117 (100.0)	1,119 (100.0)	—	534,761 (100.0)	3,423 (100.0)	—
譲渡性預金	—	12,518	—	—	11,831	—
合計	588,117	13,637	—	534,761	15,255	—

注1 定期性預金＝定期預金

注2 流動性預金＝通知預金＋普通預金＋当座預金

注3 その他預金＝別段預金＋外貨預金＋非居住者円預金

注4 「国内」とは当金庫(海外店を除く。)および国内連結子会社であります。

注5 「海外」とは当金庫の海外店および海外連結子会社であります。

## 貸出金残高

(単位：億円)

	2024年度半期				2025年度半期			
	国内	海外	相殺消去額	合計	国内	海外	相殺消去額	合計
証書貸付	135,085	30,760	△ 6,734	159,112	152,074	32,439	△ 7,368	177,144
手形貸付	1,712	3,800	—	5,512	2,404	2,465	—	4,870
当座貸越	13,341	—	—	13,341	14,021	—	—	14,021
割引手形	8	—	—	8	11	—	—	11
合計	150,147	34,561	△ 6,734	177,974	168,512	34,904	△ 7,368	196,048

注1 「国内」とは当金庫(海外店を除く。)および国内連結子会社であります。

注2 「海外」とは当金庫の海外店および海外連結子会社であります。

## 業種別貸出金残高

(単位：億円、%)

国内	2024年度半期 (構成比)		2025年度半期 (構成比)	
	金額	割合	金額	割合
製造業	24,369	( 13.7)	24,581	( 12.5)
農業	640	( 0.4)	641	( 0.3)
林業	30	( 0.0)	32	( 0.0)
漁業	126	( 0.1)	116	( 0.1)
鉱業	1,458	( 0.8)	1,211	( 0.6)
建設業	2,327	( 1.3)	3,348	( 1.7)
電気・ガス・熱供給・水道業	14,563	( 8.2)	15,253	( 7.8)
情報通信業	1,950	( 1.1)	2,155	( 1.1)
運輸業	7,816	( 4.4)	7,924	( 4.0)
卸売・小売業	12,811	( 7.2)	13,771	( 7.0)
金融・保険業	25,057	( 14.1)	31,492	( 16.1)
不動産業	12,625	( 7.1)	14,893	( 7.6)
各種サービス業	18,540	( 10.4)	19,742	( 10.1)
地方公共団体	14	( 0.0)	7	( 0.0)
政府	18,835	( 10.6)	23,617	( 12.0)
その他	2,246	( 1.2)	2,352	( 1.3)
海外	34,561	( 19.4)	34,904	( 17.8)
政府	—	( —)	—	( —)
金融機関	9,031	( 5.1)	7,821	( 4.0)
その他	25,530	( 14.3)	27,083	( 13.8)
合計	177,974	(100.0)	196,048	(100.0)

注1 「国内」とは当金庫(海外店および特別国際金融取引勘定分を除く。)および国内連結子会社であります。

注2 「海外」とは当金庫の海外店、特別国際金融取引勘定分および海外連結子会社であります。

## 有価証券種類別保有残高

(単位：億円、%)

	2024年度半期				2025年度半期			
	国内	海外	相殺消去額	合計 (構成比)	国内	海外	相殺消去額	合計 (構成比)
国債	89,337	—	—	89,337 ( 23.5)	50,464	—	—	50,464 ( 15.1)
地方債	1,386	—	—	1,386 ( 0.4)	1,068	—	—	1,068 ( 0.3)
社債	6,474	—	—	6,474 ( 1.7)	5,260	—	—	5,260 ( 1.6)
株式	7,457	—	—	7,457 ( 2.0)	7,928	—	—	7,928 ( 2.4)
外国債券	210,203	3,857	—	214,060 ( 56.2)	215,018	3,473	—	218,492 ( 65.4)
外国株式	3,448	6	△ 2,850	605 ( 0.2)	3,454	4	△ 2,850	608 ( 0.2)
投資信託	52,089	—	—	52,089 ( 13.7)	40,182	—	—	40,182 ( 12.0)
その他	11,995	—	△ 2,643	9,352 ( 2.3)	12,901	—	△ 2,831	10,069 ( 3.0)
合計	382,392	3,864	△ 5,493	380,763 (100.0)	336,279	3,478	△ 5,681	334,075 (100.0)

注1 「国内」とは当金庫(海外店を除く。)および国内連結子会社であります。

注2 「海外」とは当金庫の海外店および海外連結子会社であります。

注3 投資信託は、国内および海外の投資信託であります。

# 有価証券等の時価情報 (連結ベース)

## 有価証券の時価等

### 満期保有目的の債券

(単位：億円)

	種類	2024年度半期			2025年度半期		
		半期連結貸借対照表計上額	時価	差額	半期連結貸借対照表計上額	時価	差額
時価が半期連結貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	—	—	—	—	—	—
	その他	83,612	83,984	372	122,317	122,960	642
	外国債券	83,049	83,420	371	121,808	122,450	641
	その他	562	563	0	509	510	0
	小計	83,612	83,984	372	122,317	122,960	642
時価が半期連結貸借対照表計上額を超えないもの	国債	29,366	25,846	△ 3,519	29,369	23,115	△ 6,254
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	1,000	986	△ 13	1,000	977	△ 22
	その他	21,072	20,915	△ 157	10,967	10,699	△ 267
	外国債券	20,001	19,848	△ 153	10,379	10,121	△ 258
	その他	1,071	1,067	△ 3	587	577	△ 9
	小計	51,438	47,748	△ 3,689	41,337	34,792	△ 6,544
合計	135,050	131,733	△ 3,317	163,655	157,753	△ 5,901	

注 上記には半期連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権等を含めて記載しております。

### その他有価証券

(単位：億円)

	種類	2024年度半期			2025年度半期		
		半期連結貸借対照表計上額	取得原価	差額	半期連結貸借対照表計上額	取得原価	差額
半期連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	5,484	1,820	3,664	5,560	1,660	3,899
	債券	8,308	8,274	33	8	8	0
	国債	8,297	8,264	33	—	—	—
	地方債	0	0	0	0	0	0
	社債	10	10	0	8	8	0
	その他	34,870	31,191	3,678	62,165	56,679	5,485
	外国債券	17,422	17,116	306	33,989	33,407	582
	外国株式	423	229	193	578	238	339
	投資信託	16,358	13,180	3,177	27,448	22,884	4,563
	その他	665	664	0	148	148	0
	小計	48,663	41,286	7,377	67,733	58,348	9,385
半期連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	97	105	△ 7	18	22	△ 3
	債券	58,523	61,742	△ 3,218	26,414	31,207	△ 4,792
	国債	51,673	54,566	△ 2,893	21,094	25,341	△ 4,247
	地方債	1,385	1,459	△ 73	1,068	1,193	△ 124
	社債	5,464	5,716	△ 251	4,251	4,672	△ 420
	その他	129,877	139,146	△ 9,268	65,947	69,474	△ 3,527
	外国債券	93,587	100,464	△ 6,877	52,314	55,388	△ 3,074
	外国株式	—	—	—	—	—	—
	投資信託	35,730	38,120	△ 2,389	12,734	13,171	△ 436
	その他	559	561	△ 2	898	913	△ 15
	小計	188,499	200,994	△ 12,494	92,379	100,703	△ 8,323
合計	237,162	242,280	△ 5,117	160,113	159,051	1,061	

注1 上記には半期連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、および「買入金銭債権」中の信託受益権等を含めて記載しております。

注2 投資信託は、国内および海外の投資信託であります。

注3 2025年度半期評価差額のうち、時価ヘッジの適用により損益に反映させた額は、343億円（利益）になります。

### 減損処理を行った有価証券

売買目的有価証券以外の有価証券（市場価格のない株式等および組合出資金等を除く。）のうち、当該有価証券の時価が取得原価等と比べて著しく下落しており、時価が取得原価等まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって半期連結貸借対照表計上額とするとともに、差額を当半期連結会計期間の損失として処理（以下、「減損処理」という。）しております。

前半期連結会計期間における減損処理額は、66億円（うち、債券（社債）26億円、投資信託39億円）であります。

当半期連結会計期間における減損処理額は、1億円（うち、投資信託1億円）であります。

また、時価が「著しく下落した」と判断するための根拠を定めており、その概要は、原則として以下のとおりであります。

- ・時価が取得原価等の50%以下の銘柄
- ・時価が取得原価等の50%超70%以下の水準で一定期間推移している銘柄

## ■ 金銭の信託の時価等

## 満期保有目的の金銭の信託

(単位：億円)

	2024年度半期					2025年度半期				
	半期連結 貸借対照表 計上額	時価	差額	うち時価が 半期連結貸借 対照表計上額を 超えるもの	うち時価が 半期連結貸借 対照表計上額を 超えないもの	半期連結 貸借対照表 計上額	時価	差額	うち時価が 半期連結貸借 対照表計上額を 超えるもの	うち時価が 半期連結貸借 対照表計上額を 超えないもの
満期保有 目的の 金銭の信託	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—

注 「うち時価が半期連結貸借対照表計上額を超えるもの」「うち時価が半期連結貸借対照表計上額を超えないもの」はそれぞれ「差額」の内訳であります。

## その他の金銭の信託（運用目的および満期保有目的以外）

(単位：億円)

	2024年度半期					2025年度半期				
	半期連結 貸借対照表 計上額	取得原価	差額	うち半期連結 貸借対照表計上 額が取得原価を 超えるもの	うち半期連結 貸借対照表計上 額が取得原価を 超えないもの	半期連結 貸借対照表 計上額	取得原価	差額	うち半期連結 貸借対照表計上 額が取得原価を 超えるもの	うち半期連結 貸借対照表計上 額が取得原価を 超えないもの
その他の 金銭の 信託	84,918	89,189	△ 4,271	50	4,322	75,522	79,939	△ 4,416	30	4,447

注1 「うち半期連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの」「うち半期連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの」はそれぞれ「差額」の内訳であります。

注2 2025年度半期評価差額のうち、時価ヘッジの適用により損益に反映させた額は、20億円（損失）になります。

## ■ デリバティブ取引の時価情報

## 1 ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引について、取引の対象物の種類ごとの半期連結決算日における契約額または契約において定められた元本相当額、時価および評価損益ならびに当該時価の算定方法は、次のとおりであります。なお、契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引にかかる市場リスクを示すものではありません。

## 金利関連取引

(単位：百万円)

区分	種類	2024年度半期				2025年度半期				
		契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	評価損益	契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	評価損益	
金融商品 取引所	金利先物	売建	2,222,450	17,338	△ 15,378	△ 15,378	—	—	—	—
		買建	173,936	164,264	96	96	—	—	—	—
	金利 オプション	売建	154,269	—	△ 50	17	21,844	—	△ 28	△ 8
		買建	137,103	—	121	12	10,936	—	22	5
店頭	金利先渡 契約	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
		買建	—	—	—	—	—	—	—	—
	金利 スワップ	受取固定・支払変動	723,375	614,075	△ 505	△ 505	1,480,497	720,712	△ 18,062	△ 18,062
		受取変動・支払固定	1,786,720	612,141	1,178	1,178	1,119,751	570,915	18,419	18,419
		受取変動・支払変動	—	—	—	—	—	—	—	—
	金利 オプション	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
		買建	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	売建	—	—	—	—	—	—	—	—	
	買建	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計				△ 14,538	△ 14,578			351	353	

注 上記取引については時価評価を行い、評価損益を半期連結損益計算書に計上しております。

## 通貨関連取引

(単位：百万円)

区分	種類	2024年度半期				2025年度半期				
		契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	評価損益	契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	評価損益	
金融商品 取引所	通貨先物	売建	—	—	—	—	—	—	—	
		買建	—	—	—	—	—	—	—	
	通貨 オプション	売建	—	—	—	—	—	—	—	
		買建	—	—	—	—	—	—	—	
店頭	通貨スワップ	為替予約	—	—	—	—	—	—	—	
		売建	2,600,732	1,654	7,516	7,516	6,315,304	6,111	△ 66,599	△ 66,599
	買建	4,671,651	1,477	△ 36,652	△ 36,652	6,948,538	5,702	67,808	67,808	
	通貨 オプション	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
		買建	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	売建	—	—	—	—	—	—	—	—	
	買建	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計				△ 29,135	△ 29,135			1,208	1,208	

注 上記取引については時価評価を行い、評価損益を半期連結損益計算書に計上しております。

# 有価証券等の時価情報 (連結ベース)

## 株式関連取引

該当ありません。

## 債券関連取引

(単位：百万円)

区分	種類	2024年度半期				2025年度半期				
		契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	評価損益	契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	評価損益	
金融商品 取引所	債券先物	売建	71,263	—	△ 153	△ 153	116,740	—	△ 634	△ 634
		買建	180,162	—	△ 224	△ 224	116,807	—	411	411
	債券先物 オプション	売建	29,270	—	△ 89	3	8,643	—	△ 18	2
		買建	3,861	—	18	△ 4	1,682	—	13	4
店頭	債券店頭 オプション	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
		買建	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
		買建	—	—	—	—	—	—	—	—
合計				△ 449	△ 379			△ 228	△ 216	

注 上記取引については時価評価を行い、評価損益を半期連結損益計算書に計上しております。

## 商品関連取引

該当ありません。

## クレジット・デリバティブ取引

該当ありません。

## 2 ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引について、取引の対象物の種類ごと、ヘッジ会計の方法別の半期連結決算日における契約額または契約において定められた元本相当額および時価ならびに当該時価の算定方法は、次のとおりであります。なお、契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引にかかる市場リスクを示すものではありません。

## 金利関連取引

(単位：百万円)

ヘッジ会計 の方法	種類	主なヘッジ 対象	2024年度半期			2025年度半期		
			契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価
原則的処理 方法	金利スワップ (受取固定・支払変動)	農林債	—	—	—	—	—	—
	金利スワップ (受取変動・支払固定)	円貨建の有価証券、 預金等	2,901,912	2,018,340	42,244	5,061,330	4,454,379	109,714
金利スワップ の特例処理	金利スワップ (受取固定・支払変動)	農林債、借入金	424,155	424,155	注2	656,670	656,670	注2
	金利スワップ (受取変動・支払固定)	貸出金、 円貨建の有価証券等	541,996	401,930	注2	541,539	420,472	注2
合計					42,244			109,714

注1 主として「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別委員会実務指針第24号 2022年3月17日)に基づき、繰延ヘッジによっております。

注2 金利スワップの特例処理によるものは、ヘッジ対象とされている貸出金等と一体として処理されているため、その時価は記載していません。

## 通貨関連取引

(単位：百万円)

ヘッジ会計 の方法	種類	主なヘッジ 対象	2024年度半期			2025年度半期		
			契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価
原則的処理 方法	通貨スワップ	外貨建の 有価証券等	22,366,949	15,279,822	486,129	21,153,179	14,479,217	△ 470,450
	資金関連スワップ		2,028,629	—	49,989	528,316	—	△ 13,464
合計					536,119			△ 483,914

注 主として「銀行業における外貨建取引等の会計処理に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別委員会実務指針第25号 2020年10月8日)に基づき、繰延ヘッジによっております。

## 株式関連取引

該当ありません。

## 債券関連取引

該当ありません。

# 半期財務諸表

## ■ 半期貸借対照表

(単位：百万円)

データ編  
財務データ  
(単体)

科 目		2024年度半期末 (2024年9月30日現在)	2025年度半期末 (2025年9月30日現在)
資産の部	貸出金	17,127,609	18,934,548
	外国為替	286,395	221,837
	有価証券	38,374,123	33,688,501
	金銭の信託	8,533,445	7,663,563
	特定取引資産	33,704	143,439
	買入金銭債権	271,601	199,501
	買現先勘定	—	37,300
	現金預け金	20,858,113	16,348,230
	その他資産	2,277,196	1,559,234
	有形固定資産	124,501	134,292
	無形固定資産	56,581	71,596
	前払年金費用	13,421	19,014
	支払承諾見返	214,048	220,112
	貸倒引当金	△ 117,169	△ 97,509
資産の部合計	88,053,573	79,143,663	
負債の部	預金	58,908,129	53,825,556
	譲渡性預金	1,251,857	1,183,199
	農林債	358,224	596,801
	特定取引負債	5,407	18,608
	借入金	3,886,856	3,504,902
	コールマネー	892,400	1,255,400
	売現先勘定	9,259,955	6,564,207
	外国為替	400	104
	受託金	3,685,145	2,856,982
	その他負債	4,572,679	4,233,360
	賞与引当金	5,668	5,345
	退職給付引当金	9,636	3,298
	役員退職慰労引当金	918	831
	繰延税金負債	58,519	78,718
	再評価に係る繰延税金負債	646	541
	支払承諾	214,048	220,112
	負債の部合計	83,110,493	74,347,970
	純資産の部	資本金	4,776,257
普通出資金		4,751,257	4,792,427
(うち後配出資金)		(4,325,539)	(4,366,710)
その他の出資金		24,999	24,999
資本剰余金		25,020	25,020
資本準備金		24,999	24,999
その他資本剰余金		20	20
利益剰余金		1,151,926	318,752
利益準備金		875,166	—
その他利益剰余金		276,760	318,752
特別積立金		398,783	—
別途積立金		503,612	192,734
農林水産業・地域・環境基金		33,604	28,784
固定資産圧縮積立金		26,482	—
退職給与基金		7	—
半期末処分剰余金又は半期末処理損失金 (△)		△ 685,729	97,232
会員勘定合計		5,953,203	5,161,200
その他有価証券評価差額金		△ 795,123	△ 183,227
繰延ヘッジ損益		△ 210,654	△ 177,603
土地再評価差額金		△ 4,346	△ 4,678
評価・換算差額等合計		△ 1,010,124	△ 365,508
純資産の部合計		4,943,079	4,795,692
負債及び純資産の部合計		88,053,573	79,143,663

# 半期財務諸表

## ■ 半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2024年度半期 (2024年4月1日から2024年9月30日まで)	2025年度半期 (2025年4月1日から2025年9月30日まで)
経常収益	1,053,174	1,085,591
資金運用収益	897,941	852,244
(うち貸出金利息)	(185,000)	(190,274)
(うち有価証券利息配当金)	(613,634)	(591,627)
役務取引等収益	6,035	9,791
特定取引収益	830	1,446
その他業務収益	86,752	50,798
その他経常収益	61,614	171,310
経常費用	1,933,628	990,988
資金調達費用	1,261,282	854,835
(うち預金利息)	(137,977)	(112,822)
役務取引等費用	9,883	7,557
特定取引費用	322	—
その他業務費用	498,286	29,436
事業管理費	79,075	74,423
その他経常費用	84,779	24,735
経常利益又は経常損失 (△)	△ 880,454	94,602
特別利益	—	—
特別損失	82	59
税引前半期純利益又は税引前半期純損失 (△)	△ 880,536	94,542
法人税、住民税及び事業税	△ 681	1,337
法人税等還付税額	△ 59,807	△ 4,756
法人税等調整額	91,754	729
法人税等合計	31,265	△ 2,689
半期純利益又は半期純損失 (△)	△ 911,801	97,232
当年度当初繰越剰余金	226,072	—
半期末処分剰余金又は半期末処理損失金 (△)	△ 685,729	97,232

## 注記事項 (2025年度半期)

## 1 重要な会計方針

(1) 特定取引資産・負債の評価基準および収益・費用の計上基準  
金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる短期的な変動、市場間の格差等を利用して利益を得る等の目的(以下、「特定取引目的」という。)の取引については、取引の約定時点を基準とし、半期貸借対照表上「特定取引資産」および「特定取引負債」に計上するとともに、当該取引からの損益を半期損益計算書上「特定取引収益」および「特定取引費用」に計上しております。

特定取引資産および特定取引負債の評価は、有価証券および金銭債権等については半期決算日の時価により、スワップ・先物・オプション取引等の派生商品については半期決算日において決済したものとみなした額により行っております。

また、特定取引収益および特定取引費用の損益計上は、当半期中の受払利息等に、有価証券および金銭債権等については前年度末と当半期末における評価損益の増減額を、派生商品については前年度末と当半期末におけるみなし決済からの損益相当額の増減額を加えております。

なお、派生商品については、特定の市場リスクまたは特定の信用リスクに関して金融資産および金融負債を相殺した後の正味の資産または負債を基礎として、当該金融資産および金融負債のグループを単位とした時価を算定しております。

(2) 有価証券の評価基準および評価方法

a 有価証券の評価は、満期保有目的の債券については移動平均法による償却原価法(定額法)、子会社等(農林中央金庫法第56条第2号に規定する子会社等をいう。以下同じ。)株式については移動平均法による原価法、その他有価証券については時価法(売却原価は移動平均法により算定。)、ただし市場価格のない株式等については移動平均法による原価法により行っております。

なお、その他有価証券の評価差額については、時価ヘッジの適用により損益に反映させた額を除き、全部純資産直入法により処理しております。

b 金銭の信託において信託財産を構成している有価証券の評価は、上記(1)および(2)aと同じ方法により行っております。

(3) デリバティブ取引の評価基準および評価方法

デリバティブ取引(特定取引目的の取引を除く。)の評価は、時価法により行っております。

なお、特定の市場リスクまたは特定の信用リスクに関して金融資産および金融負債を相殺した後の正味の資産または負債を基礎として、当該金融資産および金融負債のグループを単位とした時価を算定しております。

(4) 固定資産の減価償却の方法

a 有形固定資産(リース資産を除く。)

有形固定資産は、定率法(ただし、1998年4月1日以後に取得した建物(建物附属設備を除く。))ならびに2016年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物については定額法)を採用し、年間減価償却費見積額を期間により按分し計上しております。

また、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	15年~50年
その他	5年~15年

b 無形固定資産(リース資産を除く。)

無形固定資産は、定額法により償却しております。なお、当金庫利用のソフトウェアについては、当金庫内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。

c リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引にかかる「有形固定資産」および「無形固定資産」中のリース資産は、リース期間を耐用年数とした定額法により償却しております。なお、残存価額については、リース契約上に残価保証の取決めがあるものは当該残価保証額とし、それ以外のものは零としております。

(5) 引当金の計上基準

a 貸倒引当金

貸倒引当金は、あらかじめ定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。

破産、特別清算等法的に経営破綻の事実が発生している債務者(以下、「破綻先」という。)にかかる債権およびそれと同等の状況にある債務者(以下、「実質破綻先」という。)にかかる債権については、以下のなお書きに記載されている直接減額後の帳簿価額から、担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。また、現在は経営破綻の状況にないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者にかかる債権については、債権額から、担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認める額を計上しております。

貸出条件緩和債権等を有する債務者(以下、「要管理先」という。)ならびにその他今後の管理に注意を要する債務者(以下、「その他要注意先」という。)で与信額が一定額以上の大口債務者のうち、債権の元本の回収および利息の受取りにかかるキャッシュ・フローを合理的に見積もることができる債権については、当該キャッシュ・フローを貸出条件緩和実施前の約定利子率等で割引いた金額と債権の帳簿価額との差額を貸倒引当金とする方法(キャッシュ・フロー見積法)により計上しております。

上記以外の要管理先は今後3年間の予想損失額を、その他要管理先および業況良好かつ財務内容に特段の問題がないと認められる債務者にかかる債権については、今後1年間の予想損失額を見込んで計上しております。予想損失額は、1年間または3年間の貸倒実績を基礎とした貸倒実績率の長期平均値に基づき損失率を求め、これに将来に関する予測に基づき把握したリスクを加味して算定しております。具体的には、貸倒実績との相関の高いマクロ指標(景気動向指数(CI一致指数))と、当金庫内で策定している景気変動の見通しから、景気循環における足元の立ち位置と今後の見通しを踏まえたシナリオ毎の実現可能性に応じて、過去の貸倒実績を参照のうえ、貸倒引当金を計上するものであります。将来に関する予測に関しては、経営層で構成される会議体(統合リスク管理会議)での協議を経て、理事の決定を受けております。

特定海外債権については、対象国の政治経済情勢等に起因して生ずる損失見込額を特定海外債権引当勘定として計上しております。なお、当半期末において、将来損失が見込まれる特定海外債権が存在しないため、特定海外債権引当勘定は計上しておりません。

すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が資産査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しております。

なお、破綻先および実質破綻先に対する担保・保証付債権等については、債権額から担保の評価額および保証による回収が可能と認められる額を控除した残額を取立不能見込額として債権額から直接減額しており、その金額は33,190百万円であります。

b 投資損失引当金

投資損失引当金は、投資に対する損失に備えるため、有価証券の発行会社の財政状態等を勘案して必要と認められる額を計上しております。なお、当半期末において、必要と認められる額が零であるため、投資損失引当金は計上しておりません。

c 賞与引当金

賞与引当金は、従業員への賞与の支払いに備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当半期に帰属する額を計上しております。

# 半期財務諸表

## d 退職給付引当金

退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当半期末において発生していると認められる額を計上しております。また、退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当半期末までの期間に帰属させる方法については給付算定基準によっております。なお、過去勤務費用および数理計算上の差異の費用処理方法または損益処理方法は次のとおりであります。

過去勤務費用： その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数（10年）による定額法により費用処理

数理計算上の差異： 各年度の発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数（10年）による定率法により、翌年度から損益処理

## e 役員退職慰労引当金

役員退職慰労引当金は、役員（執行役員を含む。以下同じ。）への退職慰労金の支払いに備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、当半期末までに発生していると認められる額を計上しております。

## (6) 外貨建の資産および負債の本邦通貨への換算基準

外貨建資産・負債および海外支店勘定は、取得時の為替相場による円換算額を付す子会社等株式を除き、主として半期決算日の為替相場による円換算額を付しております。

## (7) ヘッジ会計の方法

### a 金利リスク・ヘッジ

金融資産・負債から生じる金利リスクに対するヘッジ会計の方法は、「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」（日本公認会計士協会業種別委員会実務指針第24号 2022年3月17日。以下、「業種別委員会実務指針第24号」という。）に規定する繰延ヘッジによっております。ヘッジ有効性評価の方法については、相場変動を相殺するヘッジについて、ヘッジ対象となる預金・貸出金等とヘッジ手段である金利スワップ取引等を一定の残存期間ごとにグルーピングのうえ特定し評価しております。また、キャッシュ・フローを固定するヘッジについては、ヘッジ対象とヘッジ手段の金利変動要素の相関関係の検証により有効性の評価をしております。

### b 為替変動リスク・ヘッジ

外貨建金融資産・負債から生じる為替変動リスクに対するヘッジ会計の方法は、「銀行業における外貨建取引等の会計処理に関する会計上及び監査上の取扱い」（日本公認会計士協会業種別委員会実務指針第25号 2020年10月8日。以下、「業種別委員会実務指針第25号」という。）に規定する繰延ヘッジによっております。ヘッジ有効性評価の方法については、外貨建金銭債権債務等の為替変動リスクを減殺する目的で行う通貨スワップ取引および為替スワップ取引等をヘッジ手段とし、ヘッジ対象である外貨建金銭債権債務等に見合うヘッジ手段の外貨ポジション相当額が存在することを確認することによりヘッジの有効性を評価しております。

また、外貨建子会社等株式および外貨建その他有価証券（債券以外）の為替変動リスクをヘッジするため、事前にヘッジ対象となる外貨建有価証券の銘柄を特定し、当該外貨建有価証券について外貨ベースで取得原価以上の直先負債が存在していること等を条件に包括ヘッジとして繰延ヘッジおよび時価ヘッジを適用しております。

## c 内部取引等

デリバティブ取引のうち特定取引勘定とそれ以外の勘定との間、または内部部門間の内部取引については、ヘッジ手段として指定している金利スワップ取引および通貨スワップ取引等に対して、業種別委員会実務指針第24号および同第25号に基づき、恣意性を排除し厳格なヘッジ運営が可能と認められる対外カバー取引の基準に準拠した運営を行っているため、当該金利スワップ取引および通貨スワップ取引等から生じる収益および費用は消去せずに損益認識または繰延処理を行っております。

なお、一部の資産・負債については、繰延ヘッジ、時価ヘッジあるいは金利スワップの特例処理を行っております。

## (8) その他半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項

### a 退職給付にかかる会計処理

退職給付にかかる未認識数理計算上の差異および未認識過去勤務費用の会計処理の方法は、半期連結財務諸表におけるこれらの会計処理の方法と異なっております。

### b 税効果会計に関する事項

半期にかかる法人税等の額および法人税等調整額は、当年度において予定している剰余金の処分による固定資産圧縮積立金の積立および取崩しを前提として、当半期にかかる金額を計算しております。

### c 関連する会計基準等の定めが明らかでない場合に採用した会計処理の原則及び手続

投資信託の解約益および解約損については、「資金運用収益（有価証券利息配当金）」に計上しております。

## 2 半期貸借対照表関係

(1) 子会社等の株式および出資金総額 701,656百万円

(2) 無担保の消費貸借契約（債券貸借取引）により貸し付けている有価証券が、「有価証券」に656,412百万円含まれております。

無担保の消費貸借契約（債券貸借取引）により借り入れている有価証券および現先取引ならびに現金担保付債券貸借取引等により受け入れている有価証券のうち、売却または担保（再担保を含む。）という方法で自由に処分できる権利を有する有価証券を、担保（再担保を含む。）に差し入れている有価証券は580,642百万円、当半期末に当該処分をせずに所有しているものは24,968百万円であります。なお再貸付に供している有価証券はありません。

(3) 農林中央金庫法および金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく債権は次のとおりであります。なお、債権は、半期貸借対照表の「有価証券」中の社債（その元本の償還および利息の支払の全部または一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）によるものに限る。）、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息および仮払金ならびに支払承諾見返の各勘定に計上されるものならびに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借または質貸借契約によるものに限る。）であります。

破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	1,934百万円
危険債権額	43,773百万円
三月以上延滞債権額	－百万円
貸出条件緩和債権額	10,185百万円
合計額	55,893百万円

破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権であります。

危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権で破産更生債権及びこれらに準ずる債権に該当しないものであります。

三月以上延滞債権とは、元本または利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で破産更生債権及びこれらに準ずる債権ならびに危険債権に該当しないものであります。

貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権ならびに三月以上延滞債権に該当しないものであります。

なお、上記債権額は、貸倒引当金控除前の金額であります。

(4) 手形割引は、業種別委員会実務指針第24号に基づき金融取引として処理しております。これにより受け入れた銀行引受手形、商業手形、荷付為替手形および買入外国為替等は、売却または担保という方法で自由に処分できる権利を有しておりますが、その額面金額は1,115百万円であります。

(5) 担保に供している資産は次のとおりであります。

担保に供している資産

貸出金	2,361,713百万円
有価証券	6,646,687百万円

担保資産に対応する債務

借入金	1,900,907百万円
売現先勘定	6,322,219百万円

上記のほか、為替決済、デリバティブ等の取引の担保あるいは先物取引証拠金等の代用として、有価証券10,333,946百万円および外国為替121,353百万円（それぞれ金銭の信託内で保有するものを含む。）を差し入れております。

また、その他資産には、その他差入現金担保金57,167百万円、先物取引差入証拠金113,421百万円、金融商品等差入担保金720,019百万円および保証金・敷金4,833百万円が含まれております。

(6) 当座貸越契約および貸付金にかかるコミットメントライン契約は、顧客からの融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸付けることを約する契約であります。これらの契約にかかる融資未実行残高は、5,865,704百万円であります。このうち任意の時期に無条件で取消可能なものが3,544,050百万円あります。

なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当金庫の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。これらの契約の多くには、金融情勢の変化、債権の保全およびその他相当の事由があるときは、当金庫が実行申し込みを受けた融資の拒絶または契約極度額の減額をすることができる旨の条項が付けられております。また、契約時において必要に応じて不動産・有価証券等の担保を徴求するほか、契約後も定期的にあらかじめ定めている当金庫内手続に基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。

(7) 借入金には、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付借入金1,242,834百万円が含まれております。

(8) 「有価証券」中の社債のうち、有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）による社債に対する当金庫の保証債務の額は3,426百万円であります。

(9) その他の出資金は、協同組織金融機関の優先出資に関する法律（平成5年5月12日公布法律第44号）第15条第1項第1号の規定に基づく優先出資の消却に対応して優先出資金から振り替えて計上した24,999百万円であります。

### 3 半期損益計算書関係

(1) 「その他経常収益」には、貸倒引当金戻入益3,028百万円、償却債権取立益18百万円、株式等売却益65,796百万円および金銭の信託運用益101,526百万円を含んでおります。

(2) 「その他経常費用」には、貸出金償却199百万円、株式等売却損14,725百万円および金銭の信託運用損4,461百万円を含んでおります。

(3) 「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第46号 2024年3月22日）第7項を適用しているため、当半期会計期間においては、グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等を計上しておりません。

### 4 重要な後発事象

該当ありません。

# 損益の状況

## 業務粗利益

(単位：億円、%)

	2024年度半期			2025年度半期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
資金運用収支	218	△ 2,288	△ 2,069	202	589	792
役員取引等収支	△ 5	△ 32	△ 38	8	13	22
特定取引収支	△ 2	7	5	6	8	14
その他業務収支	△ 144	△ 3,970	△ 4,115	△ 40	254	213
業務粗利益	65	△ 6,284	△ 6,218	176	865	1,042
業務粗利益率	0.01	△ 3.09	△ 1.54	0.05	0.54	0.30

注1 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引および海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は、国際業務部門に含めております。

注2 資金調達費用は、金銭の信託運用見合費用（2024年度半期1,563億円、2025年度半期818億円）を控除しております。

注3 業務粗利益率 =  $\frac{\text{業務粗利益}^*}{\text{資金運用勘定平均残高}} \times 100$

\* 業務粗利益 × 年間日数 / 経過日数

注4 平均残高は、原則として日々の残高の平均に基づいて算出しております。

## 業務純益

(単位：億円)

	2024年度半期	2025年度半期
実質業務純益	△ 7,009	298
業務純益	△ 7,009	277
コア業務純益	△ 2,851	139
コア業務純益（投資信託解約損益を除く）	△ 2,663	103

注 「実質業務純益」とは、「業務粗利益」から「事業管理費」を控除したものであります。

「業務純益」とは、「実質業務純益」からその他経常費用に含まれる「一般貸倒引当金繰入額」を控除したものであります。

「コア業務純益」とは、「実質業務純益」から「国債等債券関係損益」を控除したものであります。

「コア業務純益（投資信託解約損益を除く）」とは、「コア業務純益」から投資信託の解約にかかる損益を控除したものであります。

### 【参考】金銭の信託関係損益を含めた業務粗利益・業務純益

当金庫は相応の規模で金銭の信託を活用した有価証券等運用を行っています。これを踏まえ、上記金額に実質的に有価証券等運用である金銭の信託関係損益を含めた業務粗利益・業務純益は以下のとおりとなっております。

(単位：億円)

	2024年度半期	2025年度半期
業務粗利益	△ 7,901	1,195
実質業務純益	△ 8,692	450
業務純益	△ 8,692	429
コア業務純益	△ 4,534	291
コア業務純益（投資信託解約損益および金銭の信託内売却損益を除く）	△ 3,139	253

注 「コア業務純益（投資信託解約損益および金銭の信託内売却損益を除く）」とは、「コア業務純益」から投資信託の解約にかかる損益および金銭の信託内の資産売却にかかる損益を控除したものであります。

## 資金運用・調達勘定平均残高・利息・利回り

(単位：億円、%)

		2024年度半期			2025年度半期		
		国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
資金運用勘定	平均残高	728,322	405,387	801,915	649,579	316,096	686,242
	利息	1,828	7,945	8,979	2,504	7,098	8,522
	利回り	0.50	3.90	2.23	0.76	4.47	2.47
資金調達勘定	平均残高	650,774	427,320	746,301	580,995	340,232	641,795
	利息	1,610	10,233	11,049	2,301	6,509	7,730
	利回り	0.49	4.77	2.95	0.78	3.81	2.40

注1 合計欄で国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高および利息は、相殺して記載しております。

注2 平均残高は、原則として日々の残高の平均に基づいて算出しております。

注3 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引および海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は、国際業務部門に含めております。

## 受取利息・支払利息の分析

(単位：億円)

		2024年度半期			2025年度半期		
		残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
国内業務部門	受取利息	138	62	201	△ 542	1,217	675
	支払利息	△ 223	381	158	△ 479	1,170	690
国際業務部門	受取利息	△ 474	△ 865	△ 1,340	△ 3,289	2,442	△ 847
	支払利息	△ 1,436	1,773	337	△ 1,874	△ 1,850	△ 3,724
合計	受取利息	1,165	△ 2,423	△ 1,257	△ 2,485	2,028	△ 456
	支払利息	△ 2,021	2,397	375	△ 1,423	△ 1,895	△ 3,319

注1 残高および利率の増減要因が重なる部分については、両者の増減割合に応じて按分しております。

注2 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引および海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は、国際業務部門に含めております。

## ■ 役務取引の状況

(単位：億円)

	2024年度半期			2025年度半期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
役務取引等収益	39	20	60	47	50	97
役務取引等費用	45	53	98	39	36	75

注 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引および海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は、国際業務部門に含めております。

## ■ 特定取引の状況

(単位：億円)

	2024年度半期			2025年度半期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
特定取引収益	1	7	8	6	8	14
特定取引費用	3	—	3	—	—	—

注 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引および海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は、国際業務部門に含めております。

## ■ その他業務収支の内訳

(単位：億円)

		2024年度半期	2025年度半期
国内業務部門	国債等債券関係損益	△ 123	0
	金融派生商品損益	△ 1	△ 0
	その他	△ 18	△ 40
	合計	△ 144	△ 40
国際業務部門	外国為替売買損益	278	100
	国債等債券関係損益	△ 4,034	159
	金融派生商品損益	△ 214	△ 0
	その他	△ 0	△ 5
	合計	△ 3,970	254
合計	外国為替売買損益	278	100
	国債等債券関係損益	△ 4,158	159
	金融派生商品損益	△ 216	△ 0
	その他	△ 19	△ 46
	合計	△ 4,115	213

注 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引および海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は、国際業務部門に含めております。

## ■ 事業管理費の内訳

(単位：億円)

	2024年度半期	2025年度半期
給料・手当 <sup>注</sup>	209	206
退職給付費用	△ 33	△ 36
福利厚生費	31	32
減価償却費	55	68
土地建物機械賃借料	47	46
保守管理費	27	26
旅費	8	9
通信費	13	14
広告宣伝費	6	6
事務委託費	271	259
租税公課	17	23
その他	135	87
合計	790	744

注 当金庫は「系統金融機関向けの総合的な監督指針」にある「従業員の過度なリスクテイクを引き起こすような報酬体系」は採用していません。

## ■ 利益率

(単位：%)

	2024年度半期	2025年度半期
総資産経常利益率	△ 1.98	0.25
純資産経常利益率	△ 28.45	3.84
総資産半期純利益率	△ 2.05	0.26
純資産半期純利益率	△ 29.46	3.95

注1 総資産経常（半期純）利益率 =  $\frac{\text{経常（半期純）利益※}}{\text{総資産（除く支払承諾見返）平均残高}} \times 100$

注2 純資産経常（半期純）利益率 =  $\frac{\text{経常（半期純）利益※}}{\text{純資産勘定平均残高}} \times 100$

※ 経常（半期純）利益 × 年間日数 / 経過日数

注3 平均残高は、原則として日々の残高の平均に基づいて算出してあります。

注4 △は、それぞれ経常損失または半期純損失に基づいて算出した損失率を表示してあります。

## 損益の状況

### ■ 総資金利鞘

(単位：%)

		2024年度半期	2025年度半期
国内業務部門	資金運用利回り	0.50	0.76
	資金調達原価	0.68	0.99
	総資金利鞘	△ 0.18	△ 0.22
国際業務部門	資金運用利回り	3.90	4.47
	資金調達原価	4.84	3.90
	総資金利鞘	△ 0.93	0.57
合計	資金運用利回り	2.23	2.47
	資金調達原価	3.15	2.62
	総資金利鞘	△ 0.92	△ 0.15

注 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引および海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は、国際業務部門に含めております。

## 営業の状況 (預金)

### ■ 種類別預金残高

(半期末残高)

(単位：億円、%)

	2024年度半期 (構成比)			2025年度半期 (構成比)		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
定期性預金	498,875( 92.9)	—( —)	498,875( 84.7)	472,290( 94.2)	—( —)	472,290( 87.7)
流動性預金	33,606( 6.3)	—( —)	33,606( 5.7)	24,498( 4.9)	—( —)	24,498( 4.6)
その他預金	4,357( 0.8)	52,241(100.0)	56,599( 9.6)	4,439( 0.9)	37,026(100.0)	41,466( 7.7)
計	536,839(100.0)	52,241(100.0)	589,081(100.0)	501,229(100.0)	37,026(100.0)	538,255(100.0)
譲渡性預金	—	12,518	12,518	—	11,831	11,831
合計	536,839	64,760	601,599	501,229	48,858	550,087

注1 定期性預金＝定期預金

注2 流動性預金＝通知預金＋普通預金＋当座預金

注3 その他預金＝別段預金＋外貨預金＋非居住者円預金

注4 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引および海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は、国際業務部門に含めております。

(平均残高)

(単位：億円、%)

	2024年度半期 (構成比)			2025年度半期 (構成比)		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
定期性預金	506,715( 93.0)	—( —)	506,715( 84.5)	479,503( 94.8)	—( —)	479,503( 89.1)
流動性預金	33,754( 6.2)	—( —)	33,754( 5.6)	22,335( 4.4)	—( —)	22,335( 4.1)
その他預金	4,118( 0.8)	55,512(100.0)	59,631( 9.9)	4,173( 0.8)	32,191(100.0)	36,365( 6.8)
計	544,588(100.0)	55,512(100.0)	600,101(100.0)	506,012(100.0)	32,191(100.0)	538,203(100.0)
譲渡性預金	—	17,712	17,712	—	13,265	13,265
合計	544,588	73,225	617,813	506,012	45,457	551,469

注1 定期性預金＝定期預金

注2 流動性預金＝通知預金＋普通預金＋当座預金

注3 その他預金＝別段預金＋外貨預金＋非居住者円預金

注4 国際業務部門の国内店外貨建取引の平均残高は、月次カレント方式（前月末のTT仲値を当該月のノンエクスチェンジ取引の換算レートに適用する方法）により算出しております。

注5 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引および海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は、国際業務部門に含めております。

### ■ 預金者別預金残高

(単位：億円、%)

	2024年度半期 (構成比)	2025年度半期 (構成比)
会員	522,286 ( 88.7)	487,887 ( 90.6)
うち農業団体	503,136 ( 85.4)	469,199 ( 87.2)
うち水産団体	18,900 ( 3.2)	18,421 ( 3.4)
うち森林団体	97 ( 0.0)	90 ( 0.0)
金融機関・政府公金等	62,962 ( 10.7)	46,782 ( 8.7)
その他	3,832 ( 0.6)	3,585 ( 0.7)
合計	589,081 (100.0)	538,255 (100.0)

注 譲渡性預金を除いております。

## ■ 定期預金の残存期間別残高

(単位：億円)

種類	期間 年度別	3カ月未満	3カ月以上 6カ月未満	6カ月以上 1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上	合計
		定期預金	2024年度半期	127,249	87,496	276,681	4,175	1,696
	2025年度半期	119,462	81,948	263,020	4,860	2,271	726	472,290
うち固定金利	2024年度半期	127,249	87,496	276,681	4,175	1,696	1,575	498,875
	2025年度半期	119,462	81,948	263,020	4,860	2,271	726	472,290
うち変動金利	2024年度半期	—	—	—	—	—	—	—
	2025年度半期	—	—	—	—	—	—	—

## 営業の状況 (農林債)

## ■ 農林債の残高

(単位：億円)

	2024年度半期		2025年度半期	
	残高	平均残高	残高	平均残高
利付農林債	3,582	3,860	5,968	4,572
うち円貨建農林債	12	13	12	12
うち外貨建農林債	3,569	3,847	5,955	4,560
割引農林債	—	—	—	—
合計	3,582	3,860	5,968	4,572

注 利付農林債には「農林債（利子一括払）」を含んでおります。

## ■ 農林債の残存期間別残高

(単位：億円)

	2024年度半期	2025年度半期
1年以下	12	756
うち割引農林債	—	—
1年超3年以下	1,427	1,488
3年超5年以下	713	1,488
5年超7年以下	713	1,488
7年超10年以下	713	744
合計	3,582	5,968

注1 利付農林債には「農林債（利子一括払）」を含んでおります。

注2 売出期間は、残存期間に含めておりません。

## 営業の状況 (貸出等)

## ■ 貸出金残高

(半期末残高)

(単位：億円)

	2024年度半期			2025年度半期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
証書貸付	103,123	48,539	151,663	115,120	54,538	169,658
手形貸付	1,343	4,168	5,512	1,878	2,992	4,870
当座貸越	14,092	—	14,092	14,804	—	14,804
割引手形	8	—	8	11	—	11
合計	118,568	52,708	171,276	131,814	57,531	189,345

注 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引および海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は、国際業務部門に含めております。

# 営業の状況 (貸出等)

〈平均残高〉

(単位：億円)

	2024年度半期			2025年度半期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
証書貸付	105,598	49,879	155,478	106,664	53,077	159,741
手形貸付	1,147	4,315	5,463	1,765	3,682	5,447
当座貸越	13,564	—	13,564	13,489	—	13,489
割引手形	14	—	14	13	—	13
合計	120,326	54,195	174,521	121,932	56,759	178,691

注1 国際業務部門の国内店外貨建取引の平均残高は、月次カレント方式（前月末のTT仲値を当該月のノンエクスチェンジ取引の換算レートに適用する方法）により算出しております。

注2 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引および海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は、国際業務部門に含めております。

## ■ 貸出金の残存期間別残高

(単位：億円)

種類	年度別	期間						合計
		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超	期限の定めのないもの	
貸出金	2024年度半期	70,379	38,884	27,272	13,430	21,292	15	171,276
	2025年度半期	73,118	41,247	33,668	17,117	24,168	23	189,345
うち変動金利	2024年度半期	37,593	16,499	10,493	4,657	13,600	13	82,858
	2025年度半期	34,609	19,022	13,991	8,074	16,505	6	92,209
うち固定金利	2024年度半期	32,786	22,385	16,779	8,772	7,691	2	88,417
	2025年度半期	38,509	22,225	19,677	9,043	7,663	16	97,135

## ■ 貸出金の預金に対する比率

(単位：億円、%)

		2024年度半期	2025年度半期
貸出金 (A)		171,276	189,345
うち国内業務部門		118,568	131,814
うち国際業務部門		52,708	57,531
預金 (B)		601,599	550,087
うち国内業務部門		536,839	501,229
うち国際業務部門		64,760	48,858
比率	(A) / (B)	合計	28.47
		うち国内業務部門	22.08
		うち国際業務部門	81.38
	期中平均	合計	28.24
		うち国内業務部門	22.09
		うち国際業務部門	74.01

注1 預金には、譲渡性預金を含んでおります。

注2 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引および海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は、国際業務部門に含めております。

## ■ 貸出金使途別残高

(単位：億円、%)

	2024年度半期 (構成比)	2025年度半期 (構成比)
設備資金	31,028 ( 18.1)	33,096 ( 17.5)
運転資金	140,247 ( 81.9)	156,248 ( 82.5)
合計	171,276 (100.0)	189,345 (100.0)

## ■ 業種別貸出金残高

(単位：億円、%)

		2024年度半期 (構成比)	2025年度半期 (構成比)
国内		148,651 ( 86.8)	166,942 ( 88.2)
	製造業	24,369 ( 14.2)	24,581 ( 13.0)
	農業	640 ( 0.4)	641 ( 0.3)
	林業	30 ( 0.0)	32 ( 0.0)
	漁業	126 ( 0.1)	116 ( 0.1)
	鉱業	1,458 ( 0.8)	1,211 ( 0.6)
	建設業	2,327 ( 1.4)	3,348 ( 1.8)
	電気・ガス・熱供給・水道業	14,563 ( 8.5)	15,253 ( 8.1)
	情報通信業	1,950 ( 1.1)	2,155 ( 1.1)
	運輸業	7,816 ( 4.6)	7,924 ( 4.2)
	卸売・小売業	12,811 ( 7.5)	13,771 ( 7.3)
	金融・保険業	32,542 ( 19.0)	39,644 ( 20.9)
	不動産業	12,625 ( 7.4)	14,893 ( 7.9)
	各種サービス業	18,540 ( 10.8)	19,742 ( 10.4)
	地方公共団体	14 ( 0.0)	7 ( 0.0)
	政府	18,835 ( 11.0)	23,617 ( 12.5)
	その他	— ( —)	— ( —)
海外		22,624 ( 13.2)	22,403 ( 11.8)
	政府等	— ( —)	— ( —)
	金融機関	8,891 ( 5.2)	7,687 ( 4.0)
	その他	13,732 ( 8.0)	14,715 ( 7.8)
合計	171,276 (100.0)	189,345 (100.0)	

注 「国内」とは国内店（特別国際金融取引勘定分を除く。）であり、「海外」とは海外店、および特別国際金融取引勘定分であります。

## ■ 貸出先別貸出金残高

(単位：億円、%)

	2024年度半期 (構成比)	2025年度半期 (構成比)
系統団体	10,023 ( 5.9)	8,400 ( 4.4)
会員	7,251 ( 4.3)	5,721 ( 3.0)
うち農業団体	6,856 ( 4.0)	5,493 ( 2.9)
うち水産団体	339 ( 0.2)	176 ( 0.1)
うち森林団体	46 ( 0.0)	48 ( 0.0)
農林水産業者等	2,772 ( 1.6)	2,679 ( 1.4)
関連産業法人	65,823 ( 38.4)	72,487 ( 38.3)
その他	95,428 ( 55.7)	108,457 ( 57.3)
合計	171,276 (100.0)	189,345 (100.0)
国内店貸出金残高 (A)	122,536	137,585
中小企業等貸出金残高 (B)	22,469	26,253
中小企業比率 (B/A)	(18.3)	(19.0)

注1 系統団体の農林水産業者等のなかには、農業法人および当金庫の子会社等が含まれております。

注2 国内店貸出金残高とは、国および当金庫の会員および会員資格を有する農林水産業団体等を除いた、国内店の貸出金残高です。

注3 中小企業等貸出金残高とは、資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業等は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、サービス業等は100人、小売業等は50人）以下の会社および個人より、当金庫の会員および会員資格を有する農林水産業団体等を除いた、国内店の貸出金残高です。

## ■ 貸出金の担保別内訳

(単位：億円)

	2024年度半期	2025年度半期
有価証券	225	298
債権	78	69
商品	—	—
不動産	836	829
財団	205	191
その他	5,842	5,442
計	7,189	6,831
保証	9,638	10,235
信用	154,448	172,278
合計	171,276	189,345

## ■ 支払承諾見返の担保別内訳

(単位：億円)

	2024年度半期	2025年度半期
有価証券	0	—
債権	1	1
商品	—	—
不動産	49	48
財団	0	—
その他	192	193
計	244	243
保証	0	0
信用	1,896	1,957
合計	2,140	2,201

## ■ 貸倒引当金の内訳

(単位：億円)

	2024年度半期		2025年度半期	
		期中増減額		期中増減額
一般貸倒引当金	545	△ 14	617	21
個別貸倒引当金	625	34	358	△ 225
特定海外債権引当勘定	—	△ 2	—	—
合計	1,171	18	975	△ 203

## ■ 特定海外債権残高

(単位：億円)

	2024年度半期	2025年度半期
合計	—	—

## ■ 貸出金償却額

(単位：億円)

	2024年度半期	2025年度半期
合計	21	1

# 営業の状況 (農林水産業貸出等)

## ■ 主要な農林水産業関係の貸出金残高 (業種別)

(単位：百万円、%)

	2024年度半期 (構成比)	2025年度半期 (構成比)
農業関連	803,283 ( 86.4)	661,710 ( 87.1)
農業	64,067 ( 6.9)	64,168 ( 8.5)
穀作	939 ( 0.1)	842 ( 0.1)
野菜・園芸	5,612 ( 0.6)	5,450 ( 0.7)
果樹・樹園農業	542 ( 0.1)	477 ( 0.1)
養豚・肉牛・酪農	46,625 ( 5.0)	46,548 ( 6.1)
養鶏・鶏卵	7,500 ( 0.8)	8,197 ( 1.1)
その他農業	2,845 ( 0.3)	2,652 ( 0.4)
農業関連団体等	739,216 ( 79.5)	597,542 ( 78.6)
漁業関連	55,482 ( 6.0)	38,433 ( 5.1)
漁業	12,644 ( 1.4)	11,691 ( 1.6)
海面漁業	11,180 ( 1.2)	10,262 ( 1.4)
海面養殖業	1,385 ( 0.2)	1,366 ( 0.2)
その他漁業	78 ( 0.0)	61 ( 0.0)
漁業関連団体等	42,837 ( 4.6)	26,741 ( 3.5)
林業関連	4,863 ( 0.5)	4,993 ( 0.6)
林業	3,050 ( 0.3)	3,258 ( 0.4)
林業関連団体等	1,813 ( 0.2)	1,735 ( 0.2)
その他系統団体等	66,016 ( 7.1)	54,724 ( 7.2)
合計	929,646 (100.0)	759,861 (100.0)

## (資金種類別)

(単位：百万円、%)

	2024年度半期 (構成比)	2025年度半期 (構成比)
プロパー資金	919,535 ( 98.9)	750,091 ( 98.8)
農業関連	798,800 ( 85.9)	657,823 ( 86.6)
漁業関連	50,978 ( 5.5)	33,796 ( 4.5)
林業関連	3,936 ( 0.4)	3,942 ( 0.5)
その他系統団体等	65,820 ( 7.1)	54,528 ( 7.2)
制度資金	10,110 ( 1.1)	9,770 ( 1.2)
農業関連	4,482 ( 0.5)	3,886 ( 0.5)
漁業関連	4,503 ( 0.5)	4,636 ( 0.6)
林業関連	927 ( 0.1)	1,051 ( 0.1)
その他系統団体等	196 ( 0.0)	195 ( 0.0)
近代化資金	6,501 ( 0.7)	6,732 ( 0.9)
農業関連	2,965 ( 0.3)	2,851 ( 0.4)
漁業関連	3,535 ( 0.4)	3,864 ( 0.5)
その他系統団体等	0 ( 0.0)	16 ( 0.0)
その他制度資金	3,609 ( 0.4)	3,037 ( 0.3)
農業関連	1,516 ( 0.2)	1,034 ( 0.1)
漁業関連	967 ( 0.1)	772 ( 0.1)
林業関連	927 ( 0.1)	1,051 ( 0.1)
その他系統団体等	196 ( 0.0)	179 ( 0.0)
合計	929,646 (100.0)	759,861 (100.0)

注1 上表は当金庫子会社等にかかる貸出金残高を除いて記載しております。また、国内店、海外店を合算して記載しております。

注2 「その他農業」には、複合経営で業種が明確に位置づけられない者および農業サービス業が含まれております。

注3 「農業関連団体等」には、信農連・農協・経済連および経済連の子会社など農業関連の会員および施設団体等が含まれております。

注4 「プロパー資金」には、信用事業を行う系統団体に対する日銀成長基盤強化支援資金等の制度資金の原資資金が含まれております。

注5 残高は百万円以下切捨て、各項目の構成比は小数点第二位を四捨五入

# 開示債権の状況

## 農林中央金庫法および金融再生法に基づく開示債権額

(単位：億円)

	2024年度半期	2025年度半期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	19
危険債権	718	437
要管理債権	115	101
三月以上延滞債権	2	0
貸出条件緩和債権	113	101
小計	835	558
正常債権	172,963	191,464
合計	173,799	192,023

注 本表記載の開示債権額は、「農林中央金庫法」および「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(平成10年法律第132号)第6条に基づき、半期貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還および利息の支払の全部または一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息および仮払金ならびに支払承諾見返の各勘定に計上されるもの、ならびに欄外に注記することとされている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借または賃貸借契約によるものに限る。)について、債務者の財政状態および経営成績等を基礎として、次のとおり区分するものであります。

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権であります。
- 危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本回収および利息の受取りができない可能性の高い債権で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権に該当しないものであります。
- 三月以上延滞債権とは、元本または利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権ならびに危険債権に該当しないものであります。
- 貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権ならびに三月以上延滞債権に該当しないものであります。
- 正常債権とは、債務者の財政状態および経営成績に特に問題がないものとして、上記1から4までに掲げる債権以外のものに区分される債権であります。

## 2025年度半期の与信関係費用

(単位：億円)

貸出金償却	1
一般貸倒引当金繰入額	21
個別貸倒引当金繰入額	△ 51
特定海外債権引当勘定繰入額	—
その他	—
与信関係費用計	△ 28

## 開示債権と引当・保全の状況 (2025年9月30日現在)

(単位：億円)

自己査定					貸倒引当金	開示債権
債務者区分	分類	I分類	II分類	III分類	IV分類	
破綻先 実質破綻先		担保・保証により回収可能な部分		全額引当	全額償却または引当	破産更生等債権 19
破綻懸念先		担保・保証により回収可能な部分		引当率 93.2%		危険債権 437
要注意先	要管理債権	非保全部分に対する引当率 22.9%			個別貸倒引当金 358	要管理債権 101
	(要管理先債権) その他要注意先	要管理債権以外の要注意先債権				三月以上延滞債権 0
正常先		正常先債権			一般貸倒引当金 617 (注)	正常債権 191,464

注 一般貸倒引当金の予想損失率は、正常先については0.29%、要管理先を除く要注意先(キャッシュ・フロー見積法を含まない)については5.23%、要管理先(キャッシュ・フロー見積法を含まない)については7.86%となっております。

# 営業の状況 (証券)

## ■ 有価証券種類別保有残高

〈半期末残高〉

(単位：億円、%)

		2024年度半期 (構成比)	2025年度半期 (構成比)
国内業務部門	国債	89,268 ( 71.5)	50,386 ( 69.1)
	地方債	1,386 ( 1.1)	1,068 ( 1.5)
	短期社債	— ( —)	— ( —)
	社債	6,474 ( 5.2)	5,260 ( 7.2)
	株式	7,323 ( 5.9)	7,315 ( 10.1)
	外国債券	— ( —)	— ( —)
	外国株式	— ( —)	— ( —)
	投資信託	19,224 ( 15.4)	7,604 ( 10.4)
	その他	1,159 ( 0.9)	1,248 ( 1.7)
	小計	124,836 (100.0)	72,884 (100.0)
国際業務部門	国債	— ( —)	— ( —)
	地方債	— ( —)	— ( —)
	短期社債	— ( —)	— ( —)
	社債	— ( —)	— ( —)
	株式	— ( —)	— ( —)
	外国債券	211,640 ( 81.8)	216,150 ( 81.9)
	外国株式	3,449 ( 1.3)	3,449 ( 1.3)
	投資信託	32,858 ( 12.7)	32,566 ( 12.3)
	その他	10,955 ( 4.2)	11,834 ( 4.5)
	小計	258,904 (100.0)	264,000 (100.0)
合計	国債	89,268 ( 23.3)	50,386 ( 14.9)
	地方債	1,386 ( 0.4)	1,068 ( 0.3)
	短期社債	— ( —)	— ( —)
	社債	6,474 ( 1.7)	5,260 ( 1.6)
	株式	7,323 ( 1.9)	7,315 ( 2.2)
	外国債券	211,640 ( 55.1)	216,150 ( 64.2)
	外国株式	3,449 ( 0.9)	3,449 ( 1.0)
	投資信託	52,082 ( 13.6)	40,171 ( 11.9)
	その他	12,115 ( 3.1)	13,083 ( 3.9)
	小計	383,741 (100.0)	336,885 (100.0)

注1 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引および海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は、国際業務部門に含めております。

注2 投資信託は、国内および海外の投資信託であります。

〈平均残高〉

(単位：億円、%)

		2024年度半期 (構成比)	2025年度半期 (構成比)
国内業務部門	国債	85,796 ( 72.0)	58,981 ( 76.5)
	地方債	1,467 ( 1.2)	1,304 ( 1.7)
	短期社債	12 ( 0.0)	237 ( 0.3)
	社債	7,630 ( 6.4)	5,990 ( 7.8)
	株式	3,708 ( 3.1)	3,529 ( 4.6)
	外国債券	— ( —)	— ( —)
	外国株式	— ( —)	— ( —)
	投資信託	19,475 ( 16.3)	5,855 ( 7.6)
	その他	1,172 ( 1.0)	1,197 ( 1.5)
	小計	119,263 (100.0)	77,096 (100.0)
国際業務部門	国債	— ( —)	— ( —)
	地方債	— ( —)	— ( —)
	短期社債	— ( —)	— ( —)
	社債	— ( —)	— ( —)
	株式	— ( —)	— ( —)
	外国債券	258,624 ( 82.9)	205,073 ( 83.5)
	外国株式	3,274 ( 1.0)	3,100 ( 1.3)
	投資信託	40,390 ( 12.9)	27,642 ( 11.3)
	その他	9,853 ( 3.2)	9,594 ( 3.9)
	小計	312,142 (100.0)	245,411 (100.0)
合計	国債	85,796 ( 19.9)	58,981 ( 18.3)
	地方債	1,467 ( 0.3)	1,304 ( 0.4)
	短期社債	12 ( 0.0)	237 ( 0.1)
	社債	7,630 ( 1.8)	5,990 ( 1.8)
	株式	3,708 ( 0.9)	3,529 ( 1.1)
	外国債券	258,624 ( 59.9)	205,073 ( 63.6)
	外国株式	3,274 ( 0.8)	3,100 ( 1.0)
	投資信託	59,865 ( 13.9)	33,497 ( 10.4)
	その他	11,025 ( 2.5)	10,792 ( 3.3)
	小計	431,405 (100.0)	322,508 (100.0)

注1 国際業務部門の国内店外貨建取引の平均残高は、月次カレント方式（前月末のTT仲値を当該月のノンエクスチェンジ取引の換算レートに適用する方法）により算出しております。

注2 平均残高は、原則として日々の残高の平均に基づいて算出しております。

注3 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引および海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は、国際業務部門に含めております。

注4 投資信託は、国内および海外の投資信託であります。

## ■ 有価証券の残存期間別残高

(単位：億円)

	2024年度半期					2025年度半期				
	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超	期間の定め のないもの	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超	期間の定め のないもの
債券	19,184	2,822	25,327	49,795	—	942	2,891	6,344	46,536	—
国債	17,915	—	24,929	46,424	—	260	694	4,813	44,617	—
地方債	299	320	142	623	—	29	288	258	491	—
社債	969	2,501	255	2,748	—	652	1,909	1,272	1,426	—
株式	—	—	—	—	7,323	—	—	—	—	7,315
その他	7,703	46,889	114,621	65,584	44,488	4,496	28,812	78,252	120,047	41,245
外国債券	7,242	38,692	105,442	60,262	—	3,836	24,943	74,143	113,226	—
外国株式	—	—	—	—	3,449	—	—	—	—	3,449
投資信託	—	4,578	7,447	4,633	35,423	—	304	1,351	6,079	32,436
その他	461	3,618	1,731	688	5,614	660	3,565	2,756	741	5,359
合計	26,888	49,712	139,948	115,380	51,811	5,439	31,704	84,596	166,583	48,560

注1 残高は、半期末日の半期貸借対照表計上額に基づいた金額であります。

注2 投資信託は、国内および海外の投資信託であります。

## ■ 有価証券の預金に対する比率

(単位：億円、%)

		2024年度半期	2025年度半期
有価証券 (A)		383,741	336,885
うち国内業務部門		124,836	72,884
うち国際業務部門		258,904	264,000
預金 (B)		601,599	550,087
うち国内業務部門		536,839	501,229
うち国際業務部門		64,760	48,858
比率	(A) / (B)	合計	63.78
		うち国内業務部門	23.25
		うち国際業務部門	399.78
	期中平均	合計	69.82
		うち国内業務部門	21.89
		うち国際業務部門	426.27

注1 預金には、譲渡性預金を含んでおります。

注2 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引および海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は、国際業務部門に含めております。

## 有価証券等の時価情報

## ■ 有価証券の時価等

## 満期保有目的の債券

(単位：億円)

	種類	2024年度半期			2025年度半期		
		半期貸借対照表 計上額	時価	差額	半期貸借対照表 計上額	時価	差額
時価が半期貸借 対照表計上額を 超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	—	—	—	—	—	—
	その他	83,612	83,984	372	122,317	122,960	642
	外国債券	83,049	83,420	371	121,808	122,450	641
	その他	562	563	0	509	510	0
	小計	83,612	83,984	372	122,317	122,960	642
時価が半期貸借 対照表計上額を 超えないもの	国債	29,366	25,846	△ 3,519	29,359	23,105	△ 6,254
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	1,000	986	△ 13	1,000	977	△ 22
	その他	21,072	20,915	△ 157	10,967	10,699	△ 267
	外国債券	20,001	19,848	△ 153	10,379	10,121	△ 258
	その他	1,071	1,067	△ 3	587	577	△ 9
	小計	51,438	47,748	△ 3,689	41,327	34,783	△ 6,544
合計		135,050	131,733	△ 3,317	163,645	157,743	△ 5,901

注 上記には半期貸借対照表の「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権等を含めて記載しております。

# 有価証券等の時価情報

## 子会社・子法人等株式および関連法人等株式

該当ありません。

注 上記に含まれない市場価格のない株式等および組合出資金等の半期貸借対照表計上額は次のとおりであります。

(単位：億円)

	2024年度半期		2025年度半期	
	半期貸借対照表計上額		半期貸借対照表計上額	
子会社・子法人等株式および出資金	6,111		6,354	
関連法人等株式および出資金	664		661	

これらについては、市場価格がないことから、「子会社・子法人等株式および関連法人等株式」には含めておりません。

## その他有価証券

(単位：億円)

	種類	2024年度半期			2025年度半期		
		半期貸借対照表計上額	取得原価	差額	半期貸借対照表計上額	取得原価	差額
半期貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	5,480	1,815	3,664	5,555	1,656	3,899
	債券	8,308	8,274	33	8	8	0
	国債	8,297	8,264	33	—	—	—
	地方債	0	0	0	0	0	0
	社債	10	10	0	8	8	0
	その他	34,864	31,187	3,677	62,155	56,672	5,483
	外国債券	17,422	17,116	306	33,989	33,407	582
	外国株式	423	229	193	578	238	339
	投資信託	16,352	13,176	3,176	27,439	22,877	4,561
	その他	665	664	0	148	148	0
小計	48,652	41,277	7,375	67,719	58,336	9,382	
半期貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	97	105	△ 7	18	22	△ 3
	債券	58,455	61,673	△ 3,218	26,346	31,138	△ 4,791
	国債	51,604	54,497	△ 2,892	21,026	25,272	△ 4,246
	地方債	1,385	1,459	△ 73	1,068	1,193	△ 124
	社債	5,464	5,716	△ 251	4,251	4,672	△ 420
	その他	127,455	136,724	△ 9,268	63,602	67,129	△ 3,526
	外国債券	91,167	98,044	△ 6,877	49,972	53,046	△ 3,074
	外国株式	—	—	—	—	—	—
	投資信託	35,729	38,118	△ 2,388	12,732	13,169	△ 436
	その他	559	561	△ 2	898	913	△ 15
小計	186,008	198,503	△ 12,494	89,967	98,290	△ 8,322	
合計	234,661	239,780	△ 5,118	157,687	156,627	1,060	

注1 上記には半期貸借対照表の「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、および「買入金銭債権」中の信託受益権等を含めて記載しております。

注2 投資信託は、国内および海外の投資信託であります。

注3 2025年度半期評価差額のうち、時価ヘッジの適用により損益に反映させた額は、343億円（利益）になります。

## 減損処理を行った有価証券

売買目的有価証券以外の有価証券（市場価格のない株式等および組合出資金等を除く。）のうち、当該有価証券の時価が取得原価等に比べて著しく下落しており、時価が取得原価等まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって半期貸借対照表計上額とするとともに、差額を当半期の損失として処理（以下、「減損処理」という。）しております。

前半期における減損処理額は、66億円（うち、債券（社債）26億円、投資信託39億円）であります。

当半期における減損処理額は、1億円（うち、投資信託1億円）であります。

また、時価が「著しく下落した」と判断するための根拠を定めており、その概要は、原則として次のとおりであります。

- ・時価が取得原価等の50%以下の銘柄
- ・時価が取得原価等の50%超70%以下の水準で一定期間推移している銘柄

## ■ 金銭の信託の時価等

### 満期保有目的の金銭の信託

(単位：億円)

	2024年度半期					2025年度半期				
	半期貸借対照表計上額	時価	差額	うち時価が半期貸借対照表計上額を超えるもの	うち時価が半期貸借対照表計上額を超えないもの	半期貸借対照表計上額	時価	差額	うち時価が半期貸借対照表計上額を超えるもの	うち時価が半期貸借対照表計上額を超えないもの
満期保有目的の金銭の信託	0	0	—	—	—	0	0	—	—	—

注 「うち時価が半期貸借対照表計上額を超えるもの」「うち時価が半期貸借対照表計上額を超えないもの」はそれぞれ「差額」の内訳であります。

その他の金銭の信託（運用目的および満期保有目的以外）

（単位：億円）

	2024年度半期					2025年度半期				
	半期貸借 対照表 計上額	取得原価	差額	うち半期貸借 対照表計上額が 取得原価を超える もの	うち半期貸借 対照表計上額が 取得原価を超え ないもの	半期貸借 対照表 計上額	取得原価	差額	うち半期貸借 対照表計上額が 取得原価を超える もの	うち半期貸借 対照表計上額が 取得原価を超え ないもの
その他の 金銭の 信託	84,905	89,176	△ 4,271	50	4,322	75,512	79,929	△ 4,416	30	4,447

注1 「うち半期貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの」「うち半期貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの」はそれぞれ「差額」の内訳であります。

注2 2025年度半期評価差額のうち、時価ヘッジの適用により損益に反映させた額は、20億円（損失）になります。

■ デリバティブ取引の時価情報

1 ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引について、取引の対象物の種類ごとの半期決算日における契約額または契約において定められた元本相当額、時価および評価損益ならびに当該時価の算定方法は、次のとおりであります。なお、契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引にかかる市場リスクを示すものではありません。

金利関連取引

（単位：百万円）

区分	種類	2024年度半期				2025年度半期				
		契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	評価損益	契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	評価損益	
金融商品 取引所	金利先物	売建	2,222,450	17,338	△ 15,378	△ 15,378	—	—	—	—
		買建	173,936	164,264	96	96	—	—	—	—
	金利 オプション	売建	154,269	—	△ 50	17	21,844	—	△ 28	△ 8
		買建	137,103	—	121	12	10,936	—	22	5
店頭	金利先渡 契約	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
		買建	—	—	—	—	—	—	—	—
	金利 スワップ	受取固定・支払変動	723,375	614,075	△ 505	△ 505	1,480,497	720,712	△ 18,062	△ 18,062
		受取変動・支払固定	1,786,720	612,141	1,178	1,178	1,119,751	570,915	18,419	18,419
	金利 オプション	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
		買建	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	売建	—	—	—	—	—	—	—	—	
	買建	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計				△ 14,538	△ 14,578			351	353	

注 上記取引については時価評価を行い、評価損益を半期損益計算書に計上しております。

通貨関連取引

（単位：百万円）

区分	種類	2024年度半期				2025年度半期				
		契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	評価損益	契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	評価損益	
金融商品 取引所	通貨先物	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
		買建	—	—	—	—	—	—	—	—
	通貨 オプション	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
		買建	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	通貨スワップ 為替予約	売建	2,600,732	1,654	7,516	7,516	6,315,304	6,111	△ 66,599	△ 66,599
		買建	4,671,651	1,477	△ 36,652	△ 36,652	6,948,538	5,702	67,808	67,808
	通貨 オプション	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
		買建	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
		買建	—	—	—	—	—	—	—	—
合計				△ 29,135	△ 29,135			1,208	1,208	

注 上記取引については時価評価を行い、評価損益を半期損益計算書に計上しております。

株式関連取引

該当ありません。

# 有価証券等の時価情報

## 債券関連取引

(単位：百万円)

区分	種類		2024年度半期				2025年度半期			
			契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	評価損益	契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	評価損益
金融商品 取引所	債券先物	売建	71,263	—	△ 153	△ 153	116,740	—	△ 634	△ 634
		買建	180,162	—	△ 224	△ 224	116,807	—	411	411
	債券先物 オプション	売建	29,270	—	△ 89	3	8,643	—	△ 18	2
		買建	3,861	—	18	△ 4	1,682	—	13	4
店頭	債券店頭 オプション	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
		買建	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
		買建	—	—	—	—	—	—	—	—
合計				△ 449	△ 379			△ 228	△ 216	

注 上記取引については時価評価を行い、評価損益を半期損益計算書に計上しております。

## 商品関連取引

該当ありません。

## クレジット・デリバティブ取引

該当ありません。

## 2 ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引について、取引の対象物の種類ごと、ヘッジ会計の方法別の半期決算日における契約額または契約において定められた元本相当額および時価ならびに当該時価の算定方法は、次のとおりであります。なお、契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引にかかる市場リスクを示すものではありません。

## 金利関連取引

(単位：百万円)

ヘッジ会計 の方法	種類	主なヘッジ対象	2024年度半期			2025年度半期		
			契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価
原則的処理 方法	金利スワップ (受取固定・支払変動)	農林債	—	—	—	—	—	—
	金利スワップ (受取変動・支払固定)	円貨建の有価証券、 預金等	2,901,912	2,018,340	42,244	5,061,330	4,454,379	109,714
金利スワップ の特例処理	金利スワップ (受取固定・支払変動)	農林債、借入金	424,155	424,155	注2	656,670	656,670	注2
	金利スワップ (受取変動・支払固定)	貸出金、 円貨建の有価証券等	541,996	401,930	注2	541,539	420,472	注2
合計					42,244			109,714

注1 主として「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別委員会実務指針第24号 2022年3月17日)に基づき、繰延ヘッジによっております。

注2 金利スワップの特例処理によるものは、ヘッジ対象とされている貸出金等と一体として処理されているため、その時価は記載しておりません。

## 通貨関連取引

(単位：百万円)

ヘッジ会計 の方法	種類	主なヘッジ 対象	2024年度半期			2025年度半期		
			契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価	契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時価
原則的処理 方法	通貨スワップ	外貨建の	22,366,949	15,279,822	486,129	21,153,179	14,479,217	△ 470,450
	資金関連スワップ	有価証券等	2,028,629	—	49,989	528,316	—	△ 13,464
合計					536,119			△ 483,914

注 主として「銀行業における外貨建取引等の会計処理に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別委員会実務指針第25号 2020年10月8日)に基づき、繰延ヘッジによっております。

## 株式関連取引

該当ありません。

## 債券関連取引

該当ありません。

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

## ■ 自己資本の充実の状況・自己資本調達手段の概要について

当金庫は、平成18年金融庁・農林水産省告示第4号「農林中央金庫がその経営の健全性を判断するための基準」(以下「自己資本比率告示」という。)に定められた算式に基づき、自己資本比率を算定しています。なお、信用リスク・アセットの計算については「先進的内部格付手法(一部は基礎的内部格付手法)」を採用しています。

自己資本の充実の状況等については、平成19年金融

庁・農林水産省告示第6号「農林中央金庫の自己資本の充実の状況等についての開示事項」(以下「開示告示」という。)に基づき開示を行っています。これらの開示や当金庫の自己資本調達手段に関する契約の概要および詳細については、当金庫ホームページのIRライブラリにも掲載しています。

(<https://www.nochubank.or.jp/>)

## 連結自己資本比率算出に関する説明事項等

### ■ 連結の範囲にかかる事項等

- 自己資本比率告示第3条に規定する連結自己資本比率を算出する対象となる会社の集団(以下「連結グループ」という。)に属する会社と昭和51年大蔵省令第28号「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(以下「連結財務諸表規則」という。)に基づき連結の範囲(以下「会計連結範囲」という。)に含まれる会社との相違点および当該相違の生じた原因  
該当ありません。
- 連結子会社・連結子法人の数：25社(2025年9月末)  
主要な連結子会社の名称および主要な業務の内容は以下のとおりです。  
農中信託銀行株式会社：信託業務・銀行業務  
協同住宅ローン株式会社：住宅ローン貸付・住宅ローン保証等
- 連結グループに属する会社で会計連結範囲に含まれないもの  
該当ありません。

- 連結グループに属しない会社で会計連結範囲に含まれるもの  
該当ありません。
- 自己資本比率告示第9条が適用される金融業務を営む関連法人等  
該当ありません。
- 連結グループ内の資金および自己資本の移動にかかる制限等  
該当ありません。

### ■ 所要自己資本を下回った会社の名称と額

(その他金融機関等であって当金庫の子法人等であるもののうち、規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額)

該当ありません。

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

## 自己資本の構成に関する開示事項 (連結ベース)

### ■ CC1：自己資本の構成 (連結)

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2025年度 半期	2024年度 半期	別紙様式 第十一号 (CC2) の 参照項目
<b>普通出資等Tier1資本に係る基礎項目 (1)</b>				
1a+2-1c-26	普通出資に係る会員勘定の額	5,299,417	6,059,936	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	4,840,827	4,799,656	
2	うち、利益剰余金の額	458,590	1,260,280	
26	うち、外部流出予定額 (△)	—	—	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	△182,969	△768,091	(a)
5	普通出資等Tier1資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—	
6	普通出資等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	5,116,447	5,291,845	
<b>普通出資等Tier1資本に係る調整項目 (2)</b>				
8+9	無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	76,139	63,774	
8	うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	1,793	2,209	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	74,345	61,565	
10	繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	
11	繰延ヘッジ損益の額	△106,425	1,541	
12	適格引当金不足額	—	—	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	退職給付に係る資産の額	57,197	42,659	
16	自己保有普通出資 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通出資の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通出資の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通出資に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通出資に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通出資等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	26,911	107,976	
<b>普通出資等Tier1資本</b>				
29	普通出資等Tier1資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	5,089,536	5,183,869	
<b>その他Tier1資本に係る基礎項目 (3)</b>				
30	31a その他Tier1資本調達手段に係る会員勘定の額及びその内訳	—	—	
	32 その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	600,004	600,004	
	特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
34	その他Tier1資本に係る調整後非支配株主持分等の額	4,618	4,021	
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (ニ)	604,622	604,025	
<b>その他Tier1資本に係る調整項目</b>				
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	95,142	66,163	
42	Tier2資本不足額	—	—	
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	95,142	66,163	
<b>その他Tier1資本</b>				
44	その他Tier1資本の額 (ニ) - (ホ) (ヘ)	509,479	537,861	
<b>Tier1資本</b>				
45	Tier1資本の額 (ハ) + (ヘ) (ト)	5,599,015	5,721,731	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2025年度 半期	2024年度 半期	別紙様式 第十一号 (CC2)の 参照項目
<b>Tier2資本に係る基礎項目 (4)</b>				
	Tier2資本調達手段に係る会員勘定の額及びその内訳	—	—	
	Tier2資本調達手段に係る負債の額	642,830	—	
46	特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	
48	Tier2資本に係る調整後非支配株主持分等の額	427	754	
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	32,726	23,103	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	2,921	2,030	
50b	うち、適格引当金Tier2算入額	29,805	21,073	
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	675,984	23,858	
<b>Tier2資本に係る調整項目 (5)</b>				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	—	—	
<b>Tier2資本</b>				
58	Tier2資本の額 ( (チ) - (リ) ) (ヌ)	675,984	23,858	
<b>総自己資本</b>				
59	総自己資本の額 ( (ト) + (ヌ) ) (ル)	6,275,000	5,745,589	
<b>リスク・アセット (6)</b>				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	27,924,516	25,696,520	
<b>連結自己資本比率及び資本バッファ (7)</b>				
61	連結普通出資等Tier1比率 ( (ハ) / (ヲ) )	18.22%	20.17%	
62	連結Tier1比率 ( (ト) / (ヲ) )	20.05%	22.26%	
63	連結総自己資本比率 ( (ル) / (ヲ) )	22.47%	22.35%	
64	最低連結資本バッファ比率	3.21%	3.23%	
65	うち、資本保全バッファ比率	2.50%	2.50%	
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファ比率	0.21%	0.23%	
67	うち、G-SIB/D-SIBバッファ比率	0.50%	0.50%	
68	連結資本バッファ比率	13.72%	14.35%	
<b>調整項目に係る参考事項 (8)</b>				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	259,789	166,356	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通出資に係る調整項目不算入額	58,828	44,835	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
<b>Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (9)</b>				
76	一般貸倒引当金の額	2,921	2,030	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	41,216	29,940	
78	内部格付手法を採用した場合において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額 (当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	29,805	21,073	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	110,786	114,348	

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

## ■ CC2：連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係 (単位：百万円)

項目	イ	ロ	ハ	ニ
	2025年度半期	2024年度半期	別紙様式 第三号 を参照する 番号又は記号	付表を 参照する 番号 又は記号
	公表連結 貸借対照表	公表連結 貸借対照表		
<b>資産の部</b>				
貸出金	19,604,839	17,797,411		
外国為替	221,837	286,395		
有価証券	33,407,542	38,076,341		2-b, 6-a
金銭の信託	7,664,521	8,534,736		6-b
特定取引資産	143,439	33,704		
買入金銭債権	199,501	271,601		
買現先勘定	37,314	106		
現金預け金	16,441,559	20,941,595		
その他資産	1,585,167	2,291,476		
有形固定資産	136,293	126,614		
無形固定資産	74,345	61,565		2-a
退職給付に係る資産	57,197	42,659		3
繰延税金資産	3,107	3,555		4-a
支払承諾見返	3,831,692	3,384,262		
貸倒引当金	△ 115,459	△ 127,672		
<b>資産の部合計</b>	<b>83,292,899</b>	<b>91,724,355</b>		
<b>負債の部</b>				
預金	53,818,454	58,923,704		
譲渡性預金	1,183,199	1,251,857		
農林債	596,801	358,224		
特定取引負債	18,608	5,407		
借入金	3,561,246	3,943,366		8
コールマネー及び売渡手形	1,255,400	892,400		
売現先勘定	6,646,561	9,274,859		
外国為替	104	400		
受託金	2,856,982	3,685,145		
その他負債	4,293,808	4,620,449		
賞与引当金	7,623	7,840		
退職給付に係る負債	2,164	2,505		
役員退職慰労引当金	1,118	1,232		
繰延税金負債	90,582	69,306		4-b
再評価に係る繰延税金負債	541	646		4-c
支払承諾	3,831,692	3,384,262		
<b>負債の部合計</b>	<b>78,164,889</b>	<b>86,421,610</b>		
<b>純資産の部</b>				
資本金	4,817,427	4,776,257		1-a
資本剰余金	23,399	23,399		1-b
利益剰余金	458,590	1,260,280		1-c
会員勘定合計	5,299,417	6,059,936		
その他有価証券評価差額金	△ 180,174	△ 792,564		
繰延ヘッジ損益	△ 35,458	△ 17,337		5
土地再評価差額金	△ 4,678	△ 4,346		
為替換算調整勘定	7,363	17,854		
退職給付に係る調整累計額	29,978	28,302		
その他の包括利益累計額合計	△ 182,969	△ 768,091	(a)	
非支配株主持分	11,562	10,899		7
<b>純資産の部合計</b>	<b>5,128,010</b>	<b>5,302,744</b>		
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>83,292,899</b>	<b>91,724,355</b>		

注 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一です。

## (附表)

## 1 会員勘定

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

参照番号	連結貸借対照表科目	2025年度半期	2024年度半期	備考
1-a	資本金	4,817,427	4,776,257	
1-b	資本剰余金	23,399	23,399	
1-c	利益剰余金	458,590	1,260,280	
	会員勘定合計	5,299,417	6,059,936	

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2025年度半期	2024年度半期	備考
	普通出資に係る会員勘定の額	5,299,417	6,059,936	普通出資に係る会員勘定の額（外部流出予定額調整前）
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	4,840,827	4,799,656	
2	うち、利益剰余金の額	458,590	1,260,280	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
31a	その他Tier1資本調達手段に係る会員勘定の額及びその内訳	—	—	

## 2 無形固定資産

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

参照番号	連結貸借対照表科目	2025年度半期	2024年度半期	備考
2-a	無形固定資産	74,345	61,565	
2-b	有価証券	33,407,542	38,076,341	
	うち持分法適用会社に係るのれん相当額	1,793	2,209	
	上記に係る税効果	—	—	

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2025年度半期	2024年度半期	備考
8	無形固定資産 のれんに係るもの	1,793	2,209	
9	無形固定資産 その他の無形固定資産	74,345	61,565	のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンス以外
	無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	—	—	
20	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
24	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	

## 3 退職給付に係る資産

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

参照番号	連結貸借対照表科目	2025年度半期	2024年度半期	備考
3	退職給付に係る資産	57,197	42,659	
	上記に係る税効果	—	—	

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2025年度半期	2024年度半期	備考
15	退職給付に係る資産の額	57,197	42,659	

## 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

### 4 繰延税金資産

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

参照番号	連結貸借対照表科目	2025年度半期	2024年度半期	備考
4-a	繰延税金資産	3,107	3,555	
4-b	繰延税金負債	90,582	69,306	
4-c	再評価に係る繰延税金負債	541	646	
	無形固定資産の税効果勘案分	—	—	
	退職給付に係る資産の税効果勘案分	—	—	

#### (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2025年度半期	2024年度半期	備考
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	—	—	資産負債相殺処理等のため、貸借対照表計上額とは一致せず
	一時差異に係る繰延税金資産	—	—	資産負債相殺処理等のため、貸借対照表計上額とは一致せず
21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
25	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	

### 5 繰延ヘッジ損益

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

参照番号	連結貸借対照表科目	2025年度半期	2024年度半期	備考
5	繰延ヘッジ損益	△35,458	△17,337	

#### (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2025年度半期	2024年度半期	備考
11	繰延ヘッジ損益の額	△106,425	1,541	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額合計」として計上されているものを除いたもの

### 6 金融機関向け出資等の対象科目

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

参照番号	連結貸借対照表科目	2025年度半期	2024年度半期	備考
6-a	有価証券	33,407,542	38,076,341	
6-b	金銭の信託	7,664,521	8,534,736	

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2025年度半期	2024年度半期	備考
	自己保有資本調達手段の額	—	—	
16	普通出資（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—	
37	その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
52	Tier2資本調達手段の額	—	—	
	意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—	
17	普通出資の額	—	—	
38	その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
53	Tier2資本調達手段の額	—	—	
	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段の額	259,789	166,356	
18	普通出資の額	—	—	
39	その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
54	Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	259,789	166,356	
	その他金融機関等の対象資本等調達手段の額	153,971	110,999	
19	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
23	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
40	その他Tier1資本調達手段の額	95,142	66,163	
55	Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通出資に係る調整項目不算入額	58,828	44,835	

## 7 非支配株主持分

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

参照番号	連結貸借対照表科目	2025年度半期	2024年度半期	備考
7	非支配株主持分	11,562	10,899	

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2025年度半期	2024年度半期	備考
5	普通出資等Tier1資本に係る額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後
34	その他Tier1資本に係る額	4,618	4,021	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後
48	Tier2資本に係る額	427	754	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後

## 8 その他資本調達

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

参照番号	連結貸借対照表科目	2025年度半期	2024年度半期	備考
8	借入金	3,561,246	3,943,366	

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2025年度半期	2024年度半期	備考
32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	600,004	600,004	
46	Tier 2資本調達手段に係る負債の額	642,830	—	

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

## リスク・アセットの概要 (連結ベース)

### ■ OV1：リスク・アセットの概要

(単位：百万円)

国際様式の 該当番号		イ	ロ	ハ	ニ
		リスク・アセット		所要自己資本	
		2025年度半期	2024年度半期	2025年度半期	2024年度半期
1	信用リスク	11,721,949	11,562,393	937,755	924,991
2	うち、標準的手法適用分	5,063,113	4,490,433	405,049	359,234
3	うち、基礎的内部格付手法適用分	4,533,651	4,529,911	362,692	362,392
4	うち、スロッシング・クライテリア適用分	222,161	2,148,681	17,772	171,894
5	うち、先進的内部格付手法適用分	1,744,362	249,955	139,548	19,996
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	—	—	—	—
	その他	158,660	143,411	12,692	11,472
6	カウンターパーティ信用リスク	208,297	292,519	16,663	23,401
7	うち、SA-CCR適用分	101,101	144,245	8,088	11,539
8	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—	—	—	—
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	60,338	67,186	4,827	5,374
9	その他	46,857	81,086	3,748	6,486
10	CVAリスク	132,842	193,902	10,627	15,512
	うち、SA-CVA適用分	—	—	—	—
	うち、完全なBA-CVA適用分	—	—	—	—
	うち、限定的なBA-CVA適用分	132,842	193,902	10,627	15,512
11	経過措置により適用されるマーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	—	—	—	—
12	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (ルック・スルー方式)	6,361,618	6,755,699	508,929	540,455
13	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (マंडレート方式)	237,189	—	18,975	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (蓋然性方式250%)	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (蓋然性方式400%)	100,723	110,899	8,057	8,871
14	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (フォールバック方式1250%)	199,653	692,005	15,972	55,360
15	未決済取引	—	2,354	—	188
16	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	2,847,390	1,995,926	227,791	159,674
17	うち、内部格付手法準拠方式適用分	—	—	—	—
18	うち、外部格付準拠方式又は内部評価方式適用分	2,847,390	1,995,926	227,791	159,674
19	うち、標準的手法準拠方式適用分	—	—	—	—
	うち、1250%のリスク・ウェイト適用分	0	0	0	0
20	マーケット・リスク	3,764,395	2,366,019	301,151	189,281
21	うち、標準的方式適用分	3,764,395	2,366,019	301,151	189,281
22	うち、内部モデル方式適用分	—	—	—	—
	うち、簡易的方式適用分	—	—	—	—
23	勘定間の振替分	—	—	—	—
24	オペレーショナル・リスク	2,203,383	1,612,711	176,270	129,016
25	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	147,072	112,088	11,765	8,967
26	フロア調整	—	—	—	—
27	合計	27,924,516	25,696,520	2,233,961	2,055,721

## 信用リスクに関する事項 (連結ベース)

## ■ CR1：資産の信用の質

2025年度半期

(単位：百万円)

項番		帳簿価額の総額		引当金	ネット金額 (イ+ロ-ハ)
		イ デフォルトした エクスポージャー	ロ 非デフォルト エクスポージャー		
	オン・バランスシートの資産				
1	貸出金	68,913	18,107,967	102,030	18,074,850
2	有価証券 (うち負債性のもの)	—	15,316,003	—	15,316,003
3	その他オン・バランスシートの資産 (うち負債性のもの)	80	16,905,049	123	16,905,006
4	オン・バランスシートの資産の合計 (1+2+3)	68,994	50,329,020	102,154	50,295,859
	オフ・バランスシートの資産				
5	支払承諾等	8,412	3,823,279	7,041	3,824,650
6	コミットメント等	137	2,437,536	660	2,437,013
7	オフ・バランスシートの資産の合計 (5+6)	8,550	6,260,816	7,701	6,261,664
	合計				
8	合計 (4+7)	77,544	56,589,837	109,856	56,557,524

注 デフォルトしたエクスポージャーは、当金庫の自己査定に基づき要管理先以下に区分したエクスポージャーです。

2024年度半期

(単位：百万円)

項番		帳簿価額の総額		引当金	ネット金額 (イ+ロ-ハ)
		イ デフォルトした エクスポージャー	ロ 非デフォルト エクスポージャー		
	オン・バランスシートの資産				
1	貸出金	84,948	17,012,625	116,638	16,980,936
2	有価証券 (うち負債性のもの)	—	21,974,936	3	21,974,933
3	その他オン・バランスシートの資産 (うち負債性のもの)	74	21,440,827	129	21,440,772
4	オン・バランスシートの資産の合計 (1+2+3)	85,023	60,428,390	116,771	60,396,642
	オフ・バランスシートの資産				
5	支払承諾等	7,642	3,376,620	6,295	3,377,967
6	コミットメント等	1,178	2,016,242	815	2,016,606
7	オフ・バランスシートの資産の合計 (5+6)	8,821	5,392,863	7,110	5,394,574
	合計				
8	合計 (4+7)	93,844	65,821,253	123,881	65,791,216

注 デフォルトしたエクスポージャーは、当金庫の自己査定に基づき要管理先以下に区分したエクスポージャーです。

## ■ CR2：デフォルトした貸出金・有価証券等 (うち負債性のもの) の残高の変動

(単位：百万円)

項番		2025年度半期	2024年度半期
1	前事業年度末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等 (うち負債性のもの) の残高	84,009	85,970
2	デフォルトした額	27,341	39,398
3	非デフォルト状態へ復帰した額	3,090	4,021
4	償却された額	17,558	2,295
5	貸出金・有価証券等 (うち負債性のもの) の当半 期中の要因別の変動額	△ 21,707	△ 34,029
6	当半期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等 (うち負債性のもの) の残高 (1+2-3-4+5)	68,994	85,023

## 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

### ■ CR3：信用リスク削減手法

2025年度半期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ
		非保全エクスポージャー	保全されたエクスポージャー	担保で保全されたエクスポージャー	保証で保全されたエクスポージャー	クレジット・デリバティブで保全されたエクスポージャー
1	貸出金	16,869,634	1,205,216	875,754	855,922	—
2	有価証券（負債性のもの）	15,248,397	67,606	—	67,606	—
3	その他オン・バランスシートの資産（負債性のもの）	16,903,656	1,349	488	1,655	—
4	合計（1+2+3）	49,021,688	1,274,171	876,242	925,184	—
5	うちデフォルトしたもの	68,878	115	2,222	—	—

2024年度半期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ
		非保全エクスポージャー	保全されたエクスポージャー	担保で保全されたエクスポージャー	保証で保全されたエクスポージャー	クレジット・デリバティブで保全されたエクスポージャー
1	貸出金	15,544,217	1,436,718	1,053,680	852,482	—
2	有価証券（負債性のもの）	21,552,899	422,033	—	422,033	—
3	その他オン・バランスシートの資産（負債性のもの）	21,437,899	2,872	45	3,802	—
4	合計（1+2+3）	58,535,016	1,861,625	1,053,725	1,278,318	—
5	うちデフォルトしたもの	84,666	356	1,957	—	—

## ■ CR4：標準的手法－信用リスク・エクスポージャーと信用リスク削減手法の効果

2025年度半期

(単位：百万円、%)

項番	資産クラス	イ		ロ		ハ		ニ		ホ	ヘ
		オン・バランスシートの額	オフ・バランスシートの額	オン・バランスシートの額	オフ・バランスシートの額	オン・バランスシートの額	オフ・バランスシートの額	信用リスク・アセットの額	リスク・ウェイトの加重平均値 (RWA density)		
1a	日本国政府及び日本銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1b	外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1c	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2a	我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2b	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2c	地方公共団体金融機構向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2d	我が国の政府関係機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2e	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	金融機関、第一種金融商品取引業者及び保険会社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	うち、第一種金融商品取引業者及び保険会社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	カバード・ボンド向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	法人等向け（特定貸付債権向けを含む。）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	うち、特定貸付債権向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7a	劣後債権及びその他資本性証券等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7b	株式等	1,898,230	97,270	1,775,932	38,908	4,639,427	255.64%				
8	中堅中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	うち、トラザクター向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	不動産関連向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	うち、自己居住用不動産等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	うち、賃貸用不動産向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	うち、事業用不動産関連	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	うち、その他不動産関連	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	うち、ADC向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10a	延滞等（自己居住用不動産等向けエクスポージャーを除く。）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10b	自己居住用不動産等向けエクスポージャーに係る延滞	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11a	現金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11b	取立未済手形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	信用保証協会等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12	合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

注1 標準的手法の適用対象資産は、a 株式等エクスポージャーb 内部格付手法適用子会社を除く連結対象子会社のオン・バランスおよびオフ・バランス資産、ならびにc 当金庫および内部格付手法適用子会社の貸借対照表上の仮払金、前払費用です。

注2 株式等エクスポージャーを除く標準的手法の信用リスク・アセットの額（上記b+c）は4,236億円であり、連結ベースの信用リスク・アセットの額合計（219,567億円）の1.93%程度と極めて限定的なため、株式エクスポージャーを除く標準的手法適用資産（合計欄含む）にかかる記載を省略しています。

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

2024年度半期

(単位：百万円、%)

項番	資産クラス	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		CCF・信用リスク削減手法適用前のエクスポージャー	CCF・信用リスク削減手法適用後のエクスポージャー	CCF・信用リスク削減手法適用前のエクスポージャー	CCF・信用リスク削減手法適用後のエクスポージャー	信用リスク・アセットの額	リスク・ウェイトの加重平均値 (RWA density)
1a	日本国政府及び日本銀行向け	—	—	—	—	—	—
1b	外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—	—	—
1c	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—
2a	我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—	—	—
2b	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—
2c	地方公共団体金融機関向け	—	—	—	—	—	—
2d	我が国の政府関係機関向け	—	—	—	—	—	—
2e	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—
3	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—
4	金融機関、第一種金融商品取引業者及び保険会社向け	—	—	—	—	—	—
	うち、第一種金融商品取引業者及び保険会社向け	—	—	—	—	—	—
5	カバード・ボンド向け	—	—	—	—	—	—
6	法人等向け (特定貸付債権向けを含む。)	—	—	—	—	—	—
	うち、特定貸付債権向け	—	—	—	—	—	—
7a	劣後債権及びその他資本性証券等	—	—	—	—	—	—
7b	株式等	1,562,999	85,405	1,562,999	34,162	4,114,301	257.60%
8	中堅中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	—	—	—
	うち、トランザクター向け	—	—	—	—	—	—
9	不動産関連向け	—	—	—	—	—	—
	うち、自己居住用不動産等向け	—	—	—	—	—	—
	うち、賃貸用不動産向け	—	—	—	—	—	—
	うち、事業用不動産関連	—	—	—	—	—	—
	うち、その他不動産関連	—	—	—	—	—	—
	うち、ADC向け	—	—	—	—	—	—
10a	延滞等 (自己居住用不動産等向けエクスポージャーを除く。)	—	—	—	—	—	—
10b	自己居住用不動産等向けエクスポージャーに係る延滞	—	—	—	—	—	—
11a	現金	—	—	—	—	—	—
11b	取立未済手形	—	—	—	—	—	—
	信用保証協会等による保証付	—	—	—	—	—	—
	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—	—	—	—	—
12	合計	—	—	—	—	—	—

注1 標準的手法の適用対象資産は、a 株式等エクスポージャーb 内部格付手法適用子会社を除く連結対象子会社のオン・バランスおよびオフ・バランス資産、ならびにc 当金庫および内部格付手法適用子会社の貸借対照表上の仮払金、前払費用です。

注2 株式等エクスポージャーを除く標準的手法の信用リスク・アセットの額 (上記b+c) は3,761億円であり、連結ベースの信用リスク・アセットの額合計 (217,177億円) の1.73%程度と極めて限定的なため、株式エクスポージャーを除く標準的手法適用資産 (合計欄含む) にかかる記載を省略しています。

■ CR5a：標準的手法－資産クラス及びリスク・ウェイト別の信用リスク・エクスポージャー

2025年度半期

(単位：百万円)

項番	リスク・ウェイト 資産クラス	信用リスク・エクスポージャーの額 (CCF・信用リスク削減手法適用後)									
		0%	20%	50%	100%	150%	その他	合計			
1a	日本国政府及び日本銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—		
1b	外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—		
1c	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—	—	—		
2a	我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—	—	—	—	—		
2b	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—	—	—		
2c	地方公共団体金融機構向け	—	—	—	—	—	—	—	—		
2d	我が国の政府関係機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—		
2e	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—	—	—		
3	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—		
4	金融機関、第一種金融商品取引業者及び保険会社向け	20%	30%	40%	50%	75%	100%	150%	その他	合計	
	うち、第一種金融商品取引業者及び保険会社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5	カバード・ボンド向け	10%	15%	20%	25%	35%	50%	100%	その他	合計	
	カバード・ボンド向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6	法人等向け（特定貸付債権向けを含む。）	20%	50%	75%	80%	85%	100%	130%	150%	その他	合計
	うち、特定貸付債権向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7a	劣後債権及びその他資本性証券等	100%	150%	250%	—	—	—	400%	—	その他	合計
7b	株式等	—	—	—	—	—	1,746,622	68,217	—	1,814,840	
8	中堅中小企業等向け及び個人向け	45%	75%	100%	—	—	—	—	—	—	
9a	不動産関連向け うち、自己居住用不動産等向け	20%	25%	30%	40%	50%	70%	75%	—	その他	合計
	うち、自己居住用不動産等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	うち、抵当権が第二順位以下で適格要件をみたすもの	20%	31.25%	37.5%	50%	62.5%	—	—	—	—	
	うち、抵当権が第二順位以下で適格要件をみたすもの	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
9b	不動産関連向け うち、賃貸用不動産向け	30%	35%	45%	60%	75%	105%	150%	—	その他	合計
	不動産関連向け うち、賃貸用不動産向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	うち、賃貸用不動産向け	30%	43.75%	56.25%	75%	93.75%	—	—	—	—	
	うち、抵当権が第二順位以下で適格要件をみたすもの	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
9c	不動産関連向け うち、事業用不動産関連	70%	90%	110%	150%	—	—	—	—	—	
	不動産関連向け うち、事業用不動産関連	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	うち、事業用不動産関連	70%	112.5%	—	—	—	—	—	—	—	
	うち、抵当権が第二順位以下で適格要件をみたすもの	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
9d	不動産関連向け うち、その他不動産関連	60%	—	—	—	—	—	—	—	—	
	不動産関連向け うち、その他不動産関連	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	うち、その他不動産関連	60%	—	—	—	—	—	—	—	—	
	うち、抵当権が第二順位以下で適格要件をみたすもの	—	—	—	—	—	—	—	—	—	



(単位：百万円)

項番	リスク・ウェイト 資産クラス	信用リスク・エクスポージャーの額 (CCF・信用リスク削減手法適用後)								
		30%	35%	45%	60%	75%	105%	150%	その他	合計
9b	不動産関連向け うち、賃貸用 不動産向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		30%	43.75%	56.25%	75%	93.75%			その他	合計
	うち、抵当権が第二順位以下で 適格要件をみたすもの	—	—	—	—	—			—	—
9c		70%	90%	110%	150%			その他	合計	
	不動産関連向け うち、事業用 不動産関連	—	—	—	—	—	—	—	—	
	うち、抵当権が第二順位以下で 適格要件をみたすもの	70%	112.5%					その他	合計	
9d		60%						その他	合計	
	不動産関連向け うち、その他 不動産関連	—	—	—	—	—	—	—	—	
	うち、抵当権が第二順位以下で 適格要件をみたすもの	60%						その他	合計	
9e		100%	150%					その他	合計	
	不動産関連向け うち、ADC向け	—	—	—	—	—	—	—	—	
10a		50%	100%	150%				その他	合計	
	延滞等（自己居住用不動産等向け エクスポージャーを除く。）	—	—	—	—	—	—	—	—	
10b	自己居住用不動産等向けエク スポージャーに係る延滞	—	—	—	—	—	—	—	—	
11a		0%	10%	20%				その他	合計	
	現金	—	—	—	—	—	—	—	—	
11b	取立未済手形	—	—	—	—	—	—	—	—	
	信用保証協会等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—	
	株式会社地域経済活性化支援 機構等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—	

注1 標準的手法の適用対象資産は、a 株式等エクスポージャーb 内部格付手法適用子会社を除く連結対象子会社のオン・バランスおよびオフ・バランス資産、ならびに  
当金庫および内部格付手法適用子会社の貸借対照表上の仮払金、前払費用です。

注2 株式等エクスポージャーを除く標準的手法の信用リスク・アセットの額（上記b+c）は3,761億円であり、連結ベースの信用リスク・アセットの額合計（217,177  
億円）の1.73%程度と極めて限定的なため、株式エクスポージャーを除く標準的手法適用資産にかかる記載を省略しています。

## 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

### ■ CR5b：標準的手法ーリスク・ウェイト区分別の信用リスク・エクスポージャーとCCF

2025年度半期

(単位：百万円、%)

項番	リスク・ウェイト	イ	ロ	ハ	ニ
		オン・バランスシートの エクスポージャーの額	オフ・バランスシートの エクスポージャーの額	CCFの加重平均値	信用リスク・エクスポージャーの額 (CCF・信用リスク削減手法適用後)
1	40%未満	—	—	—	—
2	40%—70%	—	—	—	—
3	75%	—	—	—	—
	80%	—	—	—	—
4	85%	—	—	—	—
5	90%—100%	—	—	—	—
6	105%—130%	—	—	—	—
7	150%	—	—	—	—
8	250%	1,841,686	68,086	40.00%	1,746,622
9	400%	56,543	29,183	40.00%	68,217
10	1250%	—	—	—	—
11	合計	—	—	—	—

注1 標準的手法の適用対象資産は、a 株式等エクスポージャーb 内部格付手法適用子会社を除く連結対象子会社のオン・バランスおよびオフ・バランス資産、ならびにc 当金庫および内部格付手法適用子会社の貸借対照表上の仮払金、前払費用です。

注2 株式等エクスポージャーを除く標準的手法の信用リスク・アセットの額（上記b+c）は4,236億円であり、連結ベースの信用リスク・アセットの額合計（219,567億円）の1.93%程度と極めて限定的なため、株式エクスポージャーを除く標準的手法適用資産（合計欄含む）にかかる記載を省略しています。

2024年度半期

(単位：百万円、%)

項番	リスク・ウェイト	イ	ロ	ハ	ニ
		オン・バランスシートの エクスポージャーの額	オフ・バランスシートの エクスポージャーの額	CCFの加重平均値	信用リスク・エクスポージャーの額 (CCF・信用リスク削減手法適用後)
1	40%未満	—	—	—	—
2	40%—70%	—	—	—	—
3	75%	—	—	—	—
	80%	—	—	—	—
4	85%	—	—	—	—
5	90%—100%	—	—	—	—
6	105%—130%	—	—	—	—
7	150%	—	—	—	—
8	250%	1,494,095	55,338	40.00%	1,516,231
9	400%	68,904	30,067	40.00%	80,930
10	1250%	—	—	—	—
11	合計	—	—	—	—

注1 標準的手法の適用対象資産は、a 株式等エクスポージャーb 内部格付手法適用子会社を除く連結対象子会社のオン・バランスおよびオフ・バランス資産、ならびにc 当金庫および内部格付手法適用子会社の貸借対照表上の仮払金、前払費用です。

注2 株式等エクスポージャーを除く標準的手法の信用リスク・アセットの額（上記b+c）は3,761億円であり、連結ベースの信用リスク・アセットの額合計（217,177億円）の1.73%程度と極めて限定的なため、株式エクスポージャーを除く標準的手法適用資産（合計欄含む）にかかる記載を省略しています。

## ■ CR6：内部格付手法－ポートフォリオ及びデフォルト率（PD）区分別の信用リスク・エクスポージャー

### ● 基礎的内部格付手法

2025年度半期

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ オン・ バランス シート・ グロス エクスポ ージャーの額	ロ CCF・信用 リスク 削減手法 適用前の オフ・ バランス シート・ エクスポ ージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・信用 リスク 削減手法 適用後 EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者 の数	ト 平均LGD	チ 平均残存 期間	リ 信用 リスク・ アセットの 額	ヌ リスク・ ウェイトの 加重 平均値 (RWA density)	ル EL	ヲ 適格 引当金
ソブリン向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	32,732,576	1,067	10.00%	33,064,968	0.00%	0.0	45.00%	2.6	16,075	0.04%	10	
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3	0.25以上 0.50未満	77,665	—	—	77,665	0.26%	0.0	45.00%	2.1	36,521	47.02%	90	
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
9	小計	32,810,242	1,067	10.00%	33,142,633	0.00%	0.0	45.00%	2.6	52,597	0.15%	101	9
金融機関等向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	2,089,435	17,923	24.68%	1,695,923	0.05%	0.1	44.99%	2.5	464,333	27.37%	386	
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3	0.25以上 0.50未満	22,555	1,368	56.15%	11,196	0.36%	0.0	45.00%	3.5	7,912	70.66%	18	
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5	0.75以上 2.50未満	1,165	99	100.00%	1,264	1.04%	0.0	45.00%	4.5	1,505	119.08%	5	
6	2.50以上 10.00未満	6,094	598	10.12%	6,015	2.97%	0.0	44.74%	1.0	7,747	128.78%	79	
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
9	小計	2,119,251	19,990	26.77%	1,714,400	0.06%	0.2	44.99%	2.5	481,498	28.08%	489	—
事業法人向けエクスポージャー (中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く。)													
1	0.00以上 0.15未満	9,446,529	2,444,690	35.63%	10,425,116	0.05%	0.8	39.63%	2.8	2,291,711	21.98%	2,299	
2	0.15以上 0.25未満	570,764	13,736	35.77%	343,139	0.20%	0.0	41.81%	2.1	146,707	42.75%	287	
3	0.25以上 0.50未満	299,682	46,714	27.40%	248,689	0.28%	0.1	39.95%	2.7	124,734	50.15%	282	
4	0.50以上 0.75未満	63,362	4,624	56.85%	63,977	0.71%	0.0	40.57%	2.6	48,298	75.49%	184	
5	0.75以上 2.50未満	105,888	18,954	23.75%	81,351	1.14%	0.0	40.27%	2.1	66,508	81.75%	375	
6	2.50以上 10.00未満	57,290	10,657	15.06%	55,023	3.44%	0.1	40.04%	3.7	72,504	131.77%	758	
7	10.00以上 100.00未満	335,238	17,715	61.39%	344,118	13.05%	0.4	40.13%	2.7	660,921	192.06%	18,035	
8	100.00 (デフォルト)	46,426	2,708	97.91%	47,334	100.00%	0.0	40.00%	2.7	—	0.00%	18,933	
9	小計	10,925,183	2,559,801	35.59%	11,608,750	0.88%	1.8	39.73%	2.7	3,411,385	29.38%	41,157	28,632
中堅中小企業向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4	0.50以上 0.75未満	33	—	—	33	0.71%	0.0	45.00%	1.0	23	71.90%	0	
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6	2.50以上 10.00未満	0	16	100.00%	16	3.84%	0.0	43.01%	4.0	23	138.53%	0	
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8	100.00 (デフォルト)	369	11	100.00%	351	100.00%	0.0	43.40%	1.1	—	0.00%	152	
9	小計	402	28	100.00%	401	87.77%	0.0	43.52%	1.2	47	11.72%	153	105
特定貸付債権													
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
9	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ オン・ バランス シート・ グロス エクスポ ージャーの額	ロ CCF・信用 リスク 削減手法 適用前 のオフ・ バランス シート・ エクスポ ージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・ 信用 リスク 削減手法 適用後 EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者 の数	ト 平均LGD	チ 平均残存 期間	リ 信用 リスク・ アセットの 額	ヌ リスク・ ウェイトの 加重 平均値 (RWA density)	ル EL	ヲ 適格 引当金
株式等エクスポージャー (PD/LGD方式が適用されるエクスポージャーに限る。)													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
購入債権 (事業法人等向け) (デフォルト・リスク相当部分)													
1	0.00以上 0.15未満	101,892	33,000	100.00%	134,747	0.05%	0.0	40.81%	2.0	20,456	15.18%	32	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	22,513	-	-	34,875	0.31%	0.0	44.56%	3.3	26,753	76.71%	49	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	8,277	-	-	8,277	0.76%	0.0	40.00%	1.0	4,766	57.58%	25	-
6	2.50以上 10.00未満	14,905	-	-	2,543	2.54%	0.0	45.00%	4.1	4,498	176.82%	29	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	147,588	33,000	100.00%	180,443	0.17%	0.0	41.56%	2.2	56,474	31.29%	135	-
購入債権 (事業法人等向け) (希薄化リスク相当部分)													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	11,431	0.05%	0.0	45.00%	1.0	1,742	15.24%	2	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	11,431	0.05%	0.0	45.00%	1.0	1,742	15.24%	2	-
ローン・パーティシパーション (事業法人等向け) (セラーのデフォルト・リスク相当部分)													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	37,149	0.04%	0.0	42.08%	3.6	5,159	13.88%	6	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	37,149	0.04%	0.0	42.08%	3.6	5,159	13.88%	6	-
購入債権 (リテール向け)													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ オン・ バランス シート・ グロス エクスポ ージャーの額	ロ CCF・信用 リスク 削減手法 適用前の オフ・ バランス シート・ エクスポ ージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・ 信用 リスク 削減手法 適用後 EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者 の数	ト 平均LGD	チ 平均残存 期間	リ 信用 リスク・ アセットの 額	ヌ リスク・ ウェイトの 加重 平均値 (RWA density)	ル EL	ヲ 適格 引当金
居住用不動産向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	—	1,113,784	100.00%	1,113,784	0.13%	57.8	31.37%	—	101,416	9.10%	454	
2	0.15以上 0.25未満	—	2,475,455	100.00%	2,475,455	0.20%	93.1	31.37%	—	311,616	12.58%	1,553	
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4	0.50以上 0.75未満	141,263	—	—	141,263	0.56%	7.1	40.49%	—	48,273	34.17%	320	
5	0.75以上 2.50未満	5,391	—	—	5,391	0.79%	2.2	53.95%	—	3,112	57.72%	22	
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7	10.00以上 100.00未満	1,303	14,026	100.00%	15,330	11.16%	0.8	32.37%	—	23,283	151.87%	572	
8	100.00 (デフォルト)	1,695	4,083	100.00%	5,779	100.00%	0.5	48.22%	—	6,159	106.57%	2,294	
9	小計	149,654	3,607,350	100.00%	3,757,004	0.39%	161.7	31.77%	—	493,862	13.14%	5,217	1,729
その他リテール向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
2	0.15以上 0.25未満	475	4,065	100.00%	4,541	0.23%	1.6	89.08%	—	1,799	39.63%	9	
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4	0.50以上 0.75未満	65,805	9	100.00%	65,814	0.54%	2.4	45.43%	—	22,448	34.10%	161	
5	0.75以上 2.50未満	1,068	4,902	100.00%	5,970	1.17%	2.7	95.71%	—	6,198	103.82%	66	
6	2.50以上 10.00未満	—	1	100.00%	1	8.35%	0.0	89.08%	—	1	142.11%	0	
7	10.00以上 100.00未満	155	7	100.00%	163	27.69%	0.0	61.16%	—	236	144.35%	33	
8	100.00 (デフォルト)	653	69	100.00%	723	100.00%	0.0	110.08%	—	197	27.30%	780	
9	小計	68,158	9,056	100.00%	77,215	1.56%	6.9	52.53%	—	30,883	39.99%	1,051	64
合計 (全てのポートフォリオ)		46,220,481	6,230,294	73.28%	50,529,430	0.23%	170.8	42.80%	2.5	4,533,651	8.97%	48,314	30,541

2024年度半期

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ オン・ バランス シート・ グロス エクスポ ージャーの額	ロ CCF・信用 リスク 削減手法 適用前の オフ・ バランス シート・ エクスポ ージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・ 信用 リスク 削減手法 適用後 EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者 の数	ト 平均LGD	チ 平均残存 期間	リ 信用 リスク・ アセットの 額	ヌ リスク・ ウェイトの 加重 平均値 (RWA density)	ル EL	ヲ 適格 引当金
ソブリン向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	42,613,836	477	40.00%	43,252,746	0.00%	0.0	44.99%	2.6	28,323	0.06%	17	
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3	0.25以上 0.50未満	97,754	4,946	9.99%	98,249	0.26%	0.0	45.00%	2.5	50,039	50.93%	114	
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
9	小計	42,711,591	5,423	12.63%	43,350,995	0.00%	0.0	44.99%	2.6	78,362	0.18%	132	16
金融機関等向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	2,570,971	68,885	80.40%	2,029,750	0.05%	0.1	45.00%	2.5	558,439	27.51%	465	
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3	0.25以上 0.50未満	91,598	1,460	58.91%	12,082	0.36%	0.0	44.82%	3.5	8,603	71.20%	19	
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5	0.75以上 2.50未満	299	119	100.00%	418	1.04%	0.0	45.00%	4.9	524	125.10%	1	
6	2.50以上 10.00未満	282	210	10.42%	149	7.21%	0.0	45.00%	1.2	237	158.39%	4	
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
9	小計	2,663,151	70,676	79.78%	2,042,402	0.05%	0.2	44.99%	2.6	567,804	27.80%	492	—

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ オン・ バランス シート・ グロス エクスポ ージャーの額	ロ CCF・信用 リスク 削減手法 適用前の オフ・ バランス シート・ エクスポ ージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・ 信用 リスク 削減手法 適用後 EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者 の数	ト 平均LGD	チ 平均残存 期間	リ 信用 リスク・ アセットの 額	ヌ リスク・ ウェイトの 加重 平均値 (RWA density)	ル EL	ヲ 適格 引当金
事業法人向けエクスポージャー (中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く。)													
1	0.00以上 0.15未満	9,099,421	2,239,909	34.52%	9,823,563	0.05%	0.8	39.69%	2.8	2,159,219	21.98%	2,219	
2	0.15以上 0.25未満	624,366	8,868	39.75%	337,424	0.20%	0.0	42.11%	2.1	148,880	44.12%	284	
3	0.25以上 0.50未満	348,801	33,673	30.00%	292,404	0.28%	0.1	39.76%	2.2	136,860	46.80%	332	
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5	0.75以上 2.50未満	189,286	31,377	28.32%	164,243	0.88%	0.1	40.40%	2.2	125,119	76.17%	587	
6	2.50以上 10.00未満	54,768	11,286	15.38%	52,537	3.61%	0.1	37.52%	3.6	66,634	126.83%	708	
7	10.00以上 100.00未満	369,841	19,788	50.70%	377,032	13.03%	0.4	40.14%	2.8	727,467	192.94%	19,730	
8	100.00 (デフォルト)	61,656	4,106	82.77%	63,190	100.00%	0.0	39.98%	3.4	—	0.00%	25,269	
9	小計	10,748,142	2,349,010	34.52%	11,110,396	1.10%	1.8	39.78%	2.7	3,364,181	30.27%	49,132	48,371
中堅中小企業向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5	0.75以上 2.50未満	99	—	—	99	1.42%	0.0	45.00%	1.4	100	101.31%	0	
6	2.50以上 10.00未満	354	15	100.00%	315	3.84%	0.0	40.24%	1.6	277	87.92%	4	
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8	100.00 (デフォルト)	424	13	100.00%	401	100.00%	0.0	43.64%	1.1	—	0.00%	175	
9	小計	878	29	100.00%	817	50.83%	0.0	42.49%	1.3	378	46.31%	180	187
特定貸付債権													
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
9	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株式等エクスポージャー (PD/LGD方式が適用されるエクスポージャーに限る。)													
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
9	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
購入債権 (事業法人等向け) (デフォルト・リスク相当部分)													
1	0.00以上 0.15未満	132,191	32,634	100.00%	164,625	0.05%	0.0	41.74%	2.0	24,946	15.15%	36	
2	0.15以上 0.25未満	7,144	—	—	7,144	0.20%	0.0	40.00%	1.0	1,906	26.68%	5	
3	0.25以上 0.50未満	7,893	—	—	21,546	0.36%	0.0	43.16%	4.1	20,008	92.85%	33	
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5	0.75以上 2.50未満	8,792	—	—	8,792	0.76%	0.0	40.00%	1.3	5,364	61.01%	26	
6	2.50以上 10.00未満	16,494	—	—	2,841	2.54%	0.0	45.00%	5.0	5,388	189.59%	32	
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
9	小計	172,516	32,634	100.00%	204,951	0.15%	0.0	41.80%	2.2	57,614	28.11%	134	—
購入債権 (事業法人等向け) (希薄化リスク相当部分)													
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	15,719	0.05%	0.0	45.00%	1.0	2,395	15.24%	3	
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
9	小計	—	—	—	15,719	0.05%	0.0	45.00%	1.0	2,395	15.24%	3	—

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ オン・ バランス シート・ グロス エクスポ ージャーの額	ロ CCF・信用 リスク 削減手法 適用前の オフ・ バランス シート・ エクスポ ージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・ 信用 リスク 削減手法 適用後 EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者 の数	ト 平均LGD	チ 平均残存 期間	リ 信用 リスク・ アセットの 額	ヌ リスク・ ウェイトの 加重 平均値 (RWA density)	ル EL	ラ 適格 引当金
ローン・パーティシペーション（事業法人等向け）（セラーのデフォルト・リスク相当部分）													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	28,904	0.02%	0.0	44.12%	3.3	1,804	6.24%	3	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00（デフォルト）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	28,904	0.02%	0.0	44.12%	3.3	1,804	6.24%	3	-
購入債権（リテール向け）													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00（デフォルト）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
適格リボリング型リテール向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00（デフォルト）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住用不動産向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	-	966,995	100.00%	966,995	0.13%	52.9	29.67%	-	83,279	8.61%	372	-
2	0.15以上 0.25未満	-	2,186,196	100.00%	2,186,196	0.21%	85.1	29.67%	-	269,898	12.34%	1,362	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	138,058	-	-	138,058	0.58%	7.1	40.58%	-	48,454	35.09%	324	-
5	0.75以上 2.50未満	6,273	-	-	6,273	0.79%	2.4	53.88%	-	3,617	57.65%	26	-
6	2.50以上 10.00未満	-	11,114	100.00%	11,114	9.58%	0.5	29.67%	-	14,722	132.45%	315	-
7	10.00以上 100.00未満	1,476	-	-	1,476	23.05%	0.1	42.78%	-	3,632	246.08%	145	-
8	100.00（デフォルト）	1,685	3,183	100.00%	4,869	100.00%	0.4	48.64%	-	5,023	103.16%	1,967	-
9	小計	147,494	3,167,491	100.00%	3,314,985	0.39%	148.8	30.20%	-	428,627	12.93%	4,514	1,309
その他リテール向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	314	2,602	100.00%	2,917	0.24%	1.4	89.04%	-	1,188	40.74%	6	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	60,750	12	100.00%	60,763	0.55%	2.3	45.65%	-	21,039	34.62%	152	-
5	0.75以上 2.50未満	1,167	4,777	100.00%	5,945	1.16%	2.6	95.06%	-	6,109	102.76%	65	-
6	2.50以上 10.00未満	-	7	100.00%	7	8.35%	0.0	89.04%	-	11	142.04%	0	-
7	10.00以上 100.00未満	107	16	100.00%	124	24.04%	0.0	54.12%	-	154	123.69%	18	-
8	100.00（デフォルト）	700	78	100.00%	779	100.00%	0.0	108.07%	-	237	30.46%	823	-
9	小計	63,041	7,496	100.00%	70,538	1.72%	6.5	52.32%	-	28,741	40.74%	1,067	100
合計（全てのポートフォリオ）		56,506,816	5,632,761	72.35%	60,139,712	0.23%	157.6	43.21%	2.5	4,529,911	7.53%	55,662	49,985

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

## ■ CR6：内部格付手法－ポートフォリオ及びデフォルト率 (PD) 区分別の信用リスク・エクスポージャー

### ● 先進的内部格付手法

2025年度半期

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
		オン・バランスシート・グロスエクスポージャーの額	CCF・信用リスク削減手法適用前のオフ・バランスシート・エクスポージャーの額	平均CCF	CCF・信用リスク削減手法適用後EAD	平均PD	債務者の数	平均LGD	平均残存期間	信用リスク・アセットの額	リスク・ウェイトの加重平均値 (RWA density)	EL	適格引当金
ソブリン向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金融機関等向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事業法人向けエクスポージャー (中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く。)													
1	0.00以上 0.15未満	362,518	9,058	30.64%	373,095	0.06%	0.1	32.24%	3.2	72,895	19.53%	78	—
2	0.15以上 0.25未満	14,625	—	—	14,017	0.20%	0.0	17.80%	3.5	2,983	21.28%	4	—
3	0.25以上 0.50未満	87,914	9,329	37.26%	91,397	0.30%	0.0	31.69%	3.7	44,852	49.07%	90	—
4	0.50以上 0.75未満	27,354	3,206	29.82%	28,560	0.71%	0.0	32.04%	1.7	14,426	50.51%	64	—
5	0.75以上 2.50未満	14,770	194	99.07%	14,882	1.42%	0.0	29.91%	2.1	9,793	65.80%	63	—
6	2.50以上 10.00未満	19,437	3,403	77.27%	21,379	3.84%	0.1	29.96%	2.4	19,621	91.77%	246	—
7	10.00以上 100.00未満	8,420	5,239	91.41%	13,077	13.38%	0.0	25.35%	2.0	15,202	116.24%	443	—
8	100.00 (デフォルト)	9,926	234	88.90%	9,923	100.00%	0.0	30.23%	1.7	—	0.00%	3,000	—
9	小計	544,966	30,667	49.01%	566,333	2.37%	0.4	31.44%	3.1	179,773	31.74%	3,991	6,329
中堅中小企業向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	11,650	0	50.00%	12,046	0.09%	0.0	31.31%	2.8	2,326	19.31%	3	—
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	3,471	582	62.91%	4,337	0.25%	0.0	31.05%	2.8	1,485	34.24%	3	—
4	0.50以上 0.75未満	7,057	548	83.58%	7,560	0.71%	0.0	30.01%	1.8	3,206	42.40%	16	—
5	0.75以上 2.50未満	9,113	1,870	92.62%	10,773	1.42%	0.2	30.75%	3.2	7,140	66.28%	47	—
6	2.50以上 10.00未満	21,504	2,726	99.15%	23,355	3.84%	0.3	31.20%	2.3	18,217	77.99%	279	—
7	10.00以上 100.00未満	15,362	2,988	99.79%	15,932	13.38%	0.3	31.56%	2.3	19,469	122.20%	672	—
8	100.00 (デフォルト)	15,436	1,442	100.00%	13,349	100.00%	0.1	31.52%	2.2	—	0.00%	4,208	—
9	小計	83,595	10,159	95.34%	87,355	19.00%	1.1	31.16%	2.4	51,846	59.35%	5,230	9,732
特定貸付債権													
1	0.00以上 0.15未満	345,644	10,790	40.00%	349,960	0.07%	0.0	35.14%	4.6	110,567	31.59%	97	—
2	0.15以上 0.25未満	1,045,875	262,741	39.99%	1,121,845	0.20%	0.1	34.82%	4.3	530,823	47.31%	781	—
3	0.25以上 0.50未満	670,371	198,512	40.61%	738,044	0.36%	0.0	34.05%	4.3	444,017	60.16%	904	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	447,736	86,581	39.99%	423,239	0.76%	0.0	33.99%	4.1	330,587	78.10%	1,093	—
6	2.50以上 10.00未満	67,386	5,513	40.00%	68,337	2.54%	0.0	32.88%	4.5	73,701	107.84%	570	—
7	10.00以上 100.00未満	5,880	—	—	5,880	13.02%	0.0	39.77%	5.0	12,470	212.08%	304	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	2,582,894	564,140	40.21%	2,707,306	0.40%	0.2	34.48%	4.3	1,502,168	55.48%	3,752	—

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ オン・ バランス シート・ グロス エクスポ ージャーの額	ロ CCF・信用 リスク 削減手法 適用前の オフ・ バランス シート・ エクスポ ージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・ 信用 リスク 削減手法 適用後 EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者 の数	ト 平均LGD	チ 平均残存 期間	リ 信用 リスク・ アセットの 額	ヌ リスク・ ウェイトの 加重 平均値 (RWA density)	ル EL	ラ 適格 引当金
株式等エクスポージャー (PD/LGD方式が適用されるエクスポージャーに限る。)													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
購入債権 (事業法人等向け) (デフォルト・リスク相当部分)													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	15,615	-	-	15,615	0.36%	0.0	35.14%	5.0	10,573	67.71%	19	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	15,615	-	-	15,615	0.36%	0.0	35.14%	5.0	10,573	67.71%	19	-
購入債権 (事業法人等向け) (希薄化リスク相当部分)													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ローン・パーティシペーション (事業法人等向け) (セラーのデフォルト・リスク相当部分)													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
購入債権 (リテール向け)													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ オン・ バランス シート・ グロス エクスポ ージャーの額	ロ CCF・信用 リスク 削減手法 適用前の オフ・ バランス シート・ エクスポ ージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・ 信用 リスク 削減手法 適用後 EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者 の数	ト 平均LGD	チ 平均残存 期間	リ 信用 リスク・ アセットの 額	ヌ リスク・ ウェイトの 加重 平均値 (RWA density)	ル EL	ヲ 適格 引当金
居住用不動産向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他リテール向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計 (全てのポートフォリオ)		3,227,072	604,966	41.58%	3,376,609	1.21%	1.8	33.89%	4.1	1,744,362	51.66%	12,995	16,061

## 2024年度半期

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ オン・ バランス シート・ グロス エクスポ ージャーの額	ロ CCF・信用 リスク 削減手法 適用前の オフ・ バランス シート・ エクスポ ージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・ 信用 リスク 削減手法 適用後 EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者 の数	ト 平均LGD	チ 平均残存 期間	リ 信用 リスク・ アセットの 額	ヌ リスク・ ウェイトの 加重 平均値 (RWA density)	ル EL	ヲ 適格 引当金
ソブリン向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金融機関等向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ オン・ バランス シート・ グロス エクスポ ージャーの額	ロ CCF・信用 リスク 削減手法 適用前の オフ・ バランス シート・ エクスポ ージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・ 信用 リスク 削減手法 適用後 EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者 の数	ト 平均LGD	チ 平均残存 期間	リ 信用 リスク・ アセットの 額	ヌ リスク・ ウェイトの 加重 平均値 (RWA density)	ル EL	ラ 適格 引当金
事業法人向けエクスポージャー（中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く。）													
1	0.00以上 0.15未満	343,355	11,693	32.83%	360,376	0.06%	0.1	31.89%	3.4	73,230	20.32%	75	
2	0.15以上 0.25未満	9,337	5,175	40.00%	9,011	0.20%	0.0	17.90%	2.9	1,701	18.87%	3	
3	0.25以上 0.50未満	99,119	9,175	36.14%	102,297	0.30%	0.0	35.46%	3.5	55,620	54.37%	112	
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	43,096	5,280	31.44%	44,677	0.95%	0.0	30.40%	2.2	25,836	57.82%	128	
6	2.50以上 10.00未満	22,615	3,203	75.86%	24,428	3.84%	0.1	30.24%	2.4	22,597	92.50%	283	
7	10.00以上 100.00未満	10,172	6,228	91.59%	15,667	13.38%	0.0	26.69%	2.1	19,357	123.55%	559	
8	100.00 (デフォルト)	10,552	—	—	10,261	100.00%	0.0	29.60%	1.5	—	0.00%	3,038	
9	小計	538,248	40,755	46.67%	566,720	2.52%	0.5	31.94%	3.2	198,343	34.99%	4,202	5,554
中堅中小企業向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	5,477	101	10.58%	6,143	0.09%	0.0	29.15%	3.8	1,444	23.51%	1	
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	6,671	293	100.00%	7,018	0.25%	0.0	32.57%	3.1	2,411	34.36%	5	
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	20,413	1,775	90.99%	21,699	1.24%	0.2	28.52%	2.3	11,397	52.52%	76	
6	2.50以上 10.00未満	15,041	2,670	100.00%	17,525	3.84%	0.3	31.72%	2.4	13,659	77.93%	213	
7	10.00以上 100.00未満	18,110	2,788	99.43%	18,293	13.38%	0.3	31.55%	2.1	22,383	122.35%	772	
8	100.00 (デフォルト)	15,347	1,438	100.00%	13,634	100.00%	0.2	31.93%	2.2	—	0.00%	4,353	
9	小計	81,061	9,067	97.06%	84,314	20.21%	1.1	30.78%	2.4	51,297	60.84%	5,423	10,824
特定貸付債権													
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株式等エクスポージャー（PD/LGD方式が適用されるエクスポージャーに限る。）													
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
購入債権（事業法人等向け）（デフォルト・リスク相当部分）													
1	0.00以上 0.15未満	—	3,846	100.00%	3,846	0.05%	0.0	32.84%	1.0	314	8.18%	0	
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	—	3,846	100.00%	3,846	0.05%	0.0	32.84%	1.0	314	8.18%	0	—
購入債権（事業法人等向け）（希薄化リスク相当部分）													
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ オン・ バランス シート・ グロス エクスポ ージャーの額	ロ CCF・信用 リスク 削減手法 適用前の オフ・ バランス シート・ エクスポ ージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・ 信用 リスク 削減手法 適用後 EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者 の数	ト 平均LGD	チ 平均残存 期間	リ 信用 リスク・ アセットの 額	ヌ リスク・ ウェイトの 加重 平均値 (RWA density)	ル EL	ヲ 適格 引当金
ローン・パーティシペーション (事業法人等向け) (セラーのデフォルト・リスク相当部分)													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
購入債権 (リテール向け)													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住用不動産向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他リテール向けエクスポージャー													
1	0.00以上 0.15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上 0.25未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上 0.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上 0.75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上 2.50未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上 10.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上 100.00未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計 (全てのポートフォリオ)		619,310	53,669	59.00%	654,881	4.78%	1.6	31.79%	3.1	249,955	38.16%	9,626	16,379

**CR7：内部格付手法－信用リスク削減手法として用いられるクレジット・デリバティブが信用リスク・アセットの額に与える影響** (単位：百万円)

項番	ポートフォリオ	2025年度半期		2024年度半期	
		イ	ロ	イ	ロ
		クレジット・デリバティブ勘案前の信用リスク・アセットの額	実際の信用リスク・アセットの額	クレジット・デリバティブ勘案前の信用リスク・アセットの額	実際の信用リスク・アセットの額
1	ソブリン向けエクスポージャー-FIRB	—	—	—	—
2	ソブリン向けエクスポージャー-AIRB	—	—	—	—
3	金融機関等向けエクスポージャー-FIRB	—	—	—	—
4	金融機関等向けエクスポージャー-AIRB	—	—	—	—
5	事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く。）-FIRB	—	—	—	—
6	事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く。）-AIRB	—	—	—	—
7	特定貸付債権-FIRB	—	—	—	—
8	特定貸付債権-AIRB	—	—	—	—
9	リテール-適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	—	—	—	—
10	リテール-居住用不動産向けエクスポージャー	—	—	—	—
11	リテール-その他リテール向けエクスポージャー	—	—	—	—
12	購入債権-FIRB	—	—	—	—
13	購入債権-AIRB	—	—	—	—
14	合計	—	—	—	—

注 当金庫は2025年9月末、および2024年9月末時点において、信用リスク削減手法としてクレジット・デリバティブを利用していません。

**CR10：内部格付手法－特定貸付債権（スロットティング・クライテリア方式）**

2025年度半期

(単位：百万円、%)

イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
特定貸付債権（スロットティング・クライテリア方式）											
ポラティリティの高い事業用不動産向け貸付け（HVCRE）以外											
規制上の区分	残存期間	オン・バランスシートの額	オフ・バランスシートの額	リスク・ウェイト	エクスポージャーの額（EAD）					信用リスク・アセットの額	期待損失
					PF	OF	CF	IPRE	合計		
優（Strong）	2.5年未満	50,806	778	50%	—	—	—	51,117	51,117	25,558	—
	2.5年以上	45,023	—	70%	—	28,349	—	16,674	45,023	31,516	180
良（Good）	2.5年未満	31,939	—	70%	—	7,460	—	24,478	31,939	22,357	127
	2.5年以上	45,835	—	90%	—	45,835	—	—	45,835	41,251	366
可（Satisfactory）		25,929	1,424	115%	—	331	—	26,168	26,499	30,474	741
弱い（Weak）		33,078	—	250%	—	10,441	—	17,959	28,400	71,002	2,272
デフォルト（Default）		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計		232,612	2,203	—	—	92,417	—	136,398	228,816	222,161	3,688
ポラティリティの高い事業用不動産向け貸付け（HVCRE）											
規制上の区分	残存期間	オン・バランスシートの額	オフ・バランスシートの額	リスク・ウェイト	エクスポージャーの額（EAD）					信用リスク・アセットの額	期待損失
優（Strong）	2.5年未満	—	—	70%						—	—
	2.5年以上	—	—	95%						—	—
良（Good）	2.5年未満	—	—	95%						—	—
	2.5年以上	—	—	120%						—	—
可（Satisfactory）		—	—	140%						—	—
弱い（Weak）		—	—	250%						—	—
デフォルト（Default）		—	—	—						—	—
合計		—	—	—						—	—

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

2024年度半期

(単位：百万円、%)

	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
特定貸付債権 (スロットティング・クライテリア方式)												
ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け (HVCRE) 以外												
規制上の区分	残存期間	オン・ バランス シートの 額	オフ・ バランス シートの 額	リスク・ ウェイト	エクスポージャーの額 (EAD)					信用 リスク・ アセット の額	期待損失	
					PF	OF	CF	IPRE	合計			
優 (Strong)	2.5年未満	234,161	55,130	50%	247,679	—	—	7,969	255,649	127,824	—	
	2.5年以上	1,739,249	217,688	70%	1,707,887	32,451	—	24,292	1,764,631	1,235,242	7,058	
良 (Good)	2.5年未満	91,209	54,128	70%	75,208	1,430	—	35,638	112,277	78,594	449	
	2.5年以上	368,095	30,661	90%	301,898	30,988	—	8,611	341,499	307,349	2,731	
可 (Satisfactory)		37,296	—	115%	—	31,291	—	6,005	37,296	42,891	1,044	
弱い (Weak)		160,883	6,262	250%	73,593	11,688	—	57,429	142,712	356,780	11,416	
デフォルト (Default)		0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計		2,630,896	363,870	—	2,406,268	107,850	—	139,947	2,654,066	2,148,681	22,700	
ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け (HVCRE)												
規制上の区分	残存期間	オン・ バランス シートの 額	オフ・ バランス シートの 額	リスク・ ウェイト	/					エクスポ ージャーの額 (EAD)	信用 リスク・ アセット の額	期待損失
優 (Strong)	2.5年未満	—	—	70%	/					—	—	—
	2.5年以上	—	—	95%	/					—	—	—
良 (Good)	2.5年未満	—	—	95%	/					—	—	—
	2.5年以上	—	—	120%	/					—	—	—
可 (Satisfactory)		—	—	140%	/					—	—	—
弱い (Weak)		—	—	250%	/					—	—	—
デフォルト (Default)		—	—	—	/					—	—	—
合計		—	—	—	/					—	—	—

## カウンターパーティ信用リスクに関する事項 (連結ベース)

### ■ CCR1：手法別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー額

2025年度半期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		RC	PFE	実効EPE	規制上の エクスポ ージャーの 算定に使用 される $\alpha$	信用リスク 削減手法 適用後の エクスポ ージャー	リスク・ アセットの 額
1	SA-CCR	76,162	295,915		1.4	520,909	101,101
2	期待エクスポージャー方式			—	—	—	—
3	信用リスク削減手法における簡便手法						
4	信用リスク削減手法における包括的手法					8,747,895	46,857
5	エクスポージャー変動推計モデル						
6	合計						147,958

2024年度半期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		RC	PFE	実効EPE	規制上の エクスポ ージャーの 算定に使用 される $\alpha$	信用リスク 削減手法 適用後の エクスポ ージャー	リスク・ アセットの 額
1	SA-CCR	179,435	293,899		1.4	662,669	144,245
2	期待エクスポージャー方式			—	—	—	—
3	信用リスク削減手法における簡便手法						
4	信用リスク削減手法における包括的手法					12,233,073	81,086
5	エクスポージャー変動推計モデル						
6	合計						225,332

### ■ CVA1：限定的なBA-CVA

(単位：百万円)

項番		2025年度半期		2024年度半期	
		イ	ロ	イ	ロ
		構成要素の額	BA-CVAによる CVAリスク相当額	構成要素の額	BA-CVAによる CVAリスク相当額
1	CVAリスクのうち取引先共通の要素	31,050		44,471	
2	CVAリスクのうち取引先固有の要素	5,919		10,007	
3	合計		10,627		15,512

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

## ■ CCR3：業種別及びリスク・ウェイト別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー

2025年度半期

(単位：百万円)

項番	リスク・ウェイト 業種	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ
		与信相当額 (信用リスク削減効果勘案後)													
		0%	10%	20%	30%	40%	50%	75%	80%	85%	100%	130%	150%	その他	合計
1	日本国政府及び日本銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	地方公共団体金融機構向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	我が国の政府関係機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	金融機関、第一種金融商品取引業者及び保険会社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	法人等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12	中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	上記以外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14	合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

注 当金庫は2025年9月末時点において、標準的手法のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャーの額はありません。

2024年度半期

(単位：百万円)

項番	リスク・ウェイト 業種	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ
		与信相当額 (信用リスク削減効果勘案後)													
		0%	10%	20%	30%	40%	50%	75%	80%	85%	100%	130%	150%	その他	合計
1	日本国政府及び日本銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	地方公共団体金融機構向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	我が国の政府関係機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	金融機関、第一種金融商品取引業者及び保険会社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	法人等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12	中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	上記以外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14	合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

注 当金庫は2024年9月末時点において、標準的手法のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャーの額はありません。

## ■ CCR4：内部格付手法—ポートフォリオ別及びPD区別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー

### ● 基礎的内部格付手法

2025年度半期

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト
		EAD (信用リスク 削減効果 勘案後)	平均PD	取引相手方 の数	平均LGD	平均残存 期間	信用 リスク・ アセット	リスク・ ウェイト の加重 平均値 (RWA density)
ソブリン向けエクスポージャー								
1	0.00以上 0.15未満	3,656,199	0.00%	0.0	45.00%	4.9	—	0.00%
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	3,656,199	0.00%	0.0	45.00%	4.9	—	0.00%
金融機関等向けエクスポージャー								
1	0.00以上 0.15未満	5,369,594	0.05%	0.0	5.27%	0.2	145,034	2.70%
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	5,369,594	0.05%	0.0	5.27%	0.2	145,034	2.70%
事業法人向けエクスポージャー (中堅中小企業向けエクスポージャーおよび特定貸付債権を除く。)								
1	0.00以上 0.15未満	242,778	0.05%	0.0	1.49%	0.1	2,866	1.18%
2	0.15以上 0.25未満	68	0.20%	0.0	40.00%	1.0	18	26.68%
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	18	0.71%	0.0	40.00%	1.0	10	55.58%
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	242,865	0.05%	0.0	1.51%	0.1	2,895	1.19%
中堅中小企業向けエクスポージャー								
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	—	—	—	—	—	—	—
合計 (全てのポートフォリオ)		9,268,659	0.03%	0.1	20.84%	2.1	147,929	1.59%

注 取引相手方の数については、いずれのポートフォリオ区分においても100件未満です。

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

2024年度半期

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト
		EAD (信用リスク 削減効果 勘案後)	平均PD	取引相手方 の数	平均LGD	平均残存 期間	信用 リスク・ アセット	リスク・ ウェイト の加重 平均値 (RWA density)
ソブリン向けエクスポージャー								
1	0.00以上 0.15未満	3,845,638	0.00%	0.0	45.00%	5.0	—	0.00%
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	3,845,638	0.00%	0.0	45.00%	5.0	—	0.00%
金融機関等向けエクスポージャー								
1	0.00以上 0.15未満	8,028,283	0.05%	0.0	4.49%	0.2	220,215	2.74%
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	8,028,283	0.05%	0.0	4.49%	0.2	220,215	2.74%
事業法人向けエクスポージャー (中堅中小企業向けエクスポージャーおよび特定貸付債権を除く。)								
1	0.00以上 0.15未満	1,021,661	0.05%	0.0	0.43%	0.0	5,036	0.49%
2	0.15以上 0.25未満	50	0.20%	0.0	40.00%	1.2	14	28.36%
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	64	0.77%	0.0	40.00%	1.0	37	57.81%
6	2.50以上 10.00未満	6	3.84%	0.0	40.00%	1.0	6	106.32%
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	1,021,781	0.05%	0.0	0.43%	0.0	5,094	0.49%
中堅中小企業向けエクスポージャー								
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	—	—	—	—	—	—	—
合計 (全てのポートフォリオ)		12,895,707	0.03%	0.0	16.25%	1.6	225,327	1.74%

注 取引相手方の数については、いずれのポートフォリオ区分においても100件未満です。

## ■ CCR4：内部格付手法－ポートフォリオ別及びPD区分別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー

### ● 先進的内部格付手法

2025年度半期

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト
		EAD (信用リスク 削減効果 勘案後)	平均PD	取引相手方 の数	平均LGD	平均残存 期間	信用 リスク・ アセット	リスク・ ウェイト の加重 平均値 (RWA density)
ソブリン向けエクスポージャー								
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	—	—	—	—	—	—	—
金融機関等向けエクスポージャー								
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	—	—	—	—	—	—	—
事業法人向けエクスポージャー (中堅中小企業向けエクスポージャーおよび特定貸付債権を除く。)								
1	0.00以上 0.15未満	135	0.05%	0.0	32.84%	3.6	26	19.40%
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	9	0.25%	0.0	32.84%	2.4	3	35.49%
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	145	0.06%	0.0	32.84%	3.5	29	20.45%
中堅中小企業向けエクスポージャー								
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	—	—	—	—	—	—	—
合計 (全てのポートフォリオ)		145	0.06%	0.0	32.84%	3.5	29	20.45%

注 取引相手方の数については、いずれのポートフォリオ区分においても100件未満です。

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

2024年度半期

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	イ EAD (信用リスク 削減効果 勘案後)	ロ 平均PD	ハ 取引相手方 の数	ニ 平均LGD	ホ 平均残存 期間	ヘ 信用 リスク・ アセット	ト リスク・ ウェイト の加重 平均値 (RWA density)
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	—	—	—	—	—	—	—
金融機関等向けエクスポージャー								
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	—	—	—	—	—	—	—
事業法人向けエクスポージャー (中堅中小企業向けエクスポージャーおよび特定貸付債権を除く。)								
1	0.00以上 0.15未満	28	0.09%	0.0	32.84%	1.0	3	12.63%
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	6	0.25%	0.0	32.84%	1.0	1	25.29%
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	34	0.11%	0.0	32.84%	1.0	5	14.94%
中堅中小企業向けエクスポージャー								
1	0.00以上 0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上 0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上 0.50未満	0	0.25%	0.0	32.84%	1.0	0	19.94%
4	0.50以上 0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上 2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上 10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上 100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	0	0	0	32.84%	1.0	0	19.94%
合計 (全てのポートフォリオ)		35	0.11%	0.0	32.84%	1.0	5	14.97%

注 取引相手方の数については、いずれのポートフォリオ区分においても100件未満です。

## CCR5：担保の内訳

2025年度半期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		派生商品取引で使用される担保				レポ形式の取引で使用される担保	
		受入担保の公正価値		差入担保の公正価値		受入担保の 公正価値	差入担保の 公正価値
分別管理 されている	分別管理 されていない	分別管理 されている	分別管理 されていない				
1	現金 (国内通貨)	—	12,400	20,541	610,207	1,124,684	39,069
2	現金 (外国通貨)	—	9,757	59,304	132,406	9,143,328	645,201
3	国内ソブリン債	4,019	—	112,773	—	457	3,103,658
4	その他ソブリン債	11,966	—	17,157	—	605,781	6,467,441
5	政府関係機関債	—	—	—	—	—	1,587,681
6	社債	—	—	—	—	—	—
7	株式	—	—	—	12,442	—	—
8	その他担保	—	—	—	—	—	—
9	合計	15,986	22,157	209,777	755,057	10,874,251	11,843,052

2024年度半期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		派生商品取引で使用される担保				レポ形式の取引で使用される担保	
		受入担保の公正価値		差入担保の公正価値		受入担保の公正価値	差入担保の公正価値
分別管理されている	分別管理されていない	分別管理されている	分別管理されていない				
1	現金（国内通貨）	—	383,138	27,905	68,795	2,886,367	48,000
2	現金（外国通貨）	—	38,071	28,860	294,400	13,488,417	2,812,015
3	国内ソブリン債	21,706	—	99,219	102,379	8,346	6,940,710
4	その他ソブリン債	6,322	—	30,639	—	2,692,604	9,465,306
5	政府関係機関債	—	—	—	—	—	1,434,575
6	社債	—	—	—	—	—	—
7	株式	—	—	—	19,884	—	—
8	その他担保	—	—	—	—	—	3,761,171
9	合計	28,029	421,210	186,624	485,460	19,075,736	24,461,779

■ CCR6：クレジット・デリバティブ取引のエクスポージャー

(単位：百万円)

項番		2025年度半期		2024年度半期	
		イ	ロ	イ	ロ
		購入したプロテクション	提供したプロテクション	購入したプロテクション	提供したプロテクション
	想定元本				
1	シングルネーム・クレジット・デフォルト・スワップ	—	—	—	—
2	インデックス・クレジット・デフォルト・スワップ	—	—	—	—
3	トータル・リターン・スワップ	—	—	—	—
4	クレジットオプション	—	—	—	—
5	その他のクレジット・デリバティブ	—	—	—	—
6	想定元本合計	—	—	—	—
	公正価値				
7	プラスの公正価値（資産）	—	—	—	—
8	マイナスの公正価値（負債）	—	—	—	—

注 当金庫は2025年9月末、および2024年9月末時点において、本様式で集計対象となるクレジット・デリバティブ取引のエクスポージャーの額はありません。

■ CCR8：中央清算機関向けエクスポージャー

(単位：百万円)

項番		2025年度半期		2024年度半期	
		イ	ロ	イ	ロ
		中央清算機関向けエクスポージャー（信用リスク削減手法適用後）	リスク・アセットの額	中央清算機関向けエクスポージャー（信用リスク削減手法適用後）	リスク・アセットの額
1	適格中央清算機関へのエクスポージャー（合計）		60,338		67,186
2	適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー（当初証拠金を除く。）	7,015,279	19,547	12,535,017	30,299
3	（i）派生商品取引（上場以外）	456,078	12,143	645,649	19,718
4	（ii）派生商品取引（上場）	6,176	152	13,588	543
5	（iii）レポ形式の取引	6,553,025	7,251	11,875,779	10,037
6	（iv）クロスプロダクト・ネットtingが承認された場合のネットting・セット	—	—	—	—
7	分別管理されている当初証拠金	179,701	—	99,298	—
8	分別管理されていない当初証拠金	202,912	4,058	360,056	7,201
9	事前拠出された清算基金	118,232	36,733	99,048	29,686
10	未拠出の清算基金	—	—	—	—
11	非適格中央清算機関へのエクスポージャー（合計）		—		—
12	非適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー（当初証拠金を除く。）	—	—	—	—
13	（i）派生商品取引（上場以外）	—	—	—	—
14	（ii）派生商品取引（上場）	—	—	—	—
15	（iii）レポ形式の取引	—	—	—	—
16	（iv）クロスプロダクト・ネットtingが承認された場合のネットting・セット	—	—	—	—
17	分別管理されている当初証拠金	—	—	—	—
18	分別管理されていない当初証拠金	—	—	—	—
19	事前拠出された清算基金	—	—	—	—
20	未拠出の清算基金	—	—	—	—



2024年度半期

(単位：百万円)

項番	原資産の種類	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		自金融機関がオリジネーター			自金融機関がスポンサー			自金融機関が投資家		
		資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計	資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計	資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計
1	リテール (合計)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	担保付住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	クレジットカード債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	その他リテールに係るエクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	再証券化	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	ホールセール (合計)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	事業法人向けローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	商業用モーゲージ担保証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	リース債権及び売掛債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	その他のホールセール	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	再証券化	-	-	-	-	-	-	-	-	-

■ SEC3：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本（自金融機関がオリジネーター又はスポンサーである場合）

2025年度半期

(単位：百万円)

項番	合計	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ		
		資産譲渡型証券化取引 (小計)						合成型証券化取引 (小計)										
		証券化		再証券化				証券化		再証券化								
		裏付けとなるリテール	ホールセール			シニア	非シニア	証券化	裏付けとなるリテール	ホールセール		シニア	非シニア					
エクスポージャーの額 (リスク・ウェイト区分別)																		
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
エクスポージャーの額 (算出方法別)																		
6	内部格付手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
7	外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ	
		合計															
		資産譲渡型証券化取引 (小計)								合成型証券化取引 (小計)							
		証券化				再証券化				証券化				再証券化			
			裏付け となる リテール	ホール セール			シニア	非 シニア			裏付け となる リテール	ホール セール			シニア	非 シニア	
9	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
信用リスク・アセットの額 (算出方法別)																	
10	内部格付手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	外部格付準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	標準的手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
所要自己資本の額 (算出方法別)																	
14	内部格付手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15	外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

2024年度半期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ	
		合計															
		資産譲渡型証券化取引 (小計)								合成型証券化取引 (小計)							
		証券化				再証券化				証券化				再証券化			
		裏付け となる リテール	ホール セール			シニア	非 シニア			証券化	裏付け となる リテール	ホール セール			シニア	非 シニア	
エクスポージャーの額 (リスク・ウェイト区分別)																	
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エクスポージャーの額 (算出方法別)																	
6	内部格付手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
信用リスク・アセットの額 (算出方法別)																	
10	内部格付手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	外部格付準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	標準的手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

(単位：百万円)

項番		合計															
		資産譲渡型証券化取引 (小計)							合成型証券化取引 (小計)								
		証券化			再証券化				証券化			再証券化					
		裏付け となる リテール	ホール セール		シニア	非 シニア			裏付け となる リテール	ホール セール		シニア	非 シニア				
所要自己資本の額 (算出方法別)																	
14	内部格付手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## SEC4：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本 (自金融機関が投資家である場合)

2025年度半期

(単位：百万円)

項番		合計															
		資産譲渡型証券化取引 (小計)							合成型証券化取引 (小計)								
		証券化			再証券化				証券化			再証券化					
		裏付け となる リテール	ホール セール		シニア	非 シニア			裏付け となる リテール	ホール セール		シニア	非 シニア				
エクスポージャーの額 (リスク・ウェイト区分別)																	
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	13,877,566	13,877,566	13,877,566	3,460,411	10,417,155	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	58,646	58,646	58,646	58,646	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	25,740	25,740	25,740	25,740	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	94,611	94,611	94,611	548	94,062	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	0	0	-	-	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ	
		合計															
		資産譲渡型証券化取引 (小計)								合成型証券化取引 (小計)							
		証券化				再証券化				証券化				再証券化			
		裏付けとなる リテール	ホール セール			シニア	非 シニア			裏付けとなる リテール	ホール セール			シニア	非 シニア		
エクスポージャーの額 (算出方法別)																	
6	内部格付手法準 拠方式が適用さ れる証券化エク スポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	外部格付準拠方 式又は内部評価 方式が適用され る証券化エク スポージャー	14,056,565	14,056,565	14,056,565	3,545,347	10,511,217	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	標準的手法準拠 方式が適用され る証券化エク スポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	1250%のリス ク・ウェイトが 適用される証券 化エクスポー ジャー	0	0	-	-	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
信用リスク・アセットの額 (算出方法別)																	
10	内部格付手法準 拠方式により算 出した信用リス ク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	外部格付準拠方 式又は内部評価 方式により算出 した信用リス ク・アセット	2,847,390	2,847,390	2,847,390	712,576	2,134,813	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	標準的手法準拠 方式により算出 した信用リス ク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	1250%のリス ク・ウェイトが 適用される証券 化エクスポー ジャーに係る信用 リスク・アセ ット	0	0	-	-	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
所要自己資本の額 (算出方法別)																	
14	内部格付手法準 拠方式が適用さ れる証券化エク スポージャーに 係る所要自己資 本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15	外部格付準拠方 式又は内部評価 方式が適用され る証券化エク スポージャーに 係る所要自己資 本	227,791	227,791	227,791	57,006	170,785	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16	標準的手法準拠 方式が適用され る証券化エク スポージャーに 係る所要自己資 本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17	1250%のリス ク・ウェイトが 適用される証券 化エクスポー ジャーに係る所要 自己資本	0	0	-	-	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

2024年度半期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ			
		合計																	
		資産譲渡型証券化取引 (小計)								合成型証券化取引 (小計)									
		証券化				再証券化				証券化				再証券化					
		裏付けとなるリテール		ホールセール		シニア		非シニア				裏付けとなるリテール		ホールセール		シニア		非シニア	
エクスポージャーの額 (リスク・ウェイト区分別)																			
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	9,836,651	9,836,651	9,836,651	3,041,989	6,794,661	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	64,440	64,440	64,440	64,440	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	24,347	24,347	24,347	24,347	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	560	560	560	560	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	0	0	-	-	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-			
エクスポージャーの額 (算出方法別)																			
6	内部格付手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
7	外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	9,925,999	9,925,999	9,925,999	3,131,338	6,794,661	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
9	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	0	0	-	-	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-			
信用リスク・アセットの額 (算出方法別)																			
10	内部格付手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
11	外部格付準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	1,995,926	1,995,926	1,995,926	640,112	1,355,813	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
12	標準的手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
13	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	0	0	-	-	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-			

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ	
		合計															
		資産譲渡型証券化取引 (小計)									合成型証券化取引 (小計)						
		証券化			再証券化			証券化			再証券化						
		裏付けとなるリテール	ホールセール		シニア	非シニア		証券化	裏付けとなるリテール	ホールセール		シニア	非シニア				
所要自己資本の額 (算出方法別)																	
14	内部格付手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15	外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	159,674	159,674	159,674	51,209	108,465	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	0	0	-	-	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	

## マーケット・リスクに関する事項 (連結ベース)

### ■ MR1：標準的方式によるマーケット・リスク相当額

#### 2025年度半期

(単位：百万円)

項番		マーケット・リスク相当額
1	一般金利リスク	2,327
2	株式リスク	-
3	コモディティ・リスク	1,763
4	外国為替リスク	295,824
5	信用スプレッド・リスク (非証券化商品)	1,236
6	信用スプレッド・リスク (証券化商品 (非CTP))	-
7	信用スプレッド・リスク (証券化商品 (CTP))	-
8	デフォルト・リスク (非証券化商品)	-
9	デフォルト・リスク (証券化商品 (非CTP))	-
10	デフォルト・リスク (証券化商品 (CTP))	-
11	残余リスク・アドオン	-
12	合計	301,151

#### 2024年度半期

(単位：百万円)

項番		マーケット・リスク相当額
1	一般金利リスク	5,174
2	株式リスク	-
3	コモディティ・リスク	171
4	外国為替リスク	181,191
5	信用スプレッド・リスク (非証券化商品)	1,848
6	信用スプレッド・リスク (証券化商品 (非CTP))	-
7	信用スプレッド・リスク (証券化商品 (CTP))	-
8	デフォルト・リスク (非証券化商品)	896
9	デフォルト・リスク (証券化商品 (非CTP))	-
10	デフォルト・リスク (証券化商品 (CTP))	-
11	残余リスク・アドオン	-
12	合計	189,281

## 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

### みなし計算を適用するエクスポージャーに関する事項 (連結ベース)

#### ■ みなし計算を適用するエクスポージャーの額

(単位：億円)

項目	2025年度半期	2024年度半期
	エクスポージャーの額	エクスポージャーの額
ルック・スルー方式	118,045	142,441
マンドート方式	1,644	—
蓋然性方式250%	—	—
蓋然性方式400%	262	287
フォールバック方式1250%	164	559
計	120,117	143,288

- 注1 「ルック・スルー方式」とは、保有エクスポージャーの裏付資産等のエクスポージャーに関する情報が、以下に掲げる要件の全てを満たすときには、当該エクスポージャーの額に当該裏付資産等の信用リスク・アセットの総額を当該裏付資産等実際に保有する事業体の総資産の額で除して得た割合を乗じて得た額を、当該保有エクスポージャーの信用リスク・アセットの額とする方式をいいます (自己資本比率告示第144条第2項)。
- 十分かつ頻繁に取得していること
  - 独立した第三者により検証されていること
- 注2 「マンドート方式」とは、ルック・スルー方式による信用リスク・アセットの額の算出ができない場合、資産運用基準が明示されているときには、保有エクスポージャーの額に、当該資産運用基準に基づき最大となるように算出した保有エクスポージャーの裏付資産等の信用リスク・アセットの総額を当該裏付資産等実際に保有する事業体の総資産の額で除して得た割合を乗じて得た額を、当該保有エクスポージャーの信用リスク・アセットの額とする方式をいいます (自己資本比率告示第144条第7項)。
- 注3 「蓋然性方式」とは、ルック・スルー方式およびマンドート方式の要件を満たすことができない場合、保有エクスポージャーのリスク・ウェイトについて、以下に掲げる比率である蓋然性が高いことを疎明したときには、該当のリスク・ウェイトを保有エクスポージャーに用いて信用リスク・アセットの額を計算する方式をいいます (自己資本比率告示第144条第10項)。
- 250%以下 250%
  - 250%を超え400%以下 400%
- 注4 「フォールバック方式1250%」とは、ルック・スルー方式、マンドート方式および蓋然性方式のいずれの要件も満たすことができない場合、保有エクスポージャーに1250%のリスク・ウェイトを用いて信用リスク・アセットの額を計算する方式をいいます (自己資本比率告示第144条第11項)。

### 金利リスクに関する事項 (連結ベース)

#### ■ IRRBB1：金利リスク

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		2025年度半期	2024年度半期	2025年度半期	2024年度半期
1	上方パラレルシフト	1,505,709	1,778,422	4,575	118,578
2	下方パラレルシフト	△ 1,516,342	△ 1,789,822	95,631	△ 23,182
3	スティープ化	721,482	836,379		
4	フラット化	△ 412,649	21,741		
5	短期金利上昇	316,995	427,795		
6	短期金利低下	143,884	129,226		
7	最大値	1,505,709	1,778,422	95,631	118,578
8	Tier1資本の額	ホ		ハ	
		2025年度半期		2024年度半期	
		5,599,015		5,721,731	

注1 計測対象は、単体および連結子会社 (一定以上の金利リスクを保有している先) としています。

注2 △EVEおよび△NIIにおける前年同期比での大幅な変動は、低利回り資産の売却により金利エクスポージャーの額が減少したものです。

## マクロプルーデンス監督措置に関する事項 (連結ベース)

## ■ CCyB1：カウンター・シクリカル・バッファー比率に係る国又は地域別の状況

2025年度半期

(単位：百万円、%)

	イ	ロ	ハ	ニ
国又は地域	各金融当局が定める比率	カウンター・シクリカル・バッファー比率の計算に用いた当該国又は地域に係る信用リスク・アセットの額の合計額とデフォルト・リスクに対するマーケット・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額とを合算した額	カウンター・シクリカル・バッファー比率	カウンター・シクリカル・バッファーの額
ルクセンブルク	0.50%	154,260		
中国香港	0.50%	79,783		
スウェーデン	2.00%	46,750		
英国	2.00%	1,066,922		
オーストラリア	1.00%	587,519		
ドイツ	0.75%	167,675		
オランダ	2.00%	387,692		
フランス	1.00%	289,377		
ベルギー	1.00%	32,859		
大韓民国	1.00%	53,210		
小計		2,866,053		
合計		19,173,205	0.21%	58,641

注1 信用リスク・アセットの額の地理的配分の方法については、直接投資案件およびファンド・証券化商品等で裏付資産のルック・スルーが可能な案件は、案件毎の所在地を最終リスク国と定義しています。ファンド・証券化商品等で裏付資産のルック・スルーが困難な案件は、資産運用基準等に基づき最終リスク国を割当てていません。

注2 各金融当局が定める比率が零を超えた国又は地域に係る信用リスク・アセットの額は一定水準に留まっており、当該比率の変更が当金庫のカウンター・シクリカル・バッファー比率に与える影響は限定的です。

2024年度半期

(単位：百万円、%)

	イ	ロ	ハ	ニ
国又は地域	各金融当局が定める比率	カウンター・シクリカル・バッファー比率の計算に用いた当該国又は地域に係る信用リスク・アセットの額の合計額とデフォルト・リスクに対するマーケット・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額とを合算した値	カウンター・シクリカル・バッファー比率	カウンター・シクリカル・バッファーの額
ルクセンブルク	0.50%	123,831		
中国香港	1.00%	65,027		
スウェーデン	2.00%	33,429		
英国	2.00%	1,139,261		
オーストラリア	1.00%	698,472		
ドイツ	0.75%	144,829		
オランダ	2.00%	384,182		
フランス	1.00%	220,801		
ベルギー	0.50%	29,750		
大韓民国	1.00%	60,816		
小計		2,900,405		
合計		18,395,384	0.23%	59,101

注1 信用リスク・アセットの額の地理的配分の方法については、直接投資案件およびファンド・証券化商品等で裏付資産のルック・スルーが可能な案件は、案件毎の所在地を最終リスク国と定義しています。ファンド・証券化商品等で裏付資産のルック・スルーが困難な案件は、資産運用基準等に基づき最終リスク国を割当てていません。

注2 各金融当局が定める比率が零を超えた国又は地域に係る信用リスク・アセットの額は一定水準に留まっており、当該比率の変更が当金庫のカウンター・シクリカル・バッファー比率に与える影響は限定的です。

# 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

## オペレーショナル・リスクに関する事項 (連結ベース)

### ■ OR1：オペレーショナル・リスク損失の推移

2025年度半期

(単位：百万円、件)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル
		当半期末	前半期末	前々半期末	ハの前半期末	ホの前半期末	ヘの前半期末	トの前半期末	チの前半期末	リの前半期末	ヌの前半期末	直近十年間の平均
二百万円を超える損失を集計したもの												
1	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	16,624	326	82	148	1,550	56	21	104	35	12	1,896
2	損失の件数	10	9	10	3	5	2	5	5	5	2	6
3	特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	16,624	326	82	148	1,550	56	21	104	35	12	1,896
千万円を超える損失を集計したもの												
6	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	16,609	312	55	148	1,544	47	—	98	23	10	1,885
7	損失の件数	7	5	4	3	3	1	—	4	2	1	3
8	特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	16,609	312	55	148	1,544	47	—	98	23	10	1,885
オペレーショナル・リスク相当額の計測に関する事項												
11	ILMの算出への内部損失データ利用の有無	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
12	項番11で内部損失データを利用していない場合は、内部損失データの承認基準充足の有無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

注 2025年9月末基準において自己資本比率告示第287条第1号の基準を満たさない一部の連結子会社については、ILMIに保守的な見積値を用いています。

2024年度半期

(単位：百万円、件)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル
		当半期末	前半期末	前々半期末	ハの前半期末	ホの前半期末	ヘの前半期末	トの前半期末	チの前半期末	リの前半期末	ヌの前半期末	直近十年間の平均
二百万円を超える損失を集計したもの												
1	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	10,488	82	148	1,538	56	21	104	35	12	23	1,251
2	損失の件数	12	10	3	5	2	5	5	5	2	1	5
3	特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	10,488	82	148	1,538	56	21	104	35	12	23	1,251
千万円を超える損失を集計したもの												
6	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	10,474	55	148	1,532	47	—	98	23	10	23	1,241
7	損失の件数	8	4	3	3	1	—	4	2	1	1	3
8	特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	10,474	55	148	1,532	47	—	98	23	10	23	1,241
オペレーショナル・リスク相当額の計測に関する事項												
11	ILMの算出への内部損失データ利用の有無	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
12	項番11で内部損失データを利用していない場合は、内部損失データの承認基準充足の有無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

注 2024年9月末基準において自己資本比率告示第287条第1号の基準を満たさない一部の連結子会社については、ILMIに保守的な見積値を用いています。

## ■ OR2 : BICの構成要素

2025年度半期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ
		当半期末	前半期末	前々半期末
1	ILDC	1,060,204		
2	資金運用収益	1,399,239	1,651,093	893,751
3	資金調達費用	2,219,604	2,601,650	1,352,753
4	金利収益資産	46,074,049	57,176,479	49,969,267
5	受取配当金	245,429	331,587	410,244
6	SC	89,616		
7	役員取引等収益	31,073	33,857	31,634
8	役員取引等費用	16,518	19,174	17,191
9	その他業務収益	55,510	54,350	55,079
10	その他業務費用	56,644	54,581	54,573
11	FC	721,375		
12	特定取引勘定のネット損益 (特定取引等のネット損益)	△1,601	△98	240
13	特定取引勘定以外の勘定のネット損益 (特定取引等以外の勘定のネット損益)	△980,773	941,291	236,059
14	BI	1,871,196		
15	BIC	276,836		
16	除外特例の対象となる連結子法人等又は事業部門を含むBI	1,871,196		
17	除外特例によって除外したBI	—		

2024年度半期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ
		当半期末	前半期末	前々半期末
1	ILDC	849,921		
2	資金運用収益	1,651,093	893,751	432,439
3	資金調達費用	2,601,650	1,352,753	514,517
4	金利収益資産	57,173,856	49,966,651	64,579,242
5	受取配当金	331,587	410,244	289,249
6	SC	85,142		
7	役員取引等収益	33,030	30,797	28,964
8	役員取引等費用	18,974	17,001	15,330
9	その他業務収益	54,210	54,939	52,632
10	その他業務費用	54,563	54,573	46,978
11	FC	454,936		
12	特定取引勘定のネット損益 (特定取引等のネット損益)	△98	240	104
13	特定取引勘定以外の勘定のネット損益 (特定取引等以外の勘定のネット損益)	941,291	236,059	185,570
14	BI	1,390,000		
15	BIC	204,779		
16	除外特例の対象となる連結子法人等又は事業部門を含むBI	1,390,000		
17	除外特例によって除外したBI	—		

## ■ OR3 : オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本額の概要

2025年度半期

(単位：百万円)

項番		
1	BIC	276,836
2	ILM	0.63
3	オペレーショナル・リスク相当額	176,270
4	オペレーショナル・リスク・アセットの額	2,203,383

2024年度半期

(単位：百万円)

項番		
1	BIC	204,779
2	ILM	0.63
3	オペレーショナル・リスク相当額	129,016
4	オペレーショナル・リスク・アセットの額	1,612,711

## 自己資本の充実の状況等 (連結ベース)

### 担保資産に関する事項 (連結ベース)

#### ■ ENC1：担保資産の状況

2025年度半期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		担保に供されて いる資産の額	担保に供されて いない資産の額	合計	うち、証券化エク スポンジャーの額
1	貸出金	—	19,604,839	19,604,839	1,321,075
2	外国為替	—	221,837	221,837	—
3	有価証券	12,514,199	20,689,671	33,203,870	12,210,946
4	金銭の信託	1,463,499	6,201,022	7,664,521	—
5	特定取引資産	—	143,439	143,439	—
6	買入金銭債権	—	199,501	199,501	198,112
7	買現先勘定	37,314	—	37,314	—
8	現金預け金	—	16,441,559	16,441,559	—
9	その他資産	798,971	660,603	1,459,574	121,639
10	有形固定資産	—	136,293	136,293	—
11	支払承諾見返	—	3,831,692	3,831,692	—
12	貸倒引当金	—	△115,459	△115,459	—
	合計	14,813,983	68,015,000	82,828,984	13,851,773

2024年度半期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		担保に供されて いる資産の額	担保に供されて いない資産の額	合計	うち、証券化エク スポンジャーの額
1	貸出金	—	17,797,411	17,797,411	575,413
2	外国為替	—	286,395	286,395	—
3	有価証券	17,096,784	20,817,276	37,914,060	9,018,353
4	金銭の信託	1,410,682	7,124,053	8,534,736	—
5	特定取引資産	—	33,704	33,704	—
6	買入金銭債権	—	271,601	271,601	238,587
7	買現先勘定	106	—	106	—
8	現金預け金	—	20,941,595	20,941,595	—
9	その他資産	421,794	1,259,414	1,681,209	93,645
10	有形固定資産	—	126,614	126,614	—
11	支払承諾見返	—	3,384,262	3,384,262	—
12	貸倒引当金	—	△127,672	△127,672	—
	合計	18,929,368	71,914,658	90,844,027	9,925,999

## 内部モデル採用行による標準的手法でのリスク・アセットに関する事項 (連結ベース)

## ■ CMS2：ポートフォリオ別の内部格付手法と標準的手法の信用リスク・アセットの比較

2025年度半期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		信用リスク・アセットの額			
		内部格付手法適用分の信用リスク・アセットの額	イ欄の内部格付手法適用分の信用リスク・アセットの額について、標準的手法により算出した信用リスク・アセットの額	信用リスク・アセットの額	資本フロア計算に用いられる、標準的手法により算出した信用リスク・アセットの額(フロア掛目前)
1	ソブリン向けエクスポージャー	52,597	336,126	74,021	357,550
	うち、我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—
	うち、外国の中央政府等以外の公共部門向け	30,753	238,233	33,156	240,635
	うち、国際開発銀行向け	—	—	—	—
	うち、地方公共団体金融機構向け	—	10,140	—	10,140
	うち、我が国の政府関係機関向け	1,677	63,336	1,677	63,336
	うち、地方三公社向け	—	—	—	—
2	金融機関等向けエクスポージャー	481,498	544,861	478,605	544,661
3	株式等向けエクスポージャー	—	—	4,639,427	4,639,427
4	購入債権	75,237	179,040	75,237	179,040
5	事業法人向けエクスポージャー(中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く。)	3,589,871	6,987,404	3,681,171	7,078,704
	うち、基礎的内部格付手法適用分	3,410,098	—	3,501,397	—
	うち、先進的内部格付手法適用分	179,773	—	179,773	—
6	中堅中小企業向けエクスポージャー	51,893	72,059	51,893	72,059
	うち、基礎的内部格付手法適用分	47	—	47	—
	うち、先進的内部格付手法適用分	51,846	—	51,846	—
7	居住用不動産向けエクスポージャー	493,862	2,361,140	493,862	2,361,140
8	適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	—	—	—	—
9	その他リテール向けエクスポージャー	30,883	66,527	30,883	66,527
10	特定貸付債権	1,724,329	2,999,786	2,038,185	3,313,642
	うち、事業用不動産向け貸付け及びボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け	129,358	106,669	129,358	106,669
11	合計	6,500,175	13,546,947	11,563,288	18,612,753

注 標準的手法が適用されるエクスポージャーについて、内部格付手法のポートフォリオへの分類にあたってのマッピング基準に差異はありません。

2024年度半期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		信用リスク・アセットの額			
		内部格付手法適用分の信用リスク・アセットの額	イ欄の内部格付手法適用分の信用リスク・アセットの額について、標準的手法により算出した信用リスク・アセットの額	信用リスク・アセットの額	資本フロア計算に用いられる、標準的手法により算出した信用リスク・アセットの額(フロア掛目前)
1	ソブリン向けエクスポージャー	78,362	596,110	129,499	647,247
	うち、我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—
	うち、外国の中央政府等以外の公共部門向け	24,289	413,095	26,730	415,536
	うち、国際開発銀行向け	—	—	—	—
	うち、地方公共団体金融機構向け	—	12,934	—	12,934
	うち、我が国の政府関係機関向け	6,271	70,912	6,271	70,912
	うち、地方三公社向け	—	—	—	—
2	金融機関等向けエクスポージャー	567,804	646,916	590,017	669,798
3	株式等向けエクスポージャー	—	—	4,114,301	4,114,301
4	購入債権	63,916	136,846	63,916	136,846
5	事業法人向けエクスポージャー(中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く。)	3,560,738	6,671,024	3,641,581	6,751,867
	うち、基礎的内部格付手法適用分	3,362,394	—	3,443,237	—
	うち、先進的内部格付手法適用分	198,343	—	198,343	—
6	中堅中小企業向けエクスポージャー	51,675	68,458	51,675	68,458
	うち、基礎的内部格付手法適用分	378	—	378	—
	うち、先進的内部格付手法適用分	51,297	—	51,297	—
7	居住用不動産向けエクスポージャー	428,627	2,075,961	428,627	2,075,961
8	適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	—	—	—	—
9	その他リテール向けエクスポージャー	28,741	61,458	28,741	61,458
10	特定貸付債権	2,148,681	2,641,929	2,370,620	2,863,868
	うち、事業用不動産向け貸付け及びボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け	—	—	—	—
11	合計	6,928,548	12,898,704	11,418,981	17,389,807

注 標準的手法が適用されるエクスポージャーについて、内部格付手法のポートフォリオへの分類にあたってのマッピング基準に差異はありません。

連結レバレッジ比率に関する開示事項

■ LR1：会計上の資産とレバレッジ比率エクスポージャーの比較

(単位：百万円)

項番 (国際様式 (LR1)の 該当番号)	項目	2025年度半期	2024年度半期
1	連結貸借対照表における総資産の額	83,292,899	91,724,355
2	連結レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額 (△)		
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整	—	—
4	中央銀行預け金に係る除外による調整 (△)	15,550,301	17,671,429
5	顧客資産のうち、連結貸借対照表に計上されている金額 (△)		
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目	—	—
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目	—	—
8	デリバティブ取引等に関する調整額	576,292	78,278
8a	デリバティブ取引等に関する額	812,067	960,287
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額 (△)	235,774	882,009
9	レポ取引等に関する調整額	417,688	799,532
9a	レポ取引等に関する額	503,547	856,474
9b	レポ取引等に関する額 (△)	85,858	56,942
10	オフ・バランス取引に関する額	5,116,351	4,446,939
11	Tier1資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金) (△)	—	—
12	その他の調整項目	△4,554,100	△3,558,469
12a	Tier1資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金以外) (△)	228,479	172,598
12b	支払承諾見返勘定の額 (△)	3,831,692	3,384,262
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	—	—
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額 (△)	493,929	1,609
12e	連結レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額 (連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	—	—
13	総エクスポージャーの額	69,298,830	75,819,206

## ■ LR2：レバレッジ比率に関する共通開示テンプレート

(単位：百万円、%)

項番 (国際様式 (LR2)の 該当番号)	項目	2025年度半期	2024年度半期
オン・バランス資産の額 (1)			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額	63,589,272	69,729,712
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	—	—
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額 (△)	493,929	1,609
4	レポ取引等により受領した証券の計上額 (△)	—	—
5	Tier1資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金) (△)	—	—
6	Tier1資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金以外) (△)	228,479	172,598
7	オン・バランス資産の額 (イ)	62,866,863	69,555,505
デリバティブ取引等に関する額 (2)			
8	デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	284,099	441,163
9	デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	527,968	519,123
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした中央清算機関向けエクスポージャーの額 (△)	—	—
11	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
12	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	—
13	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	812,067	960,287
レポ取引等に関する額 (3)			
14	レポ取引等に関する資産の額	687,722	2,860,717
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	601,863	2,803,775
16	レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	417,688	799,532
17	代理取引のエクスポージャーの額	—	—
18	レポ取引等に関する額 (ハ)	503,547	856,474
オフ・バランス取引に関する額 (4)			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額	7,669,150	6,531,375
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	2,552,799	2,084,435
22	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	5,116,351	4,446,939
連結レバレッジ比率 (5)			
23	資本の額 (ホ)	5,599,015	5,721,731
24	総エクスポージャーの額 ( (イ) + (ロ) + (ハ) + (ニ) ) (ヘ)	69,298,830	75,819,206
25	連結レバレッジ比率 ( (ホ) / (ヘ) )	8.07%	7.54%
26	適用する所要連結レバレッジ比率	3.15%	3.15%
27	適用する所要連結レバレッジ・バッファ比率	—	—
日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率 (6)			
	総エクスポージャーの額 (ヘ)	69,298,830	75,819,206
	日本銀行に対する預け金の額	15,550,301	17,671,429
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')	84,849,131	93,490,635
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率 ( (ホ) / (ヘ') )	6.59%	6.12%
平均値の開示 (7)			
28	レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値 ( (ト) + (チ) )	79,984	55,393
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値 (ト)	698,328	4,039,459
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値 (△) (チ)	618,343	3,984,065
29	レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る四半期末の値 ( (リ) + (ヌ) )	85,858	56,942
14	レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値 (リ)	687,722	2,860,717
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値 (△) (ヌ)	601,863	2,803,775
30	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合) (ル)	69,292,956	75,817,658
30a	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合) (ヲ)	84,843,257	93,489,087
31	連結レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合) ( (ホ) / (ル) )	8.08%	7.54%
31a	連結レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合) ( (ホ) / (ヲ) )	6.59%	6.12%

## ■ 前年同期の連結レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因

資産売却によるオン・バランス資産の減少を主因に総エクスポージャーの額が減少したことによるものです。

# 流動性にかかる経営の健全性の状況 (連結ベース)

## 連結流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%、件)

項目		2025年度第2四半期		2025年度第1四半期	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	22,553,486		24,608,039	
資金流出額 (2)		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	12,472	1,172	12,377	1,159
3	うち、安定預金の額	1,063	31	1,112	33
4	うち、準安定預金の額	11,408	1,140	11,265	1,126
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	11,044,563	8,037,811	12,096,677	8,335,131
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	10,316,876	7,310,124	11,357,967	7,596,421
8	うち、負債性有価証券の額	727,687	727,687	738,709	738,709
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	58,772		57,567	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	6,009,730	3,986,778	5,721,915	3,847,682
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	3,558,855	3,558,855	3,477,657	3,477,657
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	2,450,875	427,923	2,244,258	370,024
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	3,411,211	248,836	3,338,261	205,730
15	偶発事象に係る資金流出額	8,556,860	196,729	8,298,700	181,391
16	資金流出合計額	12,530,101		12,628,662	
資金流入額 (3)		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	4,794	—	0	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	1,761,103	1,192,563	1,964,153	1,305,724
19	その他資金流入額	2,615,646	328,211	2,612,550	509,008
20	資金流入合計額	4,381,544	1,520,774	4,576,703	1,814,732
連結流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額	22,553,486		24,608,039	
22	純資金流出額	11,009,326		10,813,929	
23	連結流動性カバレッジ比率	204.8%		227.5%	
24	平均値計算用データ数	62		62	

## 連結流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

### ■ 時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

連結流動性カバレッジ比率は、過去2年間安定的に推移しています。

### ■ 連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

連結流動性カバレッジ比率は、所要水準を十分に上回る水準で推移しています。

今後の連結流動性カバレッジ比率の見通しが開示された比率と大きく乖離することは想定されていません。

連結流動性カバレッジ比率の実績値は、当初の見通しと大きく異なっていません。

### ■ 算入可能適格流動性資産の合計額に関する事項

連結流動性カバレッジ比率の状況に照らし、重要性の高い事項はありません。

### ■ その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項

「適格オペレーショナル預金に係る特例」および「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」を適用していません。

連結流動性カバレッジ比率に与える影響に鑑み、重要性の乏しい、かつ実務上の制約がある連結子会社については、日次データを使用していない場合があります。

## 連結安定調達比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%)

項番		2025年度第2四半期					2025年度第1四半期				
		算入率考慮前金額				算入率考慮後金額	算入率考慮前金額				算入率考慮後金額
		満期なし	6月未満	6月以上1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上1年未満	1年以上	
利用可能安定調達額 (1)											
1	資本の額	5,754,224	—	—	642,830	6,397,054	5,489,510	—	—	642,830	6,132,340
2	うち、普通出資等Tier1資本、その他Tier1資本及びTier2資本(基準日から1年を経過する前に弁済期が到来するものを除く。)に係る基礎項目の額	5,754,224	—	—	642,830	6,397,054	5,489,510	—	—	642,830	6,132,340
3	うち、上記に含まれない資本調達手段及び資本の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	個人及び中小企業等からの資金調達	12,086	—	—	—	10,928	12,142	—	—	—	10,988
5	うち、安定預金等の額	999	—	—	—	949	1,203	—	—	—	1,143
6	うち、準安定預金等の額	11,087	—	—	—	9,978	10,938	—	—	—	9,844
7	ホールセール資金調達	2,891,418	36,106,080	26,527,077	3,146,649	39,225,609	2,964,426	39,603,811	22,934,274	2,928,209	39,145,061
8	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	うち、その他のホールセール資金調達の額	2,891,418	36,106,080	26,527,077	3,146,649	39,225,609	2,964,426	39,603,811	22,934,274	2,928,209	39,145,061
10	相互に関係する資産がある負債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	その他の負債	18,288	3,753,381	20,902	964	16,973	10,520	3,477,839	120,248	33,954	66,160
12	うち、デリバティブ負債の額	—	—	—	957	—	—	—	—	33,907	—
13	うち、上記に含まれない負債の額	18,288	3,753,381	20,902	6	16,973	10,520	3,477,839	120,248	47	66,160
14	利用可能安定調達額合計					45,650,566					45,354,551
所要安定調達額 (2)											
15	流動資産の額					1,436,349					1,396,619
16	金融機関等に預け入れているオペレーショナル預金に相当するものの額	8,263	—	—	—	4,131	2,242	—	—	—	1,121
17	貸出金又はレポ形式の取引による資産及び有価証券その他これに類するものの額	5,684,820	5,662,080	1,590,926	25,779,827	30,005,144	5,366,687	4,798,576	1,624,961	24,137,142	27,976,397
18	うち、レベル1資産を担保とする金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	—	36,830	—	—	—	—	—	—	—	—
19	うち、項番18に含まれない金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	563,744	1,529,429	401,715	2,967,141	3,699,261	608,356	1,491,842	451,840	2,872,479	3,684,929
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引による資産の額(項番18、19及び22に該当する額を除く。)	608,905	3,896,901	1,134,059	9,126,341	10,711,222	662,745	3,187,026	1,042,813	8,832,473	10,119,176
21	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	—	2,164,753	341,743	457,310	1,562,745	—	1,413,703	338,291	385,128	1,136,676
22	うち、住宅ローン債権	—	2,298	4,935	224,897	178,206	—	2,448	4,914	222,319	176,250
23	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	—	1,542	3,196	82,863	56,230	—	1,611	3,166	82,013	55,697
24	うち、流動資産に該当しない有価証券その他これに類するもの	4,512,171	196,620	50,216	13,461,448	15,416,454	4,095,585	117,259	125,392	12,209,869	13,996,042
25	相互に関係する負債がある資産	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26	その他の資産等	975,328	337,882	149,192	1,773,361	3,002,278	888,239	282,206	150,682	1,641,243	2,856,244
27	うち、現物決済されるコモディティ(金を含む。)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
28	うち、デリバティブ取引等又は中央清算機関との取引に関連して預託した当初証拠金又は清算基金(連結貸借対照表に計上されないものを含む。)	—	—	—	720,600	613,829	—	—	—	667,480	568,609
29	うち、デリバティブ資産の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
30	うち、デリバティブ負債(変動証拠金の対価の額を減ずる前)の額	—	—	—	25,522	25,522	—	—	—	21,607	21,607
31	うち、上記に含まれない資産及び資本の額	975,328	337,882	149,192	1,027,237	2,362,926	888,239	282,206	150,682	952,154	2,266,027
32	オフ・バランス取引	—	—	—	11,179,885	329,111	—	—	—	10,533,833	305,622
33	所要安定調達額合計					34,777,015					32,536,006
34	連結安定調達比率					131.2%					139.3%

## 連結安定調達比率に関する定性的開示事項

### ■ 時系列における連結安定調達比率の変動に関する事項

連結安定調達比率は、過去3年間安定的に推移しています。

### ■ 相互に関係する資産・負債の特例に関する事項

「相互に関係する資産・負債の特例」を適用していません。

### ■ その他連結安定調達比率に関する事項

連結安定調達比率は、所要水準を十分に上回る水準で推移しています。

今後の連結安定調達比率の見通しが開示された比率と大きく乖離することは想定されていません。

連結安定調達比率の実績値は、当初の見通しと大きく異なっていません。

# 自己資本の充実の状況等

## 自己資本の構成に関する開示事項

### ■ CC1：自己資本の構成（単体）

（単位：百万円、％）

国際様式の 該当番号	項 目	イ	ロ	ハ
		2025年度 半期	2024年度 半期	別紙様式 第十号 (CC2) の 参照項目
<b>普通出資等Tier1資本に係る基礎項目（1）</b>				
1a+2-1c-26	普通出資に係る会員勘定の額	5,161,200	5,953,203	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	4,842,448	4,801,277	
2	うち、利益剰余金の額	318,752	1,151,926	
26	うち、外部流出予定額（△）	—	—	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	△365,508	△1,010,124	(a)
6	普通出資等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	4,795,692	4,943,079	
<b>普通出資等Tier1資本に係る調整項目（2）</b>				
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	71,596	56,581	
8	うち、のれんに係るものの額	—	—	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	71,596	56,581	
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	
11	繰延ヘッジ損益の額	△248,569	△191,774	
12	適格引当金不足額	—	—	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	前払年金費用の額	19,014	13,421	
16	自己保有普通出資（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通出資の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通出資の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通出資に該当するものに関するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に関するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通出資に該当するものに関するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に関するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通出資等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	△157,959	△121,772	
<b>普通出資等Tier1資本</b>				
29	普通出資等Tier1資本の額（(イ) - (ロ)） (ハ)	4,953,651	5,064,851	
<b>その他Tier1資本に係る基礎項目（3）</b>				
30	31a その他Tier1資本調達手段に係る会員勘定の額及びその内訳	—	—	
	32 その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	600,004	600,004	
	特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (ニ)	600,004	600,004	
<b>その他Tier1資本に係る調整項目</b>				
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	37,967	38,224	
42	Tier2資本不足額	—	—	
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	37,967	38,224	
<b>その他Tier1資本</b>				
44	その他Tier1資本の額（(ニ) - (ホ)） (ヘ)	562,036	561,779	
<b>Tier1資本</b>				
45	Tier1資本の額（(ハ) + (ヘ)） (ト)	5,515,688	5,626,630	

# 自己資本の充実の状況等

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2025年度 半期	2024年度 半期	別紙様式 第十号 (CC2)の 参照項目
<b>Tier2資本に係る基礎項目 (4)</b>				
	Tier2資本調達手段に係る会員勘定の額及びその内訳	—	—	
	Tier2資本調達手段に係る負債の額	642,830	—	
46	特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	22,296	25,155	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	94	50	
50b	うち、適格引当金Tier2算入額	22,202	25,105	
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	665,126	25,155	
<b>Tier2資本に係る調整項目 (5)</b>				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	—	—	
<b>Tier2資本</b>				
58	Tier2資本の額 (チ) - (リ)	665,126	25,155	
<b>総自己資本</b>				
59	総自己資本の額 (ト) + (ヌ)	6,180,814	5,651,786	
<b>リスク・アセット (6)</b>				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	27,871,858	25,419,736	
<b>自己資本比率及び資本バッファー (7)</b>				
61	普通出資等Tier1比率 (ハ) / (ヲ)	17.77%	19.92%	
62	Tier1比率 (ト) / (ヲ)	19.78%	22.13%	
63	総自己資本比率 (ル) / (ヲ)	22.17%	22.23%	
64	最低単体資本バッファー比率			
65	うち、資本保全バッファー比率			
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファー比率			
67	うち、G-SIB/D-SIBバッファー比率			
68	単体資本バッファー比率			
<b>調整項目に係る参考事項 (8)</b>				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	258,695	165,114	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通出資に係る調整項目不算入額	28,199	28,199	
74	無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—	
<b>Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (9)</b>				
76	一般貸倒引当金の額	94	50	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	35,815	25,143	
78	内部格付手法を採用した場合において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額 (当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	22,202	25,105	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	113,251	115,165	

■ CC2：貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

(単位：百万円)

項目	イ		ロ		ハ		ニ		ホ		ヘ	
	2025年度半期				2024年度半期				別紙様式 第一号 を参照する 番号又は記号	付表を 参照する 番号 又は記号		
	公表 貸借対照表		規制上の連結 範囲に基づく 連結貸借対照表		公表 貸借対照表		規制上の連結 範囲に基づく 連結貸借対照表					
<b>資産の部</b>												
貸出金	18,934,548	18,934,548	17,127,609	17,127,609								
外国為替	221,837	221,837	286,395	286,395								
有価証券	33,688,501	33,688,501	38,374,123	38,374,123								6-a
金銭の信託	7,663,563	7,663,563	8,533,445	8,533,445								6-b
特定取引資産	143,439	143,439	33,704	33,704								
買入金銭債権	199,501	199,501	271,601	271,601								
買現先勘定	37,300	37,300	—	—								
現金預け金	16,348,230	16,348,230	20,858,113	20,858,113								
その他資産	1,559,234	1,559,234	2,277,196	2,277,196								
有形固定資産	134,292	134,292	124,501	124,501								
無形固定資産	71,596	71,596	56,581	56,581								2
前払年金費用	19,014	19,014	13,421	13,421								3
支払承諾見返	220,112	220,112	214,048	214,048								
貸倒引当金	△97,509	△97,509	△117,169	△117,169								
<b>資産の部合計</b>	<b>79,143,663</b>	<b>79,143,663</b>	<b>88,053,573</b>	<b>88,053,573</b>								
<b>負債の部</b>												
預金	53,825,556	53,825,556	58,908,129	58,908,129								
譲渡性預金	1,183,199	1,183,199	1,251,857	1,251,857								
農林債	596,801	596,801	358,224	358,224								
特定取引負債	18,608	18,608	5,407	5,407								
借入金	3,504,902	3,504,902	3,886,856	3,886,856								7
コールマネー	1,255,400	1,255,400	892,400	892,400								
売現先勘定	6,564,207	6,564,207	9,259,955	9,259,955								
外国為替	104	104	400	400								
受託金	2,856,982	2,856,982	3,685,145	3,685,145								
その他負債	4,233,360	4,233,360	4,572,679	4,572,679								
賞与引当金	5,345	5,345	5,668	5,668								
退職給付引当金	3,298	3,298	9,636	9,636								
役員退職慰労引当金	831	831	918	918								
繰延税金負債	78,718	78,718	58,519	58,519								4-a
再評価に係る繰延税金負債	541	541	646	646								4-b
支払承諾	220,112	220,112	214,048	214,048								
<b>負債の部合計</b>	<b>74,347,970</b>	<b>74,347,970</b>	<b>83,110,493</b>	<b>83,110,493</b>								
<b>純資産の部</b>												
資本金	4,817,427	4,817,427	4,776,257	4,776,257								1-a
普通出資金	4,792,427	4,792,427	4,751,257	4,751,257								
(うち後配出資金)	(4,366,710)	(4,366,710)	(4,325,539)	(4,325,539)								
その他の出資金	24,999	24,999	24,999	24,999								
資本剰余金	25,020	25,020	25,020	25,020								1-b
資本準備金	24,999	24,999	24,999	24,999								
その他資本剰余金	20	20	20	20								
利益剰余金	318,752	318,752	1,151,926	1,151,926								1-c
利益準備金	—	—	875,166	875,166								
その他利益剰余金	318,752	318,752	276,760	276,760								
特別積立金	—	—	398,783	398,783								
別途積立金	192,734	192,734	503,612	503,612								
農林水産業・地域・環境基金	28,784	28,784	33,604	33,604								
固定資産圧縮積立金	—	—	26,482	26,482								
退職給与基金	—	—	7	7								
半期末処分剰余金又は半期末処理損失金(△)	97,232	97,232	△685,729	△685,729								
会員勘定合計	5,161,200	5,161,200	5,953,203	5,953,203								
その他有価証券評価差額金	△183,227	△183,227	△795,123	△795,123								
繰延ヘッジ損益	△177,603	△177,603	△210,654	△210,654								5
土地再評価差額金	△4,678	△4,678	△4,346	△4,346								
評価・換算差額等合計	△365,508	△365,508	△1,010,124	△1,010,124					(a)			
<b>純資産の部合計</b>	<b>4,795,692</b>	<b>4,795,692</b>	<b>4,943,079</b>	<b>4,943,079</b>								
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>79,143,663</b>	<b>79,143,663</b>	<b>88,053,573</b>	<b>88,053,573</b>								

# 自己資本の充実の状況等

(附表)

## 1 会員勘定

(1) 貸借対照表 (単位：百万円)

参照番号	貸借対照表科目	2025年度半期	2024年度半期	備考
1-a	資本金	4,817,427	4,776,257	
1-b	資本剰余金	25,020	25,020	
1-c	利益剰余金	318,752	1,151,926	
	会員勘定合計	5,161,200	5,953,203	

(2) 自己資本の構成 (単位：百万円)

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2025年度半期	2024年度半期	備考
	普通出資に係る会員勘定の額	5,161,200	5,953,203	普通出資に係る会員勘定の額 (外部流出予定額調整前)
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	4,842,448	4,801,277	
2	うち、利益剰余金の額	318,752	1,151,926	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
31a	その他Tier1資本調達手段に係る会員勘定の額及びその内訳	—	—	

## 2 無形固定資産

(1) 貸借対照表 (単位：百万円)

参照番号	貸借対照表科目	2025年度半期	2024年度半期	備考
2	無形固定資産	71,596	56,581	
	上記に係る税効果	—	—	

(2) 自己資本の構成 (単位：百万円)

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2025年度半期	2024年度半期	備考
8	無形固定資産 のれんに係るもの	—	—	
9	無形固定資産 その他の無形固定資産	71,596	56,581	のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンス以外
	無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	—	—	
20	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
24	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
74	無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—	

## 3 前払年金費用

(1) 貸借対照表 (単位：百万円)

参照番号	貸借対照表科目	2025年度半期	2024年度半期	備考
3	前払年金費用	19,014	13,421	
	上記に係る税効果	—	—	

(2) 自己資本の構成 (単位：百万円)

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2025年度半期	2024年度半期	備考
15	前払年金費用の額	19,014	13,421	

## 4 繰延税金資産

(1) 貸借対照表 (単位：百万円)

参照番号	貸借対照表科目	2025年度半期	2024年度半期	備考
4-a	繰延税金負債	78,718	58,519	
4-b	再評価に係る繰延税金負債	541	646	
	無形固定資産の税効果勘案分	—	—	
	前払年金費用の税効果勘案分	—	—	

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2025年度半期	2024年度半期	備考
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	—	—	
	一時差異に係る繰延税金資産	—	—	
21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
25	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	

## 5 繰延ヘッジ損益

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

参照番号	貸借対照表科目	2025年度半期	2024年度半期	備考
5	繰延ヘッジ損益	△ 177,603	△ 210,654	

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2025年度半期	2024年度半期	備考
11	繰延ヘッジ損益の額	△ 248,569	△ 191,774	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等合計」として計上されているものを除いたもの

## 6 金融機関向け出資等の対象科目

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

参照番号	貸借対照表科目	2025年度半期	2024年度半期	備考
6-a	有価証券	33,688,501	38,374,123	
6-b	金銭の信託	7,663,563	8,533,445	

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2025年度半期	2024年度半期	備考
	自己保有資本調達手段の額	—	—	
16	普通出資（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—	
37	その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
52	Tier2資本調達手段の額	—	—	
	意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—	
17	普通出資の額	—	—	
38	その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
53	Tier2資本調達手段の額	—	—	
	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段の額	258,695	165,114	
18	普通出資の額	—	—	
39	その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
54	Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	258,695	165,114	
	その他金融機関等の対象資本等調達手段の額	66,167	66,424	
19	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
23	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
40	その他Tier1資本調達手段の額	37,967	38,224	
55	Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通出資に係る調整項目不算入額	28,199	28,199	

# 自己資本の充実の状況等

## 7 その他資本調達

(1) 貸借対照表 (単位：百万円)

参照番号	貸借対照表科目	2025年度半期	2024年度半期	備考
7	借入金	3,504,902	3,886,856	

(2) 自己資本の構成 (単位：百万円)

国際様式の該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	2025年度半期	2024年度半期	備考
32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	600,004	600,004	
46	Tier2資本調達手段に係る負債の額	642,830	—	

## リスク・アセットの概要

### ■ OV1：リスク・アセットの概要

(単位：百万円)

国際様式の 該当番号		イ	ロ	ハ	ニ
		リスク・アセット		所要自己資本	
		2025年度半期	2024年度半期	2025年度半期	2024年度半期
1	信用リスク	11,030,794	10,671,988	882,463	853,759
2	うち、標準的手法適用分	5,420,454	4,908,020	433,636	392,641
3	うち、基礎的内部格付手法適用分	3,787,271	3,650,451	302,981	292,036
4	うち、スロットティング・クライテリア適用分	222,161	1,766,978	17,772	141,358
5	うち、先進的内部格付手法適用分	1,450,978	211,193	116,078	16,895
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	—	—	—	—
	その他	149,929	135,344	11,994	10,827
6	カウンターパーティ信用リスク	314,709	386,175	25,176	30,894
7	うち、SA-CCR適用分	101,101	144,245	8,088	11,539
8	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—	—	—	—
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	58,342	63,102	4,667	5,048
9	その他	155,265	178,827	12,421	14,306
10	CVAリスク	132,842	193,902	10,627	15,512
	うち、SA-CVA適用分	—	—	—	—
	うち、完全なBA-CVA適用分	—	—	—	—
	うち、限定的なBA-CVA適用分	132,842	193,902	10,627	15,512
11	経過措置により適用されるマーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	—	—	—	—
12	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(ルック・スルー方式)	7,007,329	7,347,837	560,586	587,827
13	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(マンデート方式)	237,189	—	18,975	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(蓋然性方式250%)	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(蓋然性方式400%)	96,999	107,481	7,759	8,598
14	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(フォールバック方式1250%)	195,674	689,817	15,653	55,185
15	未決済取引	—	2,354	—	188
16	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	2,847,390	1,995,926	227,791	159,674
17	うち、内部格付手法準拠方式適用分	—	—	—	—
18	うち、外部格付準拠方式又は内部評価方式適用分	2,847,390	1,995,926	227,791	159,674
19	うち、標準的手法準拠方式適用分	—	—	—	—
	うち、1250%のリスク・ウェイト適用分	0	0	0	0
20	マーケット・リスク	3,760,203	2,362,137	300,816	188,971
21	うち、標準的方式適用分	3,760,203	2,362,137	300,816	188,971
22	うち、内部モデル方式適用分	—	—	—	—
	うち、簡易的方式適用分	—	—	—	—
23	勘定間の振替分	—	—	—	—
24	オペレーショナル・リスク	2,178,227	1,591,616	174,258	127,329
25	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	70,499	70,499	5,639	5,639
26	フロア調整	—	—	—	—
27	合計	27,871,858	25,419,736	2,229,748	2,033,578

## 金利リスクに関する事項

## ■ IRRBB1：金利リスク

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		2025年度半期	2024年度半期	2025年度半期	2024年度半期
1	上方パラレルシフト	1,457,323	1,726,608	3,833	103,931
2	下方パラレルシフト	△ 1,459,733	△ 1,729,868	96,346	△ 8,549
3	スティープ化	710,139	826,007		
4	フラット化	△ 409,226	27,246		
5	短期金利上昇	306,765	415,233		
6	短期金利低下	143,884	129,226		
7	最大値	1,457,323	1,726,608	96,346	103,931
		ホ		ヘ	
		2025年度半期		2024年度半期	
8	Tier1資本の額	5,515,688		5,626,630	

注 △EVEおよび△NIIにおける前年同期比での大幅な変動は、低利回り資産の売却により金利エクスポージャーの額が減少したものです。

## 単体レバレッジ比率に関する開示事項

## ■ LR1：会計上の資産とレバレッジ比率エクスポージャーの比較

(単位：百万円)

項番 (国際様式 (LR1)の 該当番号)	項目	2025年度半期	2024年度半期
1	貸借対照表における総資産の額	79,143,663	88,053,573
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整	—	—
4	中央銀行預け金に係る除外による調整 (△)	15,528,136	17,650,106
5	顧客資産のうち、貸借対照表に計上されている金額 (△)		
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目	—	—
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目	—	—
8	デリバティブ取引等に関する調整額	576,276	78,275
8a	デリバティブ取引等に関する額	812,067	960,287
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額 (△)	235,791	882,011
9	レポ取引等に関する調整額	412,721	769,245
9a	レポ取引等に関する額	495,129	825,485
9b	レポ取引等に関する額 (△)	82,407	56,239
10	オフ・バランス取引に関する額	1,495,247	1,259,364
11	Tier1資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金) (△)	—	—
12	その他の調整項目	△ 842,619	△ 323,884
12a	Tier1資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金以外) (△)	128,577	108,227
12b	支払承諾見返勘定の額 (△)	220,112	214,048
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	—	—
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額 (△)	493,929	1,609
13	総エクスポージャーの額	65,257,152	72,186,467

# 自己資本の充実の状況等

## ■ LR2：レバレッジ比率に関する共通開示テンプレート

(単位：百万円、%)

項番 (国際様式 (LR2)の 該当番号)	項目	2025年度半期	2024年度半期
<b>オン・バランス資産の額 (1)</b>			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額	63,077,215	69,251,167
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額 (相殺した額に相当する部分に限る。)	—	—
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額 (△)	493,929	1,609
4	レポ取引等により受領した証券の計上額 (△)	—	—
5	Tier1資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金) (△)	—	—
6	Tier1資本に係る調整項目の額 (貸倒引当金以外) (△)	128,577	108,227
7	オン・バランス資産の額 (イ)	62,454,707	69,141,330
<b>デリバティブ取引等に関する額 (2)</b>			
8	デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	284,099	441,163
9	デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	527,968	519,123
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした中央清算機関向けエクスポージャーの額 (△)	—	—
11	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
12	クレジット・デリバティブ等のプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	—
13	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	812,067	960,287
<b>レポ取引等に関する額 (3)</b>			
14	レポ取引等に関する資産の額	82,407	56,239
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	—	—
16	レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	412,721	769,245
17	代理取引のエクスポージャーの額	—	—
18	レポ取引等に関する額 (ハ)	495,129	825,485
<b>オフ・バランス取引に関する額 (4)</b>			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額	4,206,552	3,568,221
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	2,711,304	2,308,857
22	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	1,495,247	1,259,364
<b>単体レバレッジ比率 (5)</b>			
23	資本の額 (ホ)	5,515,688	5,626,630
24	総エクスポージャーの額 ( (イ) + (ロ) + (ハ) + (ニ) ) (ヘ)	65,257,152	72,186,467
25	単体レバレッジ比率 ( (ホ) / (ヘ) )	8.45%	7.79%
26	適用する所要単体レバレッジ比率	3.15%	3.15%
27	適用する所要単体レバレッジ・バッファ率	—	—
<b>日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 (6)</b>			
	総エクスポージャーの額 (ヘ)	65,257,152	72,186,467
	日本銀行に対する預け金の額	15,528,136	17,650,106
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')	80,785,289	89,836,573
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 ( (ホ) / (ヘ') )	6.82%	6.26%
<b>平均値の開示 (7)</b>			
28	レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値 ( (ト) + (チ) )	76,463	55,152
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値 (ト)	76,463	55,152
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値 (△) (チ)	—	—
29	レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る四半期末の値 ( (リ) + (ヌ) )	82,407	56,239
14	レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値 (リ)	82,407	56,239
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値 (△) (ヌ)	—	—
30	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合) (ル)	65,251,207	72,185,380
30a	総エクスポージャーの額 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合) (ヲ)	80,779,344	89,835,487
31	単体レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合) ( (ホ) / (ル) )	8.45%	7.79%
31a	単体レバレッジ比率 (レポ取引等に関する資産の額 (控除後) に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合) ( (ホ) / (ヲ) )	6.82%	6.26%

## ■ 前年同期の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因

資産売却によるオン・バランス資産の減少を主因に総エクスポージャーの額が減少したことによるものです。

# 流動性にかかる経営の健全性の状況

## 単体流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%、件)

項目		2025年度第2四半期		2025年度第1四半期	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	22,011,147		24,132,295	
資金流出額 (2)		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	12,472	1,172	12,377	1,159
3	うち、安定預金の額	1,063	31	1,112	33
4	うち、準安定預金の額	11,408	1,140	11,265	1,126
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	11,002,197	7,998,011	12,057,181	8,300,680
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	10,276,483	7,272,297	11,318,484	7,561,983
8	うち、負債性有価証券の額	725,713	725,713	738,696	738,696
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	58,772		57,567	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	5,799,088	3,953,841	5,511,136	3,814,558
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	3,558,855	3,558,855	3,477,657	3,477,657
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	2,240,233	394,986	2,033,478	336,900
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	3,399,731	237,369	3,324,952	192,457
15	偶発事象に係る資金流出額	5,471,094	157,327	5,769,407	157,628
16	資金流出合計額	12,406,495		12,524,051	
資金流入額 (3)		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	4,794	—	0	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	1,876,163	1,310,439	2,065,220	1,410,444
19	その他資金流入額	2,808,295	476,284	2,607,202	508,279
20	資金流入合計額	4,689,253	1,786,724	4,672,423	1,918,724
単体流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額	22,011,147		24,132,295	
22	純資金流出額	10,619,771		10,605,327	
23	単体流動性カバレッジ比率	207.2%		227.5%	
24	平均値計算用データ数	62		62	

## 単体流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

### ■ 時系列における単体流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

単体流動性カバレッジ比率は、過去2年間安定的に推移しています。

### ■ 単体流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

単体流動性カバレッジ比率は、所要水準を十分に上回る水準で推移しています。

今後の単体流動性カバレッジ比率の見通しが開示された比率と大きく乖離することは想定されていません。

単体流動性カバレッジ比率の実績値は、当初の見通しと大きく異なっていません。

### ■ 算入可能適格流動性資産の合計額に関する事項

単体流動性カバレッジ比率の状況に照らし、重要性の高い事項はありません。

### ■ その他単体流動性カバレッジ比率に関する事項

「適格オペレーショナル預金に係る特例」および「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」を適用していません。

# 流動性にかかる経営の健全性の状況

## 単体安定調達比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%)

項番		2025年度第2四半期					2025年度第1四半期				
		算入率考慮前金額				算入率 考慮後 金額	算入率考慮前金額				算入率 考慮後 金額
		満期 なし	6月 未満	6月以上 1年未満	1年 以上		満期 なし	6月 未満	6月以上 1年未満	1年 以上	
利用可能安定調達額 (1)											
1	資本の額	5,417,992	—	—	642,830	6,060,822	5,164,753	—	—	642,830	5,807,583
2	うち、普通出資等Tier1資本、その他Tier1資本及びTier2資本（基準日から1年を経過する前に弁済期が到来するものを除く。）に係る基礎項目の額	5,417,992	—	—	642,830	6,060,822	5,164,753	—	—	642,830	5,807,583
3	うち、上記に含まれない資本調達手段及び資本の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	個人及び中小企業等からの資金調達	12,086	—	—	—	10,928	12,142	—	—	—	10,988
5	うち、安定預金等の額	999	—	—	—	949	1,203	—	—	—	1,143
6	うち、準安定預金等の額	11,087	—	—	—	9,978	10,938	—	—	—	9,844
7	ホールセール資金調達	2,901,530	35,956,869	26,527,077	3,146,649	39,222,240	2,982,262	39,435,436	22,934,274	2,928,209	39,133,661
8	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	うち、その他のホールセール資金調達の額	2,901,530	35,956,869	26,527,077	3,146,649	39,222,240	2,982,262	39,435,436	22,934,274	2,928,209	39,133,661
10	相互に関係する資産がある負債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	その他の負債	11,699	3,687,214	20,902	964	10,457	4,461	3,412,337	120,248	33,954	60,171
12	うち、デリバティブ負債の額	—	—	—	957	—	—	—	—	33,907	—
13	うち、上記に含まれない負債の額	11,699	3,687,214	20,902	6	10,457	4,461	3,412,337	120,248	47	60,171
14	利用可能安定調達額合計					45,304,449					45,012,404
所要安定調達額 (2)											
15	流動資産の額					1,438,154					1,167,582
16	金融機関等に預け入れているオペレーショナル預金に相当するものの額	7,249	—	—	—	3,624	1,055	—	—	—	527
17	貸出金又はレポ形式の取引による資産及び有価証券その他これに類するものの額	5,829,490	6,009,677	1,595,076	24,959,192	29,526,598	5,521,257	5,126,223	1,776,598	23,134,529	27,396,603
18	うち、レベル1資産を担保とする金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	—	36,830	—	—	—	—	—	—	—	—
19	うち、項番18に含まれない金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	544,501	1,904,896	430,186	3,164,148	3,956,203	582,502	1,830,013	631,909	2,873,378	3,808,074
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引による資産の額（項番18、19及び22に該当する額を除く。）	489,654	3,871,661	1,114,671	8,335,554	9,915,376	562,113	3,178,948	1,019,294	8,052,868	9,355,176
21	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	—	2,164,753	341,743	457,310	1,562,745	—	1,413,703	338,291	385,128	1,136,676
22	うち、住宅ローン債権	—	1	1	7	8	—	1	1	8	8
23	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
24	うち、流動資産に該当しない有価証券その他これに類するもの	4,795,335	196,286	50,216	13,459,481	15,655,010	4,376,641	117,259	125,392	12,208,273	14,233,343
25	相互に関係する負債がある資産	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26	その他の資産等	1,008,422	338,210	144,546	1,759,209	3,017,468	927,762	284,547	146,754	1,630,877	2,884,396
27	うち、現物決済されるコモディティ（金を含む。）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
28	うち、デリバティブ取引等又は中央清算機関との取引に関連して預託した当初証拠金又は清算基金（連結貸借対照表に計上されないものを含む。）	—	—	—	716,835	610,628	—	—	—	663,608	565,317
29	うち、デリバティブ資産の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
30	うち、デリバティブ負債（変動証拠金の対価の額を減ずる前）の額	—	—	—	25,522	25,522	—	—	—	21,607	21,607
31	うち、上記に含まれない資産及び資本の額	1,008,422	338,210	144,546	1,016,852	2,381,317	927,762	284,547	146,754	945,662	2,297,470
32	オフ・バランス取引	—	—	—	7,759,211	276,244	—	—	—	7,251,852	255,815
33	所要安定調達額合計					34,262,090					31,704,925
34	単体安定調達比率					132.2%					141.9%

## 単体安定調達比率に関する定性的開示事項

### ■ 時系列における単体安定調達比率の変動に関する事項

単体安定調達比率は、過去3年間安定的に推移しています。

### ■ 相互に関係する資産・負債の特例に関する事項

「相互に関係する資産・負債の特例」を適用していません。

### ■ その他単体安定調達比率に関する事項

単体安定調達比率は、所要水準を十分に上回る水準で推移しています。

今後の単体安定調達比率の見通しが開示された比率と大きく乖離することは想定されていません。

単体安定調達比率の実績値は、当初の見通しと大きく異なっていません。

2026年1月14日

## 確認書

- 1 私は、本半期ディスクロージャー誌に掲載した当金庫の半期会計期間（2025年4月1日から2025年9月30日まで）にかかる連結貸借対照表、連結損益計算書、連結包括利益計算書、連結剰余金計算書、連結キャッシュ・フロー計算書、貸借対照表および損益計算書が、農林中央金庫法施行規則等の関係諸法令に準拠し、適正に表示されていることを確認いたしました。
- 2 特記事項はございません。

農林中央金庫  
代表理事 理事長

北林 太郎

# 資本・会員の状況

## ■ 会員数および出資口数 (2025年9月30日現在)

### 普通出資

出資一口の金額100円

区 分	会員数 (うち後配出資会員数)	出資口数 (うち後配出資口数)
農業協同組合	625 (132)	10,749,137,420 ( 9,655,330,000)
農業協同組合連合会	93 ( 31)	35,743,451,690 (33,039,690,000)
森林組合	590 ( 0)	19,946,720 ( 0)
生産森林組合	10 ( 0)	14,050 ( 0)
森林組合連合会	45 ( 0)	22,590,600 ( 0)
漁業協同組合	881 ( 5)	132,792,451 ( 72,630,000)
漁業生産組合	17 ( 0)	21,140 ( 0)
漁業協同組合連合会	63 ( 10)	1,223,523,489 ( 899,450,000)
水産加工業協同組合	33 ( 0)	501,700 ( 0)
水産加工業協同組合連合会	6 ( 0)	694,650 ( 0)
共済水産業協同組合連合会	1 ( 0)	7,064,800 ( 0)
農業共済組合	44 ( 0)	1,338,100 ( 0)
農業共済組合連合会	3 ( 0)	21,000 ( 0)
漁船保険組合	1 ( 0)	2,454,350 ( 0)
農業信用基金協会	10 ( 0)	139,650 ( 0)
漁業信用基金協会	4 ( 0)	17,158,100 ( 0)
漁業共済組合	11 ( 0)	132,000 ( 0)
漁業共済組合連合会	1 ( 0)	292,800 ( 0)
土地改良区	711 ( 0)	2,867,640 ( 0)
土地改良区連合	3 ( 0)	2,450 ( 0)
蚕糸業、林業又は塩業に関する中小企業等協同組合	15 ( 0)	133,500 ( 0)
計	3,167 (178)	47,924,278,300 (43,667,100,000)

## ■ 会員の議決権について

当金庫は、農林水産業協同組織の全国金融機関であり、経営の意思決定機関は会員の代表（総代）によって構成される総代会を基本としています。この総代会の議決権は、株式会社の1株1議決権とは異なり、原則として、出資口数にかかわらず平等となっています。

したがって、大口会員一覧等は掲載していません。

## ■ 資本金の推移

(単位：百万円)

年 月 日	増 資 額	増資後資本金	摘 要
1983年11月30日	15,000	45,000	割 当
1990年11月30日	30,000	75,000	割 当
1992年11月30日	25,000	100,000	割 当
1995年2月16日	24,999	124,999	私 募
1997年9月25日	150,000	274,999	割 当
1998年3月25日	850,000	1,124,999	割 当
2002年11月29日	100,000	1,224,999	割 当
2005年12月1日	225,717	1,450,717	割 当
2006年3月30日	14,300	1,465,017	割 当
2006年9月29日	19,000	1,484,017	割 当
2007年11月26日	15,900	1,499,917	割 当
2008年2月28日	12,900	1,512,817	割 当
2008年3月25日	503,216	2,016,033	割 当
2008年12月29日	24,800	2,040,833	割 当
2009年3月30日	1,380,537	3,421,370	割 当
2009年9月28日	4,539	3,425,909	割 当
2015年9月29日	45,551	3,471,460	割 当
2015年12月29日	9,028	3,480,488	割 当
2019年3月29日	559,710	4,040,198	割 当
2024年9月30日	736,058	4,776,257	割 当
2025年3月31日	41,170	4,817,427	割 当

# 役員の一覧 (2025年9月30日現在)

## 経営管理委員

会長

**山野 徹**

一般社団法人 全国農業協同組合中央会  
代表理事会長

**寺下 三郎**

JAバンク代表者全国会議  
議長

**坂本 雅信**

全国漁業協同組合連合会  
代表理事会長

**中崎 和久**

全国森林組合連合会  
代表理事会長

**伊藤 清孝**

岩手県信用農業協同組合連合会  
経営管理委員会会長

**平本 光男**

神奈川県信用農業協同組合連合会  
経営管理委員会会長

**齋藤 種治**

愛知県信用農業協同組合連合会  
経営管理委員会会長

**福本 博之**

兵庫県信用農業協同組合連合会  
経営管理委員会会長

**占部 浩道**

広島県信用農業協同組合連合会  
経営管理委員会会長

**白水 清博**

福岡県信用農業協同組合連合会  
経営管理委員会会長

**久保田 正**

九州信用漁業協同組合連合会  
経営管理委員会会長

**前川 収**

熊本県森林組合連合会  
代表理事会長

**坂東 眞理子**

(金融識見者)

**田邊 昌徳**

(金融識見者)

**小林 栄三**

(金融識見者)

**佐藤 隆文**

(金融識見者)

**皆川 芳嗣**

(金融識見者)

**國廣 正**

(金融識見者)

**北林 太郎**

(金融識見者)

## 理事・執行役員

**北林 太郎**

代表理事専務執行役員  
最高経営責任者 (CEO)

**長野 真樹**

代表理事専務執行役員  
最高執行責任者 (COO) 兼最高財務責任者 (CFO)  
コーポレート本部統括役員

**川田 淳次**

理事専務執行役員  
JA・JF事業統括責任者  
リテール事業本部統括役員

**尾崎 太郎**

理事専務執行役員  
食農法人営業統括責任者  
食農法人営業本部統括役員

**安武 篤**

理事専務執行役員  
最高リスク管理責任者 (CRO) (BCP・財務リスク担当)  
コーポレート本部 リスク管理ユニット統括役員

**牛窪 克彦**

理事専務執行役員  
最高投資責任者 (CIO)  
グローバルインベストメント&バンキング本部統括役員

**半場 雄二**

理事常務執行役員  
ITデジタル統括責任者 (CI&DO)

**内海 智江**

常務執行役員 (事務ITユニット)  
事務部門長  
女性活躍・ダイバーシティ推進責任者 (CDO)

**川島 憲治**

常務執行役員 (経営管理ユニット)  
最高戦略責任者 (CSO)  
サステナビリティ共同責任者 (Co-CSuO)

**土田 智子**

常務執行役員 (バリューチェーンユニット)  
食農法人営業共同責任者  
サステナビリティ共同責任者 (Co-CSuO)

**滝井 一貴**

常務執行役員  
JA・JF事業共同責任者

**山田 幸弘**

常務執行役員  
共同投資責任者 (Co-CIO)

**長谷川 智成**

常務執行役員 (バンキングユニット)  
食農法人営業共同責任者

**篠田 崇**

常務執行役員  
JA・JF事業共同責任者

**爲井 清文**

常務執行役員 (バリューチェーンユニット)  
食農法人営業共同責任者

**森 順次**

常務執行役員  
共同投資責任者 (Co-CIO)

**千代 康治**

執行役員 (法務・コンプライアンス部長)  
最高コンプライアンス責任者 (CCO)  
(非財務リスク担当)

**宮路 出**

執行役員 (事業戦略投資部長)  
事業戦略投資責任者

**小笠原 亜紀**

執行役員 (人事部長)  
最高人事責任者 (CHRO)

## 監事

**岩曾 聡**

**三浦 綾子**

**室井 雅博**

**酒井 弘行**

**栃尾 雅也**

注 監事のうち室井雅博、酒井弘行および栃尾雅也は、農林中央金庫法第24条第3項に定める要件を満たす監事です。

# 当金庫のグループ会社一覧

(2025年9月30日現在)

名称	主たる営業所または事務所の所在地・電話	事業の内容	設立年月日	資本金(百万円) 議決権の所有割合 <sup>注1</sup> (%)
農中信託銀行(株)	東京都千代田区神田錦町2-2-1 Tel 03-5281-1311	信託業務・銀行業務	1995年 8月17日	20,000 100.00
系統債権管理回収機構(株)	東京都豊島区東池袋3-23-14 Tel 03-5904-9591	不良債権等の管理・回収業務	2001年 4月11日	500 100.00
(株)農林中金総合研究所	東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-11 Tel 03-6362-7700	農林漁業・組合金融・内外経済等の調査・研究	1986年 3月25日	300 100.00
農林中金ファシリティーズ(株)	東京都江東区豊洲3-2-24 Tel 03-6370-1261	ファシリティーマネジメント業務・事務受託業務	1956年 8月6日	100 100.00
農中ビジネスサポート(株)	東京都千代田区大手町1-2-1 Tel 03-6362-7147	事務受託業務	1998年 8月18日	100 100.00
農林中金キャピタル(株)	東京都千代田区大手町1-3-1 Tel 03-6378-7388	プライベートエクイティ投資等、投資事業組合の運営管理業務	2021年 8月10日	100 100.00
農林中金ビジネスアシスト(株)	東京都千代田区大手町1-3-1 Tel 03-6757-9256	事務受託業務・農福連携事業	2016年 12月1日	30 100.00 (20.00) <sup>注2</sup>
(株)農林中金アカデミー	東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-11 Tel 03-6457-8806	教育研修	1981年 5月25日	20 100.00
農林中金パリュウ インベストメンツ(株)	東京都千代田区内幸町2-2-3 Tel 03-3580-2050	国内外株式にかかる投資運用業務ならびに投資助言業務	2014年 10月2日	444 92.50 (27.75) <sup>注2</sup>
協同住宅ローン(株)	東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-11 Tel 03-5656-9900	住宅ローン貸付・住宅ローン保証等	1979年 8月10日	10,500 92.12
農中情報システム(株)	東京都江東区豊洲3-2-3 Tel 03-4524-6100	システム開発・維持管理	1981年 5月29日	100 90.00
(株)AgriweB	東京都江東区豊洲3-2-24	情報通信業	2025年 1月7日	30 86.66
農中JAML投資顧問(株)	東京都千代田区神田小川町3-9-2 <sup>注3</sup> Tel 03-5577-7217	投資法人の資産の運用にかかる業務	2021年 9月15日	100 70.00
農林中金全共連アセット マネジメント(株)	東京都千代田区九段南1-6-5 Tel 03-5210-8500	投資信託委託・投資顧問業務	1993年 9月28日	1,466 66.65
オーナーズクラス(株)	東京都千代田区内幸町2-2-3	企業型確定拠出年金の運営管理 機関事業(予定)	2025年 9月30日	600 60.00 (60.00) <sup>注2</sup>
JAカード(株)	東京都千代田区外神田4-14-1 Tel 03-5296-1557	JAカード事業等の企画・推進	2017年 10月2日	100 51.00
アグリビジネス投資育成(株)	東京都千代田区大手町1-3-1 Tel 03-5577-6377	農業法人等投資育成業務	2002年 10月24日	6,070 38.10
JA三井リース(株)	東京都中央区銀座8-13-1 Tel 03-6775-3000	総合リース業	2008年 4月1日	32,000 34.67
東銀リース(株) <sup>注4</sup>	東京都中央区新川2-27-1 Tel 03-3537-8032	総合リース業	1979年 10月6日	20,049 25.00
アント・キャピタル・ パートナーズ(株)	東京都千代田区丸の内2-4-1 Tel 03-3284-1711	プライベートエクイティ投資・ 投資事業組合の運営管理業務等	2000年 10月23日	100 24.95
Norinchukin Bank Europe N.V.	オランダ王国 Gustav Mahlerlaan 1216, 4th Floor, 1081 LA Amsterdam, The Netherlands	欧州における商業銀行業務	2018年 9月21日	2,000百万ユーロ 100.00
Norinchukin Australia Pty Limited	オーストラリア Level 29, 126 Phillip Street, Sydney, NSW2000, Australia	オーストラリアおよびニュー ジーランドにおけるプロジェク トファイナンス貸付業務等	2017年 2月8日	401百万豪ドル 100.00
Norinchukin Hong Kong Limited	香港 34th Floor, Edinburgh Tower, The Landmark, 15 Queen's Road, Central, Hong Kong, People's Republic of China <sup>注5</sup>	香港、マカオおよび中国広東省 を中心に、輸出支援、市場調査 および投融資媒介業務等	2023年 2月7日	3.4百万香港ドル 100.00
Gulf Japan Food Fund GP	英国領ケイマン諸島 PO Box 309, Uglad House, Grand Cayman, KY1-1104, Cayman Islands	投資業務	2015年 7月29日	50千米ドル 20.10

注1 「議決権の所有割合」は小数点以下第3位を切り捨てて表示しています。

注2 「議決権の所有割合」欄の( )内は子会社による間接所有の割合(内書き)です。

注3 農中JAML投資顧問(株)は2025年12月19日付で主たる事務所の所在地を「東京都中央区日本橋室町3-4-4」に変更しています。

注4 東銀リース(株)は2025年10月1日付で社名を「MUFG ファイナンス&リーシング(株)」に変更しています。

注5 Norinchukin Hong Kong Limitedは2026年1月12日付で主たる事務所の所在地を「Suite 3202, 32/F, Two Exchange Square, 8 Connaught Place, Central, Hong Kong, People's Republic of China」に変更しています。

# 店舗一覧 (農林中央金庫の金融機関コードは3000です。)

(2025年9月30日現在)

## 本店 [Otemachi Oneタワー]

(店番：958) 〒100-8155 東京都千代田区大手町1-2-1  
Tel 03 (3279) 0111

**札幌支店** (店番：100) 〒060-0042 札幌市中央区大通西3-7  
Tel 011 (241) 4211

**青森支店** (店番：200) 〒030-0847 青森市東大野2-1-15  
Tel 017 (762) 4400

**仙台支店** (店番：220) 〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-2-16  
Tel 022 (711) 7531

**秋田支店** (店番：230) 〒010-0976 秋田市八橋南2-10-16  
Tel 018 (863) 6900

**山形支店** (店番：240) 〒990-0042 山形市七日町3-1-16  
Tel 023 (641) 6271

**福島支店** (店番：250) 〒960-0231 福島市飯坂町平野字三枚長1-1  
Tel 024 (552) 5600

**宇都宮支店** (店番：310) 〒321-0905 宇都宮市平出工業団地9-25  
Tel 028 (305) 4910

**前橋支店** (店番：320) 〒379-2147 前橋市亀里町1310  
Tel 027 (220) 2700

**千葉支店** (店番：340) 〒260-0031 千葉市中央区新千葉3-2-6  
Tel 043 (369) 4000

**富山支店** (店番：410) 〒930-0006 富山市新総曲輪2-21  
Tel 076 (445) 2500

**名古屋支店** (店番：440) 〒460-0008 名古屋市中区栄2-3-6  
Tel 052 (201) 6111

**大阪支店** (店番：530) 〒541-0042 大阪市中央区今橋4-1-1  
Tel 06 (6205) 2111

**岡山支店** (店番：620) 〒700-8727 岡山市北区磨屋町9-18-101  
Tel 086 (222) 3630

**高松支店** (店番：710) 〒760-8608 高松市番町1-1-5  
Tel 087 (851) 4406

**福岡支店** (店番：800) 〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町1-3  
Tel 092 (271) 2111

**長崎支店** (店番：820) 〒850-0862 長崎市出島町1-20  
Tel 095 (827) 3111

**熊本支店** (店番：830) 〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町2-3  
Tel 096 (353) 1191

**那覇支店** (店番：870) 〒900-0021 那覇市泉崎1-20-1  
Tel 098 (861) 1511

## ニューヨーク支店

21st Floor, 245 Park Avenue,  
New York, NY 10167-0104, U.S.A.  
Tel 1-212-697-1717

## ロンドン支店

4th Floor, 155 Bishopsgate,  
London EC2M 3YX, U.K.  
Tel 44-20-7588-6589

## シンガポール支店

12 Marina Boulevard #38-01/02,  
Marina Bay Financial Centre Tower 3,  
Singapore 018982  
Tel 65-6535-1011

## 北京駐在員事務所

100022 中華人民共和国 北京市朝陽区  
建国門外大街甲26号長富宮併公樓601号室  
Tel 86-10-6513-0858



## プロフィール

名称	■ 農林中央金庫 (英文名称: The Norinchukin Bank)
根拠法	■ 農林中央金庫法 (平成13年法律第93号)
設立年月日	■ 1923(大正12)年12月20日
経営管理委員会会長	■ <small>やまの とおる</small> 山野 徹
代表理事専任社長	■ <small>きたばやし たろう</small> 北林 太郎
資本金	■ 4兆8,174億円 (2025年9月30日現在) 出資は、会員から受け入れています。
連結総資産額	■ 83兆2,928億円 (2025年9月30日現在)
連結自己資本比率 (国際統一基準)	■ 普通出資等Tier1比率 18.22% (2025年9月30日現在) ■ Tier1比率 20.05% (2025年9月30日現在) ■ 総自己資本比率 22.47% (2025年9月30日現在)
会員	■ JA(農協)、JF(漁協)、JForest(森組) およびそれらの連合会、その他の農 林水産業者の協同組織等のうち、農 林中央金庫に出資している団体。 (2025年9月30日現在 3,167団体)
従業員数	■ 3,380人 (2025年9月30日現在)
事業所	■ 本店…1 ■ 国内支店…18 ■ 海外支店…3 ■ 海外駐在員事務所…1 (2025年9月30日現在)
格付	(2025年9月30日現在)

格付機関名	長期債務格付	短期債務格付
S&P社	A	A-1
Moody's社	A1	P-1

## 農林中央金庫 経営企画部

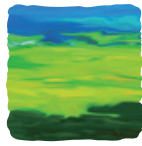
発行: 2026年1月  
〒100-8155  
東京都千代田区大手町1-2-1 Otemachi Oneタワー  
TEL 03-3279-0111

### ウェブサイトアドレス

- 農林中央金庫  
<https://www.nochubank.or.jp/>
- JAバンク  
<https://www.jabank.org/>
- JFマリンバンク  
<https://www.jfmbk.org/>

### お問い合わせ先

- 相談・苦情等受付窓口  
経営企画部 苦情相談室  
03-3279-0111(本店代表)
- 当金庫が契約している農林中央金庫法上の  
指定紛争解決機関  
一般社団法人全国銀行協会 全国銀行協会相談室  
0570-017109、03-5252-3772
- 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん  
相談センター  
0120-64-5005
- 一般社団法人JAバンク・JFマリンバンク相談所  
03-6837-1359(JAバンクに関するもの)  
03-6631-3226(JFマリンバンクに関するもの)
- 弁護士会 紛争解決センター等  
農林中央金庫・ウェブサイトの「苦情、ご相談など」  
ページをご覧ください。



NORINCHUKIN

農林中央金庫

